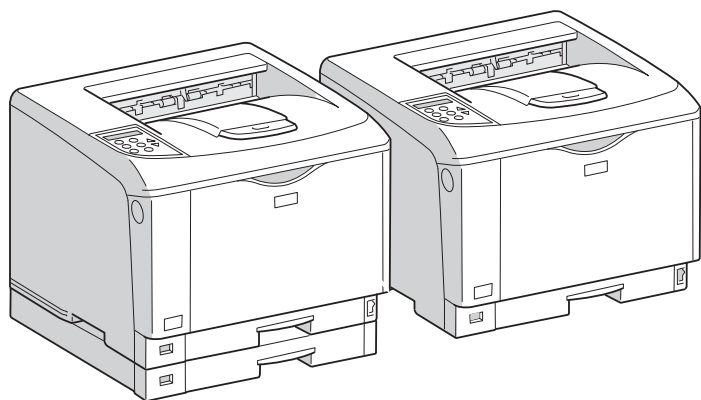
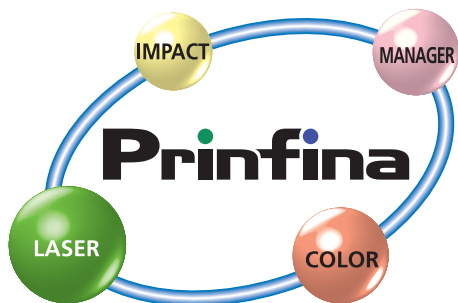


**HITACHI**  
Inspire the Next

日立モノクロページプリンター  
**Prinfina** LASER BX3540/3530

# Prinfina

## PC-PL3540/3530シリーズ ページプリンター取扱説明書 ハードウェアガイド



マニュアルはよく読み、保管してください。

- ・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解してください。
- ・このマニュアルは、いつでも参照できるように、手近な所に保管してください。

## ■重要なお知らせ

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- (4) 本製品を運用した結果については(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 弊社指定のオプションまたは消耗品以外を装着してのトラブルについては(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

## ■プリンターの信頼性について

本プリンターは、一般事務用を意図して設計・作成されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、弊社は一切責任を負いません。

## ■規制、対策などについて

### ●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

### ●高調波電流規格：JIS C 6100-3-2 適合品

JIS C 6100-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1相当の入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

### ●プリンターでの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘らず、法律に違反し、罰せられます。

#### (1) 複製、印刷することが禁止されているもの

（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙
  - ・関連法規 刑法 第148条、第149条、第162条
  - ・通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
  - ・郵便切手類模造等取締法
  - ・紙幣類似証券取締法
  - ・印紙等模造取締法

#### (2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
  - ・関連法規 刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
  - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

#### (3) 著作権法で保護されているもの

- ・著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

### ●輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

### ■保守部品について

本プリンターの保守用部品の保有期限は製造打ち切り後5年です。

### ■著作権についてのお知らせ

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

# はじめに

このたびは、日立ページプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
本機を正しくお使いいただくために、本書は必ずお読みください。  
また、お読みいただいたあとも大切に保管してください。

添付品に欠損・欠品等ありましたら、担当営業またはご購入先までご連絡ください。

## お問い合わせ先

### ●プリンターの操作方法などについてのお問い合わせ

HITAC カスタマ・アンサ・センターにお問い合わせください。

製品の技術的なお問い合わせについて回答いたします。

ただし、各言語によるユーザープログラム等の技術支援は除きます。

また、明らかに故障であると思われる内容につきましては、販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

HITAC カスタマ・アンサ・センター（HCA センター）

フリーダイヤル 0120-2580-12

受付時間 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

### ■コールバック方式

受付担当者がお問い合わせ内容を承り、専門エンジニアが折り返し電話またはメールでお答えします。

### ●故障や保守サービスについてのお問い合わせ

トラブルが発生した場合は、まず、取扱説明書（本書）をご確認ください。

故障と判断される場合は販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。



# プリンターを安全にお使いいただくために

## ● 安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

- ・操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。
  - ・装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。
- これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

## ● シンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。



これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。



これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。



これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

**注意**

これは、装置の重大な損害、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。



### 【表記例1】感電注意

△の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。



### 【表記例2】分解禁止

⊘の図記号は行ってはいけないことを示し、⊘の中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。



### 【表記例3】電源プラグをコンセントから抜け

●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

## ● 操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡ください。

## ● 自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

## 警告



### 異常な熱さ、煙、異常音、異臭

万一、異常な熱さ、煙が出ている、異常音、へんなにおいがするなどの異常が発生した場合は、電源スイッチ OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。すぐに電源プラグを抜けるように、機械は電源コンセントに出来るだけ近い位置に設置し、コンセントの周りには物を置かないでください。



### アース線の接続

アース線を必ず接続してください。アースが接続されないと、万一、漏電した場合は、火災や感電の原因になります。

- ・コンセントの N 線がアースに接続されていることを確認の上、接続してください。
- ・アース線のアース接続部と専門業者の施工したコンセントのアース端子を確実に接続してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつながぐ前に行ってください。
- ・アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。感電の原因になります。
- ・移動後にも必ずアース線を接続してください。



### 使用する電源

専門業者の施工した AC100V、50/60Hz、15A の専用コンセント以外には接続しないでください。パソコンなどのサービスコンセントには接続しないでください。容量不足で過熱し発煙や火災の原因となります。



### 電源コードの取り扱い

同梱されている電源コードセットは本機専用です。他の機器には使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工したりしないでください。また、ものを載せたり、押しつけたり、引っ張ったり、折り曲げたり、熱器具のそばで使用すると電源コードの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。
- ・延長コードの使用は避けてください。



### 装置内部への異物の混入

通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や液体や燃えやすい物などを入れてしないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



### 電源プラグの抜き差し

- ・電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- ・電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
- ・休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
- ・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



### 電源プラグの接触不良やトラッキング

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。

- ・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
- ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
- ・グラグラしないコンセントを使ってください。



### 装置の内部

本書の指示に従って行う作業を除いて、安全のため装置内部は不用意に手を入れないでください。機構部などでけがをする原因になります。

本書の指示による作業で装置内部を点検する時は、ネックレスやブレスレットなどが装置内部に触れないように注意してください。やけどや感電の原因になります。



### 装置上に物を置く

花瓶、植木鉢などの水の入った容器や虫ピン、クリップ、アクセサリなどの小さな金属物を置かないでください。内部に入った場合、そのまま使用すると、感電や発煙、発火の原因になります。



### 可燃性のガスや揮発性液体の近くでの使用

可燃性のスプレーやマニキュア、ペディキュア、除光液、アルコール、シンナーなど揮発性の液体は、プリンターの近くまたは内部で使ったりおかないでください。プリンターの中に入って引火すると火災の原因になります。



### 修理・改造・分解

本書の指示に従って行う紙づまりの処理や消耗品の交換、オプションなどの増設作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。装置内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、火災や感電、やけど、失明の原因になります。



### タコ足配線

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。



### 湿気やほこりの多い場所での使用

浴槽、洗面台、台所の流し台、水道の蛇口付近、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、加湿器のそば、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所、雨や雪が降りかかるような場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。

本体内部にほこりが溜まることによって、内部の精密部品の冷却を妨げ、故障ややけどの原因になります。



### 温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合や空調を入れた直後などで急激な温度変化が生じた場合、装置の表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。



### 通気孔

通気孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。物を置いたり立てかけたり、壁の近くで使用して通気孔をふさがないようにください。ベッドやソファ、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。



### 日本国以外での使用

本プリンターは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており本プリンターは適合していません。



### 電源スイッチについて

電源を切っても、一部の回路には通電されています。休暇や旅行など長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。万一、部品破損時には発煙、発火の原因になります。



### 落下などによる衝撃

装置を落下させたり、ぶつけたりするなど過大な衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



### トナーカートリッジ

トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）またはトナーの入った容器を火中に投入しないでください。カートリッジ内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったりトナー粉がはねたりして、やけどや火災の原因になります。



### 用紙やトナーカートリッジ

用紙やトナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。



### 掃除機の使用

掃除機を使用する場合はトナー専用掃除機を使用してください。トナー専用掃除機以外ではトナーが飛散したり粉塵爆発することがあります。



### ポリ袋の取り扱い

装置梱包用のポリ袋は、小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。かぶったりすると、窒息するおそれがあります。取り出したらすぐにおさまの手の届かない所へかたづけてください。



### オプションの増設

オプションを接続するときは、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類をプリンターから外してください。また、マニュアルの説明に従い、マニュアルで使用できることが明記されたオプションを使用してください。それ以外のオプションを使用すると、接続仕様の違いによる装置の故障から発煙、発火、火災や故障の原因になります。

- ・ボードを止めるネジはしっかりと締めてください。



### プリンターの移動

プリンターを移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類や転倒防止器具などを外したことを確認の上行なってください。接続したまま移動すると、装置やコードが変形したり傷ついたりして火災や感電の原因になります。

外付けのオプションを追加している場合は、取り外してから移動してください。一緒に移動すると落下してけがの原因になります。



## 注意



### プリンター内部品への接触

装置内部には高温の部分があります。使用中あるいは使用直後は定着ユニットや「高温注意」のラベルが貼ってあるその周囲は非常に高温になっていることがあります。

- ・部品が常温になるまで約30分以上待ってください。
  - ・定着ユニットを持ち上げるときは、必ず取っ手部分を持ってください。
- 触れるとやけどの原因になります。



### 接続端子への接触

接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所に置かないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。



### 金属など端面への接触

装置の移動、オプションの追加などで金属やプラスチックなどの端面に触れる場合は、注意して触れてください。または、綿手袋を着用してください。けがをするおそれがあります。



### プリンターの移動

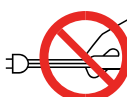
プリンター本体、PC-PL3540 は約 23.9Kg (PC-PL3530 は約 20.2Kg) あります。

機械を移動するときは、両側面にある運搬用取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



### アルミ電解コンデンサーについて

装置に使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、1日に約8時間、1ヶ月で25日間使用で約5年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液の漏れは、発煙・感電の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を超えて使用する場合は、保守部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。



### 電源プラグの抜きとりについて

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。



### レーザー光について

レーザー光は人体に有害となるおそれがあります。そのため、本装置内部で発生する放射は保護ケースと外部カバーによって保護されており、お客様が通常の操作をする場合にはレーザー光が漏れることはありませんが、安全のために以下の注意事項を必ずお守りください。

- ・本書で指示された以外のカバーは絶対に開けないでください。レーザー光が漏れて目に入った場合、目に傷害が起こる原因になります。レーザー光は目に見えませんが、注意が必要です。



### 不安定な場所での使用

ぐらついた台の上や傾いたところ、狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。



### トナーについて

- ・トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。
  - ・トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。
  - ・トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
  - ・トナーを飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。
- 必要に応じて医師の診断を受けてください。



### トナーについて

紙づまりなどで用紙を装置内部から取り除く時は、紙づまりしている用紙の上に乗っているトナーが飛び散らないように丁寧に取り除いてください。手や衣服がトナーで汚れた場合は、すぐに水で洗い流してください。温水で洗うなど過熱するとトナーが融着しとれなくなることがあります。



### 目的以外の使用

踏み台やブックエンドなど、プリンター本来の目的以外に使用しないでください。壊れたり、倒れたりして、けがや故障の原因になります。乗ったり、よりかかったりしないでください。こわれたり、倒れたりしてけがの原因になります。重いものを置かないでください。装置が破損するおそれがあります。また、バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になります。



## 注意



### オプションの取り付け

オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが OFF になっていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。



### 信号ケーブルについて

ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。足をひっかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。また大切なデータが失われるおそれがあります。また、ケーブルの上に重量物を載せたり、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続装置などの故障の原因になります。



### 電源プラグ

電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。埃がたまると火災の原因になります。



### 換気について

狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



### 小さなお子さまなどの使用時

小さなお子さまなどがお使いになるときは、必ず大人の方の見守りが必要です。カバーに指を挟んだりして、けがの原因になります。トナーカートリッジなどの消耗品はお子さまの手が届かないところへ保管してください。



### 用紙について

ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙などの導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

用紙を補給するときや紙づまりを取り除く時は用紙の端で手を切ったりしないように注意して取り扱ってください。

用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

## 注意



### 屋外での使用

屋外では使用しないでください。故障の原因になります。



### 高温になるところでの使用

直射日光が当たる場所やストーブのような熱機具の近くに置かないでください。故障の原因になります。



### 特殊な環境での使用

急激な温度変化や湿度変化がある場所、振動がある場所、強い磁気や電磁波を発生する場所の近く、実験室など化学反応を起こすような場所、塩分を多量に含んだ空気や毒性のガスを含んでいる場所には設置しないでください。使用した場合、あるいは使用しない場合でも故障の原因となります。



### 磁気を嫌う物について

トナーカートリッジにフロッピーディスクなど、磁気を嫌う製品を近づけないでください。データは損などの原因になることがあります。



### 高電力機器との使用

エアコン、コピー機、シュレッダーなど高電力機器と同じコンセントやブレーカで使用すると、ノイズにより文字化けなどが発生する場合があります。どうしてもこれらの機器と同じコンセントで使用することが避けられない場合には、フィルタ付 OA タップなどをご使用願います。



### 静電気について

プリンターやオプションは精密機器です。わずかな静電気も故障の原因になります。あらかじめ金属に触れるなどして、体から静電気を逃がしておいてください。



### 電波障害について

ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- ・コンセントを別にする



### プリンターの廃棄

プリンターや消耗品を廃棄する時には、廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、お買い求め先にご相談いただくか、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、（社）全国産業廃棄物連合協会に用意されています。

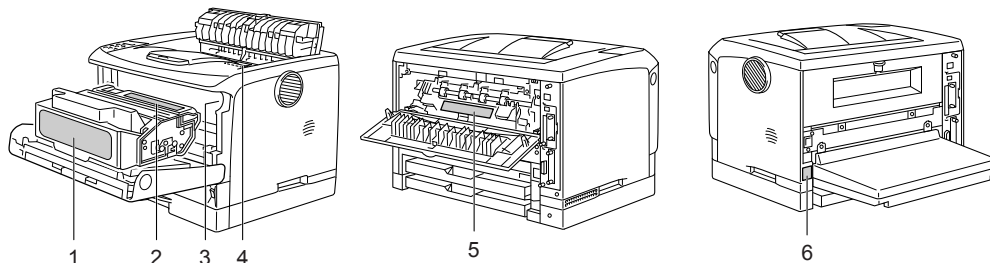


### トナーカートリッジの回収

使用済み消耗品（トナーカートリッジ）の回収を行っております。ご購入いただいた販売店へのご依頼、あるいはホームページでのお申し込みをお願いいたします。

## 警告、注意のラベルまたは刻印の位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、**⚠警告**、**⚠注意**または刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



AUA004S

### ① トナーの操作注意

**⊘** トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

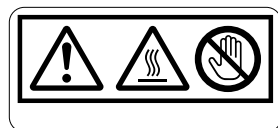
トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

### ② トナーの火中投棄警告

<b>⚠</b> <b>WARNING</b> <b>ATTENTION</b> <b>WARNING</b> <b>AVVISO</b> <b>AVISO</b> <b>ADVERTENCIA</b> <b>警告</b>	<b>⊘</b>	● Do not incinerate toner or toner containers. Toner dust may cause flashback when exposed to an open flame.
		● Ne pas incinérer les cartouches ni les boîtes de la poudre de toner car cela peut provoquer un retour de flamme.
		● Verbrennen Sie keinen Toner oder Tonerkartusche, explodieren.
		● Non gettare il toner o i contenitori del toner sul fuoco. La polvere del toner si può incendiare dalla fiamma.
		● No incinerar el tóner ni los contenedores de tóner. El polvo de tóner puede inflamarse al ser expuesto al fuego.
		● Não exponha o Toner ou a sua embalagem ao fogo. O pó de Toner poderá explodir quando exposto a chama viva.
		● トナー又はトナーの入った容器を直接焼却炉等の火中に投入しないでください。火傷をするおそれがあります。

トナー又はトナーの入った容器を直接焼却炉等の火中に投入しないでください。火傷をするおそれがあります。

### ③ 定着ユニットの高温注意 (トナーカートリッジと定着ユニットの間にある遮蔽版に貼られています)



(機械内部には) 高温の部分があります。このラベルが貼ってある周辺には触れないでください。やけど(けが)の原因になります。

### ④ 定着ユニットの高温注意 (本体排紙口カバーを開けたところから見える定着ユニットに貼られています)



(機械内部には) 高温の部分があります。このラベルが貼ってある周辺には触れないでください。やけど(けが)の原因になります。

⑤定着ユニットの高温注意

	<b>CAUTION</b>	<b>PRECAUCIÓN</b>		●High temperature.	●Alta temperatura.
	<b>ACHTUNG</b>	<b>ATTENZIONE</b>		●Hohe Temperatur.	●Temperatura elevada.
	<b>ATTENTION</b>	<b>高温注意</b>			●Temperature leve.

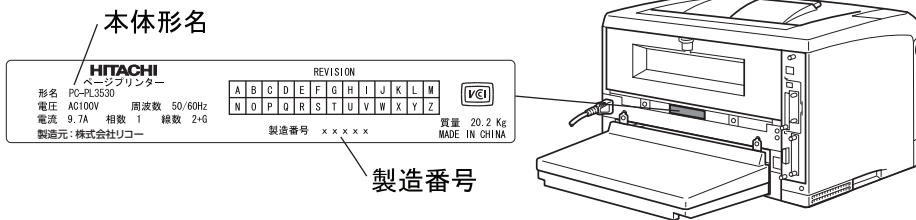
(機械内部には) 高温の部分があります。このラベルが貼ってある周辺には触れないでください。やけど(けが)の原因になります。

⑥アース接続の警告



アース接続してください。

本体形名および製造番号の表示位置



- ・本体形名、製造番号の書かれたラベルは、サービスや保守の際の確認に必要です。はがさないでください。

## ● 省エネモードについて

### ・低電力機能

- ・本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- ・省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

### ・機能の仕様

低電力機能	消費電力	4.5W
	省エネモードへの移行時間	1分

### ・エネルギー消費効率

本機のエネルギー消費効率は、以下のとおりです。

区分名	エネルギー消費効率
C	118kWh/年

## ● 再生紙

環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

---

# 目次

---

プリンターを安全にお使いいただくために	
使用説明書について	5
お使いになる前に	9

## 1. 各部の名称とはたらき

---

全体	11
背面	13
内部	14
操作部	16

## 2. オプションを取り付ける

---

オプションの構成	19
オプション取り付けの流れ	20
オプションの取り付け	21
500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニットを取り付ける	23
拡張 HDD を取り付ける	26
メモリモジュールを取り付ける	28
拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードを取り付ける	33
両面印刷ユニットを取り付ける	35

## 3. パソコンとの接続

---

イーサネットケーブルで接続する	39
LED の見かた	40
USB ケーブルで接続する	41
パラレルケーブルで接続する	42

## 4. インターフェイス設定

---

イーサネットを使用する	43
通信速度を設定する	47

## 5. 用紙のセット

---

使用できる用紙の種類とサイズ	51
用紙をセットする	54
給紙トレイ（標準）、500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニット（オプション）に用紙を セットする	54
本体給紙トレイ、増設トレイユニットの用紙サイズを変更する	56
給紙トレイカバーの取り付け方	59
防塵シートの取り付け方	60
設定項目のないサイズの用紙をセットしたとき	61
不定形サイズの用紙をセットする	63
給紙トレイの用紙種類を設定する	65
手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする	66
手差しトレイ（マルチ）に定形サイズの用紙をセットする	68

手差しトレイ（マルチ）に不定形サイズ of 用紙をセットする	69
手差しトレイ（マルチ）の用紙種類を設定する	71

## 6. 消耗品の交換

トナーカートリッジを交換する	73
----------------	----

## 7. 清掃・調整

清掃するときの注意	79
フリクションパッドを清掃する	81
給紙コ口を清掃する	83
トレイ 1、増設トレイユニットの給紙コ口を清掃する	83
トレイ 2 の給紙コ口を清掃する	86
レジストローラー周辺を清掃する	91
印刷濃度を調整する	94
印刷位置を調整する	96
用紙の反りを低減する	99

## 8. 困ったときには

操作部にメッセージが表示されたとき	101
状態表示メッセージ	101
エラーコードが表示されないメッセージ	102
エラーコードが表示されるメッセージ	108
印刷がはじまらないとき	114
パソコンとケーブルで直接接続しているとき	115
思いどおりに印刷できないとき	117
その他のトラブルシューティング	121

## 9. 紙づまりの対処

用紙がつまったとき	127
「ヨウシミスフィード キュウシトレイ」の場合	128
「ヨウシミスフィード ホンタイナイフ」の場合	129
「ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ」の場合	131
「ヨウシミスフィード リョウメンユニット（ウシロ）」の場合	137

## 10. 付録

保守・運用について	141
使用上のお願い	141
保守・運用	142
移動	143
近くに移動する	143
プリンターを輸送する	145
廃棄方法	146
プリンター	146
トナーカートリッジ	146
物質エミッションについて	146
消耗品一覧	147
トナーカートリッジ	147
印刷用紙について	148

推奨紙について	148
使用できる用紙について	149
<b>用紙に関する注意</b>	<b>150</b>
用紙をセットするとき	150
用紙を保管するとき	150
用紙の種類ごとの注意	151
普通紙	151
厚紙（厚紙 1・厚紙 2）	151
OHP フィルム	152
レターヘッド付き用紙	152
ラベル紙	153
特殊紙	153
郵便はがき	153
封筒	156
使用できない用紙	157
印刷範囲	158
<b>関連商品一覧</b>	<b>160</b>
外部オプション	160
メモリモジュール	160
拡張エミュレーションカード	160
セキュリティカード	160
拡張 HDD	161
インターフェースケーブル	161
<b>仕様</b>	<b>162</b>
本体	162
電波障害について	165
500 枚増設トレイユニット	165
250 枚増設トレイユニット	165
両面印刷ユニット	166
<b>注意と制限</b>	<b>167</b>
プリンターおよびシステムについて	167
最新情報の入手	167
接続について	167
仕様（プリントタイム、本体・消耗品寿命）	168
PDL について	169
電源について	169
使用環境	169
使用上の注意と制限事項	170
OS のサポートについて	170
ソフトウェアに関して	171
ドライバーインストール・アンインストール	171
ドライバーに関する注意と制限事項	171
RPCS プリンタードライバーに関する注意と制限事項	174
PostScript ドライバーについて	177
Network Monitor for Admin に関する注意と制限事項	178
Network Monitor for Client に関する注意と制限事項	181
印刷ポートについての注意と制限事項	184
TCP/IP 使用時の注意と制限	184
ハードウェアに関して	185
使用上の条件	185
用紙の保管について	185
再生紙について	186
再生紙の購入、保管	186
用紙が詰まったとき	186
注意と制限事項	187



---

トナー寿命について	188
保守・運用	188
運用上の注意事項	188
保守・運用について	188
性能低下の条件	189
その他	189
形名の読み替え	189
USB について	189
560 について	190
印刷結果の相違について注意事項	190
印字品質について	190
移行に関する注意事項	191
清掃について	191
内蔵フォント	192
有償定期交換部品と有償寿命部品について	192
寿命および保守について	193
装置寿命	193
保守部品の保有期間	194
サービス期間について	194
サポート対象外機能一覧	194
本体、オプション、消耗品一覧	195
最新ソフトウェアのダウンロード	196
最新の OS について	196
<b>索引</b>	<b>197</b>

---

# 使用説明書について

---

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

---

## 使用説明書の分冊構成

---

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

### ◆かんたんセットアップ



本機に同梱されています。プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバをインストールするまでの手順を説明しています。

### ◆クイックガイド



本機に同梱されています。困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

### ◆ハードウェアガイド（本書）（HARDWARE.pdf）



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

### ◆ソフトウェアガイド（SOFTWARE.pdf）



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。プリンタードライバのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

## ◆ PostScript3 ガイド (PS3.pdf)



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。PostScript3 に関する情報、使用方法などについて説明しています。

↓ 補足

・PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

## 各使用説明書の記載内容

本機に添付されている、説明書の記載内容を簡単に説明します。

かんたん セットアップ (紙面)	ハードウェア ガイド (PDF)	ソフトウェア ガイド (PDF)	PostScript3 ガイド (PDF)	クイック ガイド (紙面)
プリンターの 設置	お使いいただく ための注意事項	ソフトウェア ガイド	PSドライバーの インストール(Mac)	お使いいただく ための注意事項
オプションの 取り付け	プリンターの 概要紹介	ユーティリティ プリンタードライバ のインストール	PSドライバーの 設定 (Mac)	各部の名称
ケーブルの 接続	オプションの 取り付け	プリンタードライバ の設定	PSドライバーの インストール(Win)	用紙が詰まったとき
インターフェースの 設定	インターフェース ケーブルの接続	いろいろな印刷 の操作	PSドライバーの 設定 (Win)	困ったときには
プリンタードライバ のインストール	インターフェースの 設定	プリンターの 設定	設定項目の一覧	消耗品の交換
	用紙のセット	プリンターの 監視		メッセージ一覧
	消耗品の交換	ネットワークプリンタ の設定		
	プリンターの 清掃・調整			
	困った時の 対処			
	消耗品のご案内 と注意事項			
	仕様			

---

---

## マークについて

---

本書で使われているマークには次のような意味があります。

### 警告

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

### 注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

### 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

### 補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

### 参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

### [ ]

キーとボタンの名称を示します。

### 『 』

本書以外の分冊名称を示します。

---

## 商標・略称について

---

「NetWare」は、Novell, Inc. の登録商標です。

「Macintosh」「MacOS」「漢字 Talk」「AppleTalk」「EtherTalk」「LocalTalk」「TrueType」は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。

「UNIX」は、X/OPEN Company Ltd. がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

「SunOS」「Sun Workstation」「NIS (Network Information Service)」は、米国サンマイクロシステムズ社の商標または登録商標です。

「Adobe」「Adobe ロゴ」「PostScript」「PostScript 3」「PostScript ロゴ」は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標または商標です。

「Microsoft」「MS-DOS」「Windows」「Windows NT」は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。

「HP」「HP-GL」「HP-GL/2」「HP-UX」は、日本ヒューレット・パッカード社の登録商標です。

「平成明朝体 W3」「平成角ゴシック体 W5」は、財団法人日本規格協会フォント普及センターの商標です。

その他の製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

# お使いになる前に

設置・設定が可能な装備・機能について説明します。

## PC-PL3540/3530 の性能・機能

PC-PL3540/3530 のおもな性能／機能、オプション構成は以下の表のとおりです。詳細については、「仕様」を参照してください。

### ・性能

商品名	PC-PL 3540	PC-PL 3530
印刷速度	35ppm	28ppm
印刷解像度	400dpi/600dpi/1200dpi	
ROM	32MB	
メモリー（標準）	オンボード：128MB メモリースロット：64MB 合計 192MB	
メモリー（最大）	384MB	
150 枚トレイ	あり	なし
プリンター言語	RPCS	
暗号化モジュール	あり	
オプションSDカード用スロット	あり（2スロット）	
インターフェース（標準）	Ethernet (10BASE-T/100BASE-TX) IEEE1284/ECP、ハーフピッチ規格 USB 2.0 ※ネットワーク対応	
プリンタードライバーの Windows Vista 対応状況	同梱の CD-ROM に収録	

### ・オプション

拡張 HDD

PS3 カード

VM カード

セキュリティカード

メモリモジュール（256MB）

### E 参照

・P.162 「仕様」





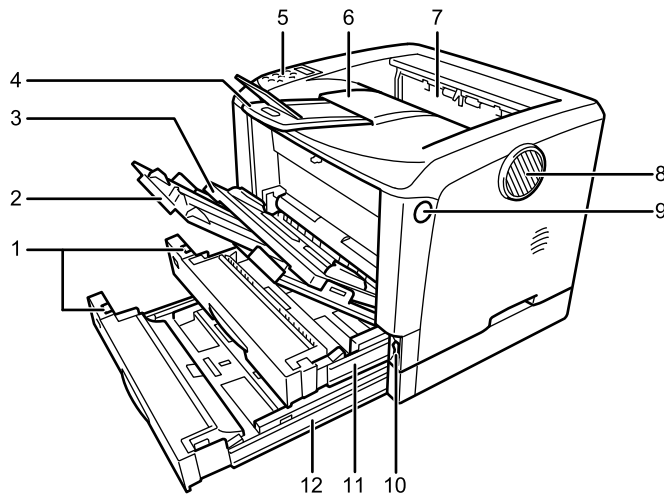
# 1. 各部の名称とはたらき

プリンターの各部の名称とはたらきについて説明します。

1

## 全体

プリンター前面・右側面の各部の名称とはたらきに関する説明です。



AUA007S

### 1 用紙サイズダイヤル

給紙トレイにセットした用紙のサイズと方向に合わせます。

### 2 延長手差しトレイ

手差しトレイ（マルチ）に A4 用紙より長い用紙をセットするときに延ばします。

### 3 手差しトレイ（マルチ）

普通紙の他に、厚紙、OHP フィルムや不定形サイズ of 用紙などに印刷するときに使用します。普通紙で最大 100 枚までセットできます。

### 4 延長排紙トレイ / エンドフェンス

長い用紙に印刷するときに、印刷された用紙が落下しないように引き出します。

### 5 操作部

キーを使用してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。

### 6 排紙トレイ

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

### 7 排紙口カバー

紙づまりの処置をするときに開けます。

## 8 排気口

機械内部の温度上昇を防ぐために空気が排出されます。排気の向きは変えることができます。物を立て掛けたりして排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

## 9 前カバーオープンボタン

ボタンを押すとロックが外れ、前カバーが開きます。

## 10 電源スイッチ

プリンターの電源を **I**On/OOff します。

## 11 給紙トレイ [トレイ 1]

用紙をセットします。普通紙で最大 250 枚までセットできます。

## 12 給紙トレイ [トレイ 2] (PC-PL3540 のみ)

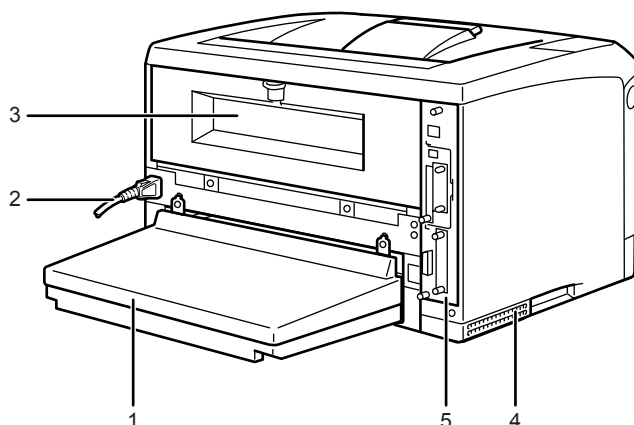
用紙をセットします。普通紙で最大 150 枚までセットできます。

### ↓ 補足

- ・操作部やプリンタードライバーの画面では [トレイ X] として表示されます。

# 背面

プリンター背面の各部の名称とはたらきに関する説明です。



ALJA008S

## 1 給紙トレイカバー

給紙トレイの延長トレイを引き出しているときに取り付けます。

両面印刷ユニットを使用する場合は、取り付けられません。

PC-PL3540 では、給紙トレイカバーに同梱の防塵シートを取り付けて使用してください。

## 2 電源コード・本体電源コネクター

プリンター本体の電源コードを接続します。電源コードの片方は、コンセントに差し込みます。

## 3 後ろカバー

定着ユニットを取り外すときや、両面印刷ユニットを取り付ける場合に、取り外します。

## 4 吸気口

機械内部の温度上昇を防ぐための空気の取り入れ口です。物を立て掛けたりして吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

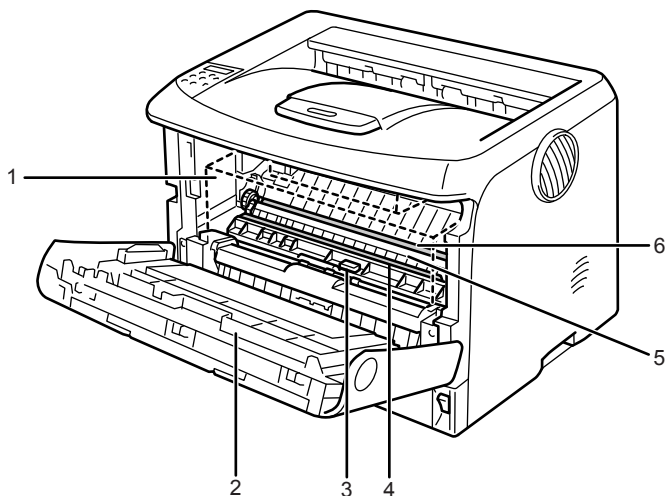
## 5 コントローラーボード

メモリモジュールや拡張 HDD を取り付けられます。パラレルインターフェースケーブルや USB ケーブル、イーサネットケーブルなどを各コネクターに接続します。

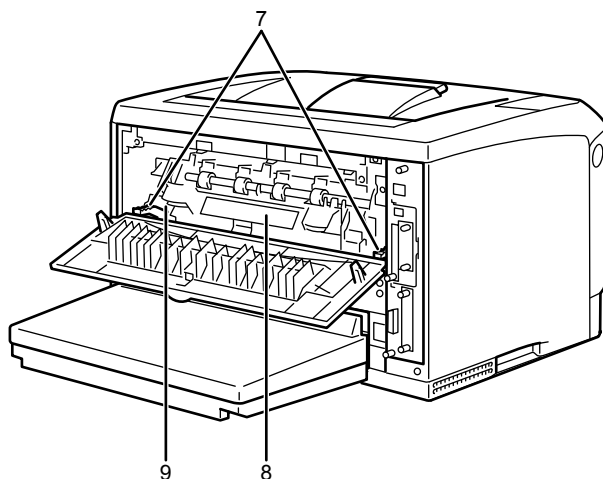
# 内部

プリンター内部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1



AUA009S



AUA010S

## 1 トナーカートリッジ

トナーと感光体が一体化しているカートリッジです。トナーカートリッジ交換のメッセージが表示されたら交換します。(トナーカートリッジは点線で表示されています。)

## 2 前カバー

トナーカートリッジやメンテナンス部品の交換、紙づまりの処置をするときに開けます。

## 3 ガイド板

紙づまりの処置をするときに開けます。

#### 4 レジストローラー

用紙を送るための金属製のローラーです。トナーカートリッジを交換するときなどに周辺の紙粉を清掃します。

#### 5 転写ローラーカバー

転写ローラーを交換するときに開けます。

#### 6 転写ローラー

「テイキメンテナンスジキ」というメッセージが表示されたら交換します。

#### 7 定着ユニット固定レバー

定着ユニットを取り外すときに、左右のレバーを上げます。

#### 8 定着ユニット

トナーを用紙に定着させるためのユニットです。「テイキメンテナンスジキ」というメッセージが表示されたら交換します。

#### 9 封筒レバー

封筒印刷時にしわが発生する場合に使用します。

本レバーを操作することで印刷状態が改善されることがあります。

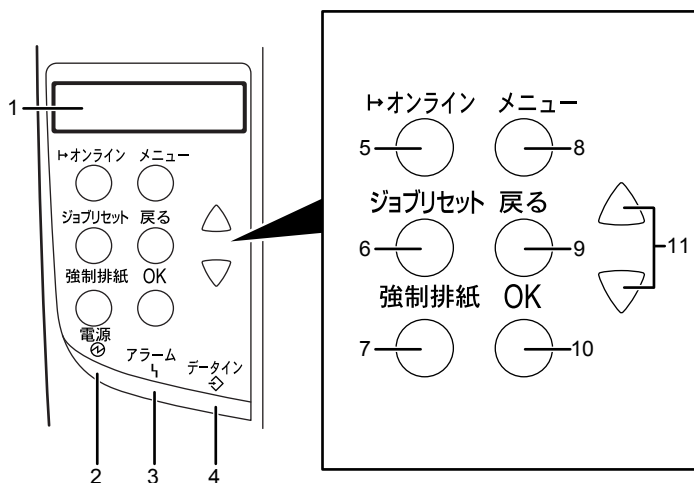
#### ↓ 補足

- ・転写ローラーおよび定着ユニットは有償メンテナンスキットに含まれます。有償メンテナンスキット交換の際は、保守会社に連絡して、交換を依頼してください。有償メンテナンスキットは有償定期交換部品です。

# 操作部

プリンター操作部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1



AUA011S

## 1 画面

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。  
省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。  
設定が有効になっている項目の左側には、「\*」が表示されます。

## 2 電源ランプ (Power)

電源が入っているときに点灯します。ただし、省エネモードになっているときは消灯します。

## 3 アラームランプ (Alert)

エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。  
封筒レバーを下げた状態にしていると点灯します。

## 4 データインランプ (DataIn)

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

## 5 オンラインランプ / 【オンライン】キー (Online)

プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。  
オンライン状態はパソコンからのデータを受信できる状態でランプは点灯します。  
オフライン状態はパソコンからデータを受信できない状態でランプは消灯します。  
各種の設定中に【オンライン】キーを押すと、通常の画面に戻ります。

## 6 【ジョブリセット】キー (JobReset)

印刷中または受信中のデータを取り消すときに使用します。

**7 [強制排紙] キー (Form Feed)**

オフライン状態のときはプリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。

オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に、強制的に印刷することができません。

**8 [メニュー] キー (Menu)**

操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。

**9 [戻る] キー (Escape)**

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、またはメニューから通常が表示に戻るときに使用します。

**10 [OK] キー (# or Enter)**

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

**11 [▲] [▼] キー**

表示画面をスクロールさせるとき、または設定値を増減させるときに使用します。キーを押しつづけると、表示が早くスクロールしたり、数値が10倍の単位で増減したりします。

**↓ 補足**

- 各キー名称の後ろに画面を英語表示したときの英語名称を記載しています。表示言語メニューの切り替えについては、『ソフトウェアガイド』「表示言語メニュー」を参照してください。

**目 参照**

- 『ソフトウェアガイド』「表示言語メニュー」





## 2. オプションを取り付ける

オプションの取り付け方法について説明します。

### オプションの構成

2

オプションを取り付けると、プリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、「関連商品一覧」を参照してください。

#### ⚠ 注意



- ・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

#### ◆ オプションリスト

本機に用意されている、おもなオプションは以下のとおりです。

- ・500枚増設トレイユニット
- ・250枚増設トレイユニット
- ・両面印刷ユニット
- ・メモリモジュール (256MB)
- ・拡張HDDタイプA
- ・拡張エミュレーションカード：  
PS3カードタイプA  
VMカードタイプA
- ・インターフェースケーブルタイプ4BH

以下のオプションの取り付けは、保守会社にお問い合わせください。

- ・セキュリティカードタイプA

#### ↓ 補足

- ・本文中ではオプションの略称を使用しています。

#### E 参照

- ・P.9 「お使いになる前に」
- ・P.160 「関連商品一覧」

## オプション取り付けの流れ

---

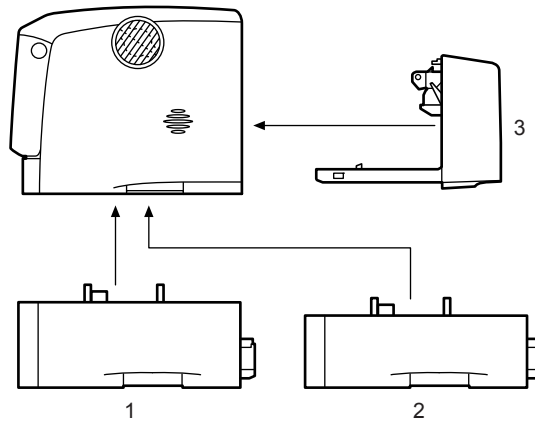
本機に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

- 1** 500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニットを取り付ける。  
給紙トレイとして本機の底部に取り付けます。最大 2 段まで取り付けることができます。500 枚増設トレイユニットと 250 枚増設トレイユニットを組み合わせると取り付けることもできます。  
500 枚増設トレイユニットを 2 段取り付けた場合、手差しトレイも含めて PC-PL3540 は最大 1,500 枚（PC-PL3530 は最大 1,350 枚）の用紙を同時にセットできます。
- 2** 拡張 HDD を取り付ける。  
コントローラーボード内の装着スペースに拡張 HDD を取り付けます。
- 3** メモリモジュールを取り付ける。  
コントローラーボード内のメモリモジュール用スロットに取り付けます。
- 4** 拡張エミュレーションカード、またはその他のオプションのカードを取り付ける。  
上の方のスロットにセキュリティカード、オプションカードの中から 1 枚を差し込みます。  
コントローラーボードの下の方のスロットに、目的に合わせて 2 種類の拡張エミュレーションカードの中から 1 枚を差し込みます。
- 5** 両面印刷ユニットを取り付ける。  
本機の後ろカバーを取り外して取り付けます。

## オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置に関する説明です。

### ◆ 外部



AUA012S

#### 1 500 枚増設トレイユニット

P.23 「500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニットを取り付ける」

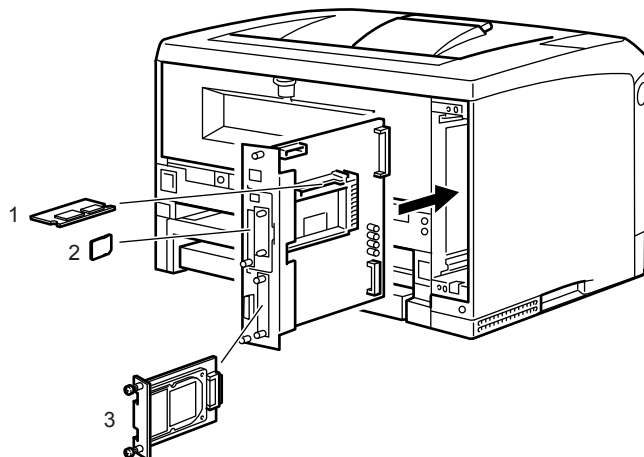
#### 2 250 枚増設トレイユニット

P.23 「500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニットを取り付ける」

#### 3 両面印刷ユニット

P.35 「両面印刷ユニットを取り付ける」

### ◆ 内部



AUA014S

### 1 メモリモジュール

P.28 「メモリモジュールを取り付ける」

### 2 拡張エミュレーションカード / その他のオプションカード

P.33 「拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードを取り付ける」

### 3 拡張 HDD

P.26 「拡張 HDD を取り付ける」

2

#### ↓ 補足

- 各オプションの仕様については、「仕様」を参照してください。

#### 📖 参照

- P.9 「お使いになる前に」
- P.162 「仕様」

# 500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニットを取り付ける

500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニットの取り付け方法を説明します。

## ⚠ 注意

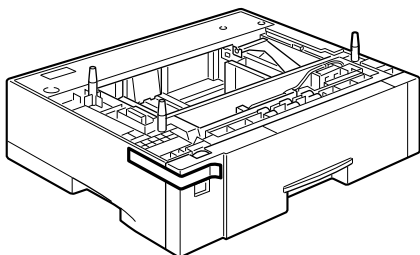


- ・プリンター本体は PC-PL3540 は約 23.9kg (PC-PL3530 は約 20.2kg) あります。
- ・機械を移動するときは、両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

2

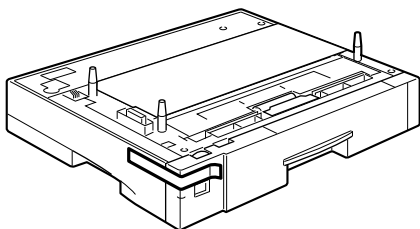
## 1 同梱品を確認します。

- ◆ 500 枚増設トレイユニット (給紙トレイ含む)



ZJEX210J

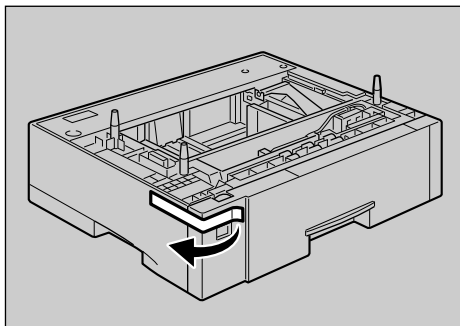
- ◆ 250 枚増設トレイユニット (給紙トレイ含む)



AGN057S

## 2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

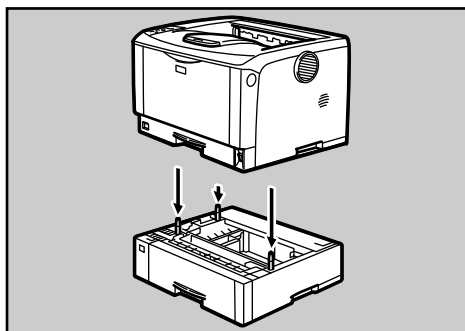
### 3 固定用のテープを取り外します。



ZCEX390J

4 500枚増設トレイユニットまたは250枚増設トレイユニットを2段取り付けるときは、あらかじめ増設トレイユニット同士を積み重ねておきます。

5 左右の取っ手をつかんで本機を持ち上げます。本機と500枚増設トレイユニットまたは250枚増設トレイユニットの前面を合わせるようにして、500枚増設トレイユニットまたは250枚増設トレイユニットの上に本機を静かに載せます。



AUA015S

6 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

7 「システム設定リスト」を印刷して、500枚増設トレイユニットまたは250枚増設トレイユニットが正しく取り付けられたか確認します。

#### 補足

- 500枚増設トレイユニットまたは250枚増設トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認できます。システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。500枚増設トレイユニットまたは250枚増設トレイユニットが正しく取り付けられているとき、「接続機器」の欄に以下のように表示されます。

- トレイを1段増設しているとき
  - PC-PL3540：増設給紙トレイ3
  - PC-PL3530：増設給紙トレイ2



- トレイを 2 段増設しているとき
  - PC-PL3540：増設給紙トレイ 3、増設給紙トレイ 4
  - PC-PL3530：増設給紙トレイ 2、増設給紙トレイ 3
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

#### 目 参照

- P.96 「印刷位置を調整する」
- 『かんたんセットアップ』 「テスト印刷する」

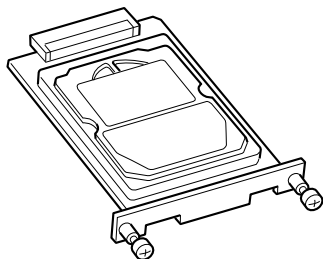
## 拡張 HDD を取り付ける

拡張 HDD の取り付け方法を説明します。

**★重要**

- ・操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 HDD が破損するおそれがあります。
- ・拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- ・取り付け前にインターフェースケーブルをすべて本機から取り外してください。
- ・取り付けした拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

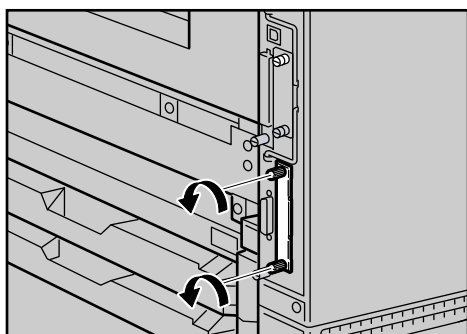
### 1 同梱品を確認します。



ZJEX220J

### 2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

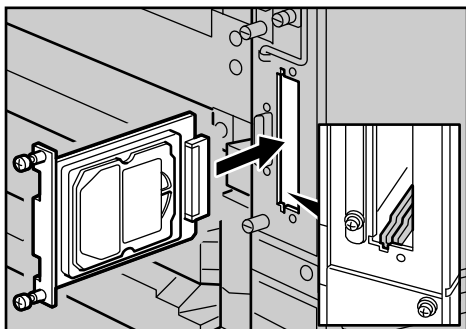
### 3 ねじ2本を外し、拡張 HDD 取り付け部のカバーを取り外します。



AJUA016S

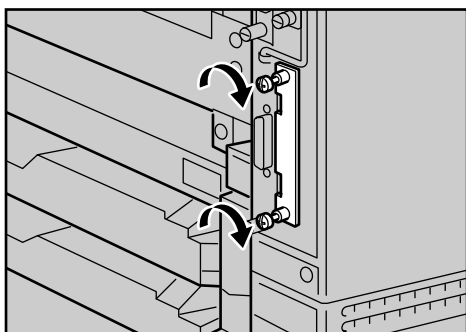
取り外したカバーは使用しません。

- 4** 拡張 HDD のねじの部分を持ち、上下の溝に合わせて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



AUA017S

- 5** ねじ 2 本を締め、拡張 HDD を固定します。



AUA018S

- 6** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

- 7** 「システム設定リスト」を印刷して、拡張 HDD が正しく取り付けられたか確認します。

↓ 補足

- ・拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- ・正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- ・システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

目 参照

- ・ P9 「お使いになる前に」
- ・ 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。  
なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

## メモリモジュールを取り付ける

メモリモジュールの取り付け方法を説明します。

### ⚠ 注意



- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

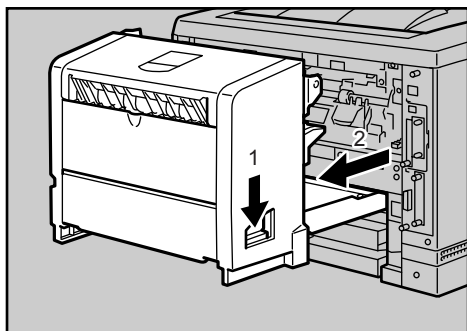
2

### ★重要

- ・メモリモジュールを増設するときは、標準の 64MB のメモリを取り外してから装着してください。
- ・メモリモジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ・メモリモジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- ・取り付け前にインターフェースケーブルをすべて本機から取り外してください。
- ・取り付けしたメモリモジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

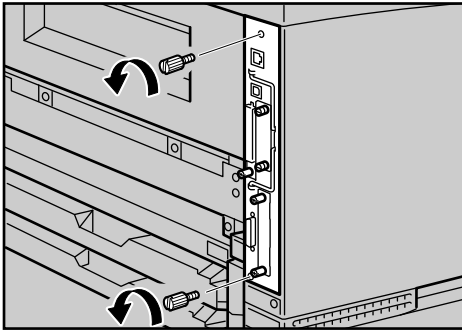
**1** 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

**2** 両面印刷ユニットを取り付けている場合は、両面印刷ユニット側面のレバーを押し下げ (1)、両面印刷ユニットを止まる位置まで引き出します (2)。



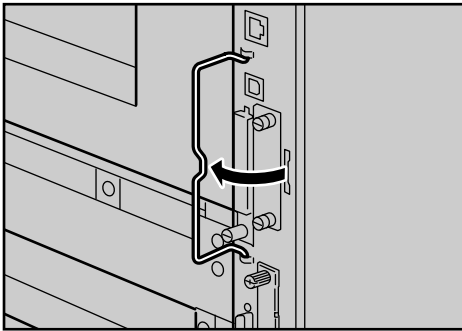
AUA019S

- 3** コントローラーボードを固定しているねじ 2 本を取り外します。



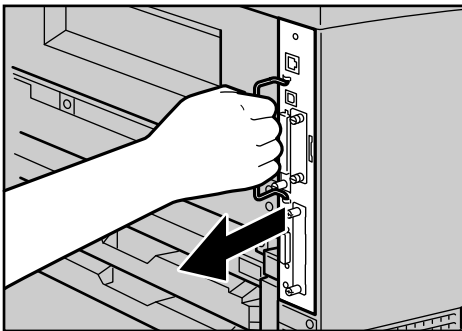
AUJA020S

- 4** コントローラーボードの取っ手を起こします。



AUJA021S

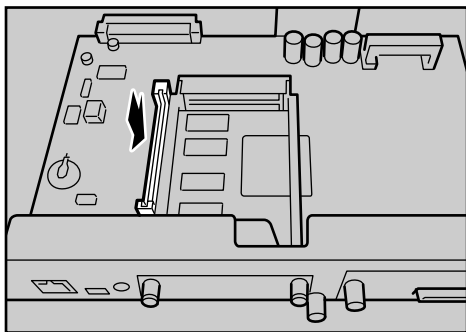
- 5** 取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。



AUJA022S

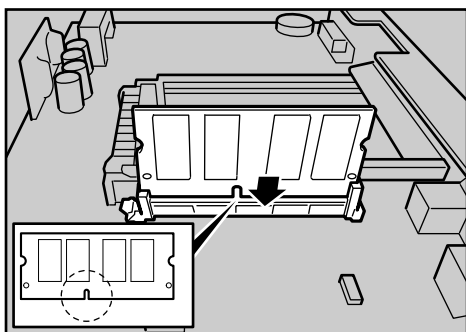
- 6** コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。

**7** メモリモジュールは以下のイラストに示したスロットに設置します。



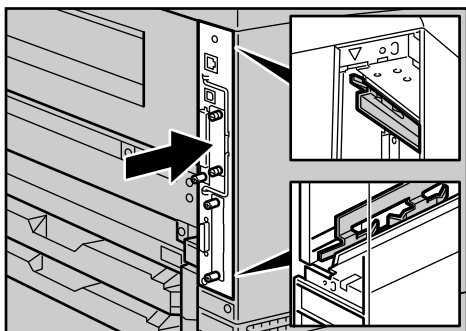
AUA023S

**8** 増設するメモリモジュールを取り付けます。メモリモジュールの切り欠きを差し込み口の凸部に合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。



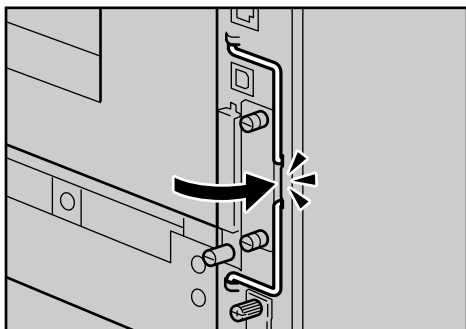
AUA024S

**9** コントローラーボードを上下のレールに合わせて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。上部のレールは▽マークを目印にします。



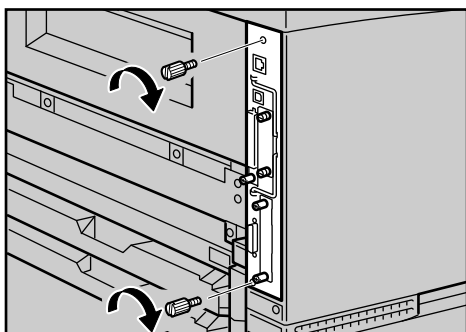
AUA025S

- 10** コントローラーボードの取っ手をカチッと音がする位置まで押し込みます。



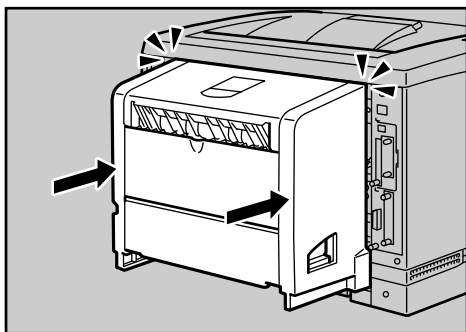
AUA026S

- 11** ねじ2本を締め、コントローラーボードを固定します。



AUA027S

- 12** 両面印刷ユニットをしっかりと本機に押し込みます。



AUA028S

- 13** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

- 14** 「システム設定リスト」を印刷して、メモリモジュールが正しく取り付けられたか確認します。

↓ 補足

- メモリモジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。

- メモリモジュールの合計値は以下のとおりです。
  - 標準メモリが 192MB の場合、メモリスロットの 64MB のメモリーを外して 256MB を増設して、384MB となります。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

## 2

### 目 参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」



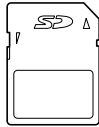
# 拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードを取り付ける

拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードの取り付け方を説明します。

## ★重要

- ・拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードに物理的衝撃を与えないでください。
- ・セキュリティカード タイプ A の取り付けは保守会社にお問い合わせください。

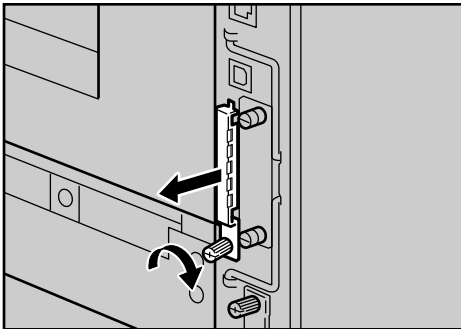
**1** 同梱品を確認します。



AUA135S

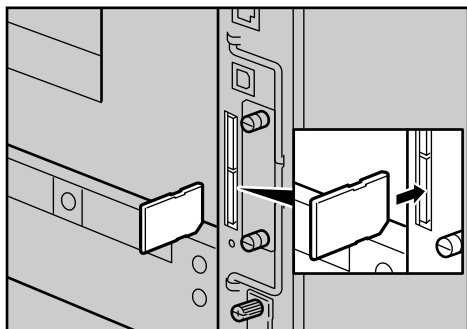
**2** 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

**3** プリンター本体背面にあるカード用スロットのカバーを外します。



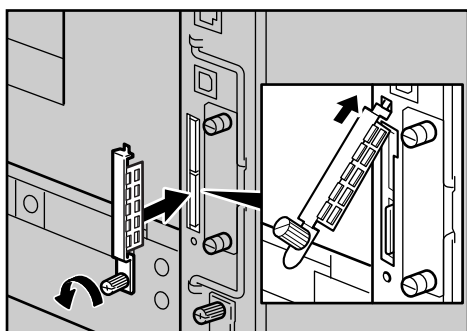
AUA036S

- 4** カチッと音がするまで拡張エミュレーションカードまたは、その他のオプションカードをスロットに差し込みます。



AUA037S

- 5** カード用スロットのカバーを取り付けます。



AUA038S

- 6** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

- 7** 「システム設定リスト」を印刷して、拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードが正しく取り付けられたか確認します。

↓ 補足

- 本機を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずカバーを取り付けてください。
- 拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

E 参照

- P9 「お使いになる前に」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

# 両面印刷ユニットを取り付ける

両面印刷ユニットの取り付け方法を説明します。

## ⚠ 注意

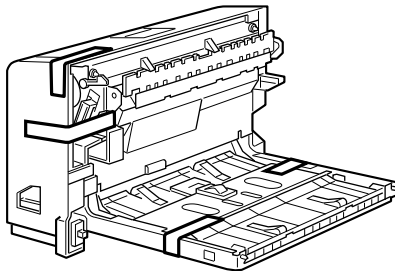


- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

## ★重要

- ・オプションの500枚増設トレイユニットや250枚増設トレイユニットは、両面印刷ユニットを取り付ける前に取り付けてください。

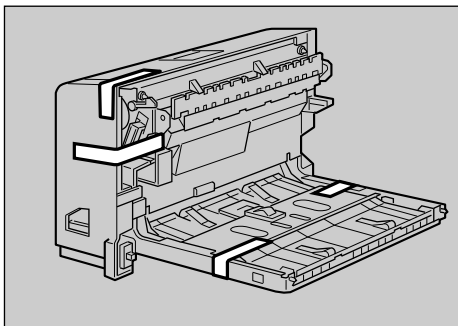
## 1 同梱品を確認します。



ZJEX310J

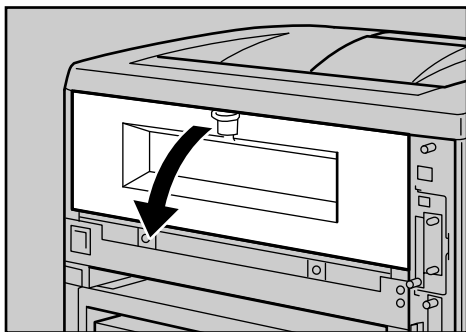
## 2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

## 3 固定用テープと固定材を取り外します。

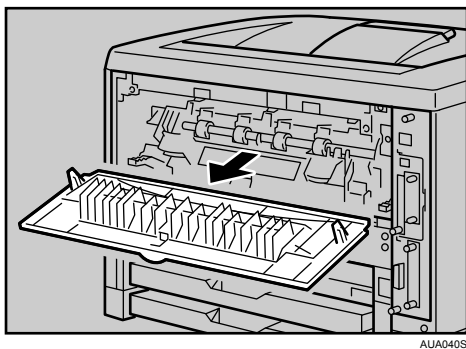


ZCEX310J

**4** 本機の後ろカバーを開けます。

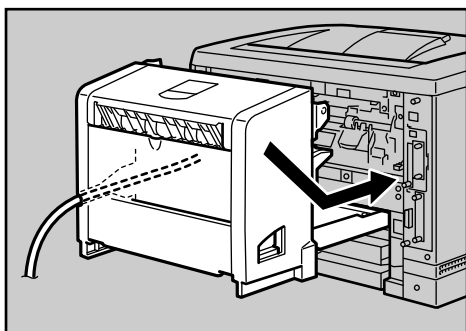


**5** 後ろカバーを水平方向に取り外します。

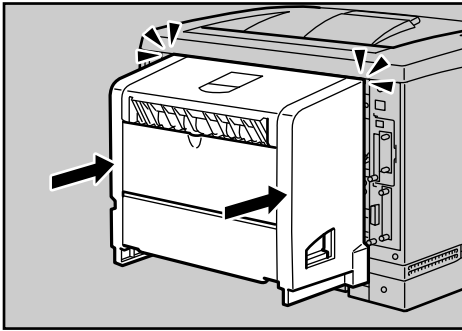


取り外した後ろカバーは使用しません。無くさないように保管してください。

**6** 電源コードを両面印刷ユニット側面の溝に沿わせて、両面印刷ユニットを本体背面のレールに差し込みます。



## 7 両面印刷ユニットをしっかりと本機に押し込みます。



AUJA028S

## 8 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

## 9 「システム設定リスト」を印刷して、両面印刷ユニットが正しく取り付けられたか確認します。

### 補足

- 両面印刷ユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「両面ユニット」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。
- 両面印刷ユニットの取り外しについては、「紙づまりの対処」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 両面印刷ユニットを取り付けた場合は、給紙トレイカバーは使用できません。給紙トレイカバーの取り外し方は、「給紙トレイカバーの取り付け方」を参照してください。

### 参照

- P.59 「給紙トレイカバーの取り付け方」
- P.96 「印刷位置を調整する」
- P.127 「紙づまりの対処」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

取り外した後のカバーは、お客様にて無くさないように保管してください。



# 3. パソコンとの接続

パソコンをプリンターに接続する方法を説明します。

## イーサネットケーブルで接続する

イーサネットケーブルをプリンターに接続する方法を説明します。

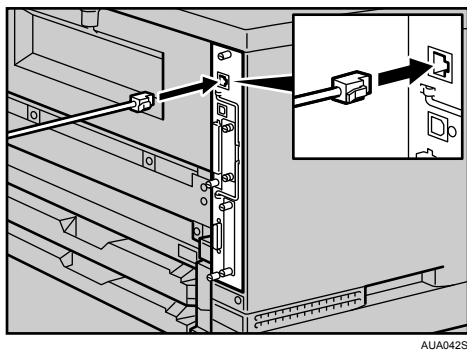
HUBなどのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。本機のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-Tまたは100BASE-TXのケーブルを接続してください。

### ★重要

- ・イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

### ■ 本体標準のイーサネットポートを使用する場合

1 プリンター本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。



2 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

### ☰参照

- ・『かんたんセットアップ』「イーサネットを使用する」
- ・『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」
- ・P.43 「イーサネットを使用する」

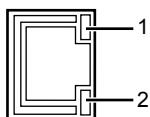
---

## LED の見かた

---

LED の見かたについて説明します。

◆ 本体標準のイーサネットポート



AUA114S

- 1 ネットワークに正常に接続していると上側の LED が黄点灯します。
- 2 100BASE-TX 動作時は下側の LED が緑点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。



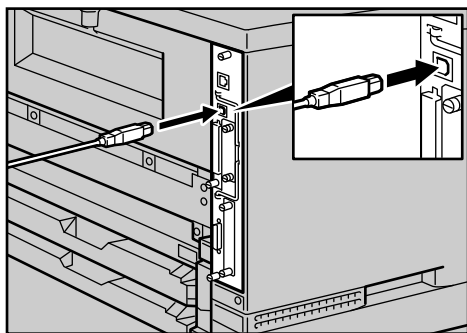
# USB ケーブルで接続する

USB ケーブルをプリンターに接続する方法を説明します。

## ★重要

- USB 接続は、Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 以降に対応しています。
- USB ケーブルは同梱されていません。USB ケーブル (PC-PC2020AB) を別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、「関連商品一覧」を参照してください。

**1** プリンター本体の USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。



**2** もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。これで本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

## ↓補足

- プリンターが不正なデバイスとして Windows に認識されてしまった場合、その対処方法として『ソフトウェアガイド』「USB 接続がうまくいかないとき」を参照してください。

## 目参照

- P.160 「関連商品一覧」
- 『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」、「USB 接続がうまくいかないとき」

## パラレルケーブルで接続する

パラレルケーブルをプリンターに接続する方法を説明します。

パソコンとプリンターをパラレル接続するには、オプションのインターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。インターフェースケーブルについては、「関連商品一覧」を参照してください。

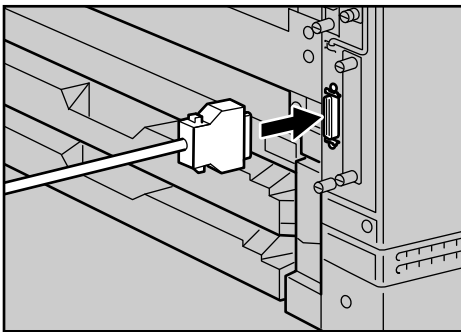
### ★重要

- 必ず指定のインターフェースケーブル（PC-PC1025H）をお使いください。他のケーブルを使うと電波障害を起こすことがあります。

3

**1** プリンター本体とパソコンの電源を切ります。

**2** パラレルインターフェースケーブルを、プリンター本体背面のインターフェースコネクタに差し込みます。



AUJA046S

**3** パソコンのインターフェースコネクタにインターフェースケーブルのもう一方のコネクタを接続し、固定します。

これで、本機とパソコンの接続は終了です。

次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

### 目参照

- ・P.160 「関連商品一覧」
- ・『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」

# 4. インターフェース設定

イーサネットを使用する場合の設定方法を説明します。

## イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定方法について説明します。

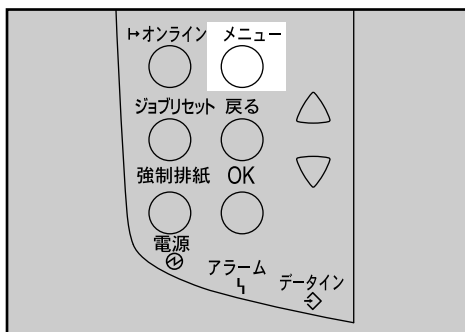
イーサネットケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Network Monitor for Admin や Web ブラウザも使用できます。

### ★重要

- [ネットワーク設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 1.IPv4 セッテイ：
    - DHCP：Off
    - IPv4 アドレス：11.22.33.44
    - サブネットマスク：0.0.0.0
    - ゲートウェイアドレス：0.0.0.0
  - 2.IPv6 セッテイ：
    - ステートレスセッテイ：ユウコウ
  - 3.NW フレームタイプ：自動選択
  - 4. ユウコウプロトコル：
    - IPv4：有効
    - IPv6：無効
    - NetWare：無効
    - SMB：有効
    - AppleTalk：有効
  - 5. イーサネットソクド：ジドウセンタク
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- [3.NW フレームタイプ] および有効プロトコルの「NetWare」は、NetWare オプションが装着されているときのみ表示されます。
- 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの PS3 カードを装着したときに表示されます。
- [5. イーサネットソクド] は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「ネットワーク設定メニュー」を参照してください。

## 1 操作部の [メニュー] キーを押します。

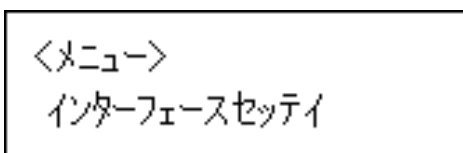


AUJA047S

メニュー画面が表示されます。

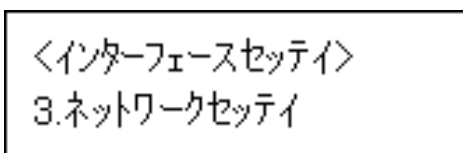
4

## 2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

## 3 使用するプロトコルを有効にします。[▼] [▲] キーを押して [3. ネットワークセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

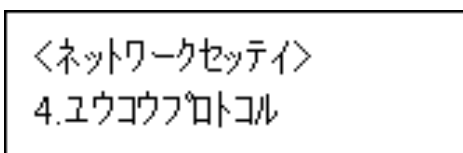


ネットワーク設定画面が表示されます。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

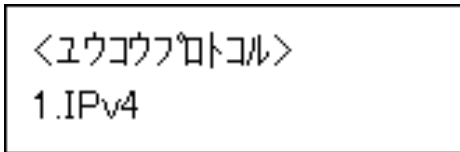
ご使用にならないプロトコルは [ムコウ] にしておくことをお勧めします。

## 4 [▼] [▲] キーを押して [4. ユウコウプロトコル] を表示させ、[OK] キーを押します。



有効プロトコル設定画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを表示させ、[OK] キーを押します。



ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

- 6** [▼] [▲] キーを押して [ユウコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。



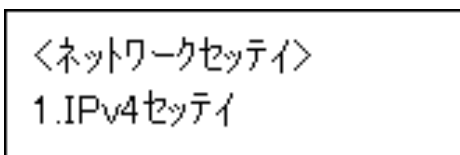
約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [ムコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

NetWare 5/5.1J、Netware 6 のピュア IPv4 環境でお使いになる場合は、IPv4 を [ユウコウ] (有効) に設定してください。

- 7** 使用するプロトコルを続けて設定します。

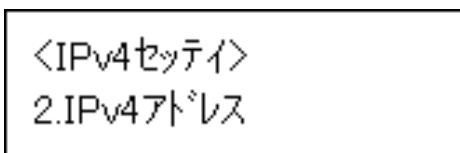
- 8** 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。  
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 9** IPv4 を使用するときには、プリンターに割り当てる IPv4 アドレスを設定します。[▼] [▲] キーを押して [1.IPv4 セッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



IPv4 設定画面が表示されます。

- 10** [▼] [▲] キーを押して [2.IPv4 アドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。DHCP を使用する場合は、この手順を行わずに **14** に進んでください。



現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。

設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

**11** [▼] [▲] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPv4アドレス> 11. 22. 33. 44.
-------------------------------

- ・ [▼] [▲] キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- ・ [OK] [戻る] キーを押すと、フィールドを移動します。
- ・ 011.022.033.044 は使用できません。指定しないでください。

**12** すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス> 192.168.xxx.xxx.
--------------------------------

IPv4 設定画面に戻ります。

**13** IPv4 を使用するときには、IPv4 アドレスの設定と同様の手順で、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] の項目を設定します。

[▼] [▲] キーを押して [3. サブネットマスク] または [4. ゲートウェイアドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4セッテイ> 3.サブネットマスク
--------------------------

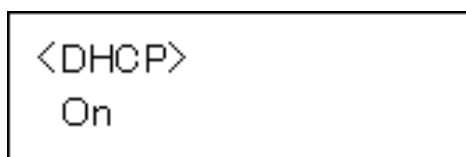
<IPv4セッテイ> 4.ゲートウェイアドレス
----------------------------

アドレスの入力方法は、先に設定した IP アドレスとのときと同様です。

**14** IPv4 で DHCP を使用するときには、DHCP の設定をします。[▼] [▲] キーを押して [1.DHCP] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4セッテイ> 1.DHCP
----------------------

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

**15** [▼] [▲] キーを押して [On] を表示させ、[OK] キーを押します。

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

**16** [オンライン] キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

**17** システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

## E 参照

- P9 「お使いになる前に」
- 『ソフトウェアガイド』「ネットワーク設定メニュー」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

## 通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。

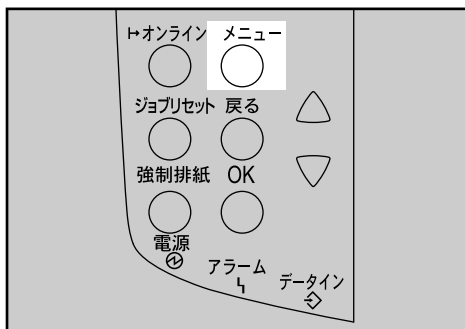
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の○印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	プリンター側				
	10BASE-T 半二重固定 (10M ハンニ ジュウ)	10BASE-T 全二重固定 (10M ゼンニ ジュウ)	100BASE-TX 半二重固定 (100M ハンニ ジュウ)	100BASE-TX 全二重固定 (100M ゼンニ ジュウ)	自動選択 (ジドウセン タク)
10BASE-T 半二重固定	○	-	-	-	○
10BASE-T 全二重固定	-	○	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	○	-	○
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	○	-
オートネゴシ エーション (自動選択)	○	-	○	-	○

## ★重要

- ・インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- ・通常は [ジドウセンタク] を選択してください。

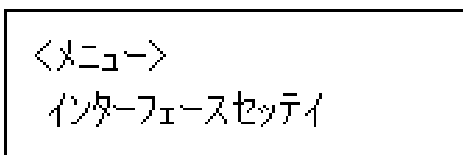
## 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



AUA047S

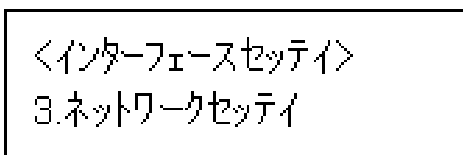
メニュー画面が表示されます。

## 2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



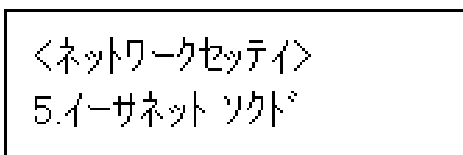
インターフェース設定画面が表示されます。

## 3 [▼] [▲] キーを押して [3. ネットワークセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



ネットワーク設定画面が表示されます。

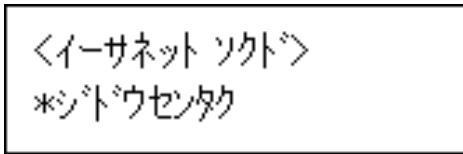
## 4 [▼] [▲] キーを押して [5. イーサネット ソクド] を表示させ、[OK] キーを押します。



通信速度設定画面が表示されます。



- 5** [▼] [▲] キーを押して設定したい通信速度を表示させ、[OK] キーを押します。



約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 6** [オンライン] キーを押します。  
「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。
- 7** システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。  
システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

**目 参照**

- P.9 「お使いになる前に」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」



# 5. 用紙のセット

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

## 使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。

↓ 補足

- ・海外向けサイズの用紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	11×17	Legal	Letter	5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>
操作部の表示	DL タテ	LG タテ・LG ヨコ	LT タテ・LT ヨコ	HL タテ・HL ヨコ
用紙ダイヤルの表示	✳	✳	✳	✳
RPCS プリンター ドライバーの表示	DL (11×17)	Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×14)	Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×11)	5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>

- ・□は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部には [タテ] と表示されます。
- ・□は横方向に用紙をセットすることを表し、操作部には [ヨコ] と表示されます。

### 本体給紙トレイ

用紙の種類	用紙サイズダイヤルで設定できる用紙サイズ	用紙サイズダイヤルを「✳」に合わせ、操作部での設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き用紙 ラベル紙 OHP フィルム 厚紙 1、2 封筒 カスタム 1~8	・ 定形サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□、 A5□	・ 定形サイズ： B5□、A6□、11×17□、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×14)□、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×11)□□、5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> □	本体給紙トレイ トレイ 1：250 枚 トレイ 2：150 枚
		郵便はがき□、Cd□□(往復はがき)	40 枚
		封筒□	10 枚

## 500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニット（オプション）

用紙の種類	用紙サイズダイヤルで設定できる用紙サイズ	用紙サイズダイヤルを「✳」に合わせ、操作部での設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き 用紙 カスタム 1~8	<ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ： A3□、B4□、A4□、B5□、 A5□<sup>*1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ： B5□、11×17□、Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×14)□、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×11)□</li> <li>不定形サイズ (カスタム)： 縦 182~432mm<sup>*2</sup>、 横 182~297mm</li> </ul>	500 枚増設トレイ ユニット：500 枚 250 枚増設トレイ ユニット：250 枚

\*1 PC-PL3530 のみ使用できます。

\*2 PC-PL3530 では縦 148 ~ 432mm。

### ★重要

- セットした用紙サイズと方向に用紙サイズダイヤルを合わせてください。海外向けサイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「✳」に合わせ、操作部で用紙サイズの設定をしてください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、「手差しトレイ（マルチ）に定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。

### ↓補足

- 給紙トレイにセットできる用紙厚は 60~216g/m<sup>2</sup> (52~185kg) です。
- 500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットにセットできる用紙厚は 60~105g/m<sup>2</sup> (52~90kg) です。
- カスタム 1~8 は、ユーザが名前を付けて設定することができます。設定方法については、『ソフトウェアガイド』「用紙に独自の名前をつけて使用する」を参照してください。

### E参照

- P68 「手差しトレイ（マルチ）に定形サイズの用紙をセットする」
- 『ソフトウェアガイド』「用紙に独自の名前をつけて使用する」

## 手差しトレイ (マルチ)

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き用紙 ラベル紙 OHP フィルム 厚紙 1、2 封筒 カスタム 1~8	<ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、B6□、A6□、 郵便はがき□ 11×17□、Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×14)□、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×11)□□、 5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>□</li> <li>不定形サイズ： 縦 148~1260mm、横 64~305mm</li> </ul>	100 枚 A4□より大きいサイズ：10 枚 OHP フィルム：1 枚 ラベル紙：1 枚
	郵便はがき□、Cd□□(往復はがき)	40 枚
	封筒□	10 枚

## ★重要

- ・手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズの設定が必要です。詳しくは、「手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする」を参照してください。
- ・不定形サイズ of 用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、「手差しトレイ (マルチ) に不定形サイズ of 用紙をセットする」を参照してください。
- ・手差しトレイ (マルチ) に長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・長尺紙の推奨する印刷範囲は、給紙方向に対して長さ 432mm までです。詳しくは、P.158 「印刷範囲」を参照してください。

## ↓補足

- ・手差しトレイ (マルチ) にセットできる用紙厚は 52~216g/m<sup>2</sup> (45~185kg) です。
- ・45kg 紙 (52g/m<sup>2</sup>)、または A3□以上の長さ of 用紙は、直角に裁断されていないと正しく給紙されないことがあります。
- ・ラベル紙、OHP フィルム、厚紙は両面印刷できません。
- ・A5□、B6□、A6□、郵便はがき、往復はがき、封筒は両面印刷できません。
- ・カスタム 1~8 は、ユーザが名前を付けて設定することができます。設定方法については、『ソフトウェアガイド』「用紙に独自の名前をつけて使用する」を参照してください。

## 目参照

- ・P.158 「印刷範囲」
- ・P.66 「手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする」
- ・P.69 「手差しトレイ (マルチ) に不定形サイズ of 用紙をセットする」
- ・『ソフトウェアガイド』「用紙に独自の名前をつけて使用する」

## 用紙をセットする

給紙トレイや手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする方法について説明します。

### 給紙トレイ（標準）、500枚増設トレイユニット、250枚増設トレイユニット（オプション）に用紙をセットする

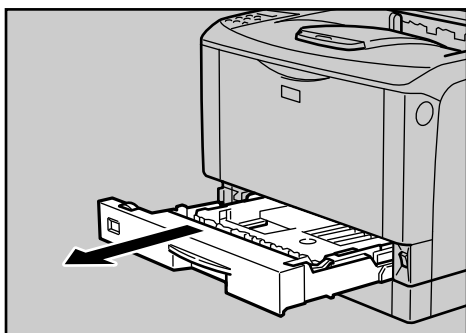
給紙トレイ、500枚増設トレイユニット、250枚増設トレイユニットに用紙をセットする方法について説明します。

本体の給紙トレイと500枚増設トレイユニット、250枚増設トレイユニットの用紙のセット方法は同じです。ここでは本体の給紙トレイを例に説明します。

#### ★重要

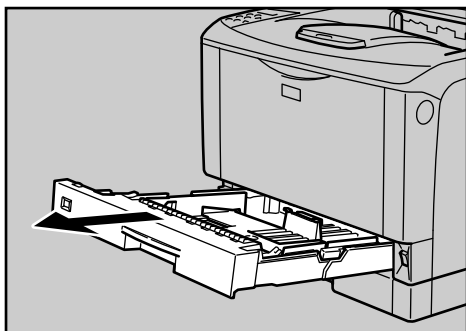
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- ・一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- ・印刷中に、前カバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- ・給紙トレイを勢いよく入れると、給紙トレイの用紙ガイドがずれることがあります。給紙トレイはゆっくり入れてください。

#### 1 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出します。



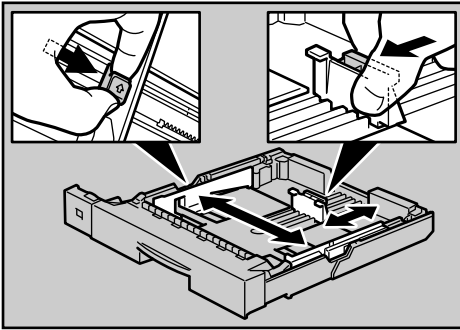
AUA050S

#### 2 前面を持ち上げて引き抜きます。



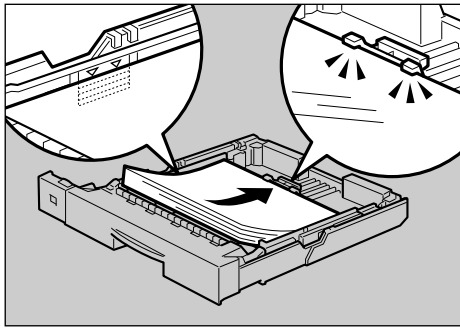
AUA051S

- 3** 用紙ガイドの図の位置をつまみながら、用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせます。



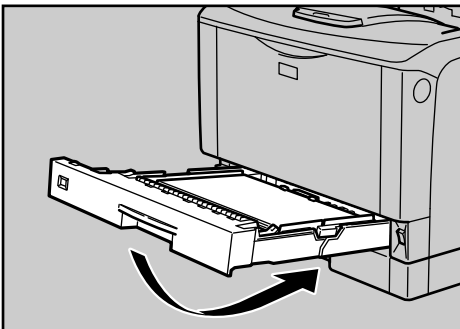
AUA054S

- 4** 印刷する面を下にして用紙をセットします。



ZCEY130J

- 5** 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

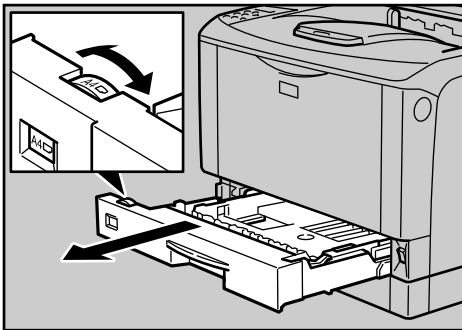


AUA052S

## 本体給紙トレイ、増設トレイユニットの用紙サイズを変更する

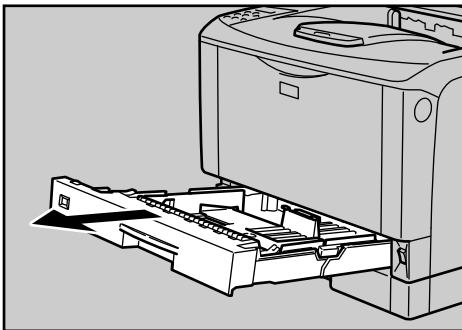
本体給紙トレイ、増設トレイユニットの用紙サイズを変更する方法を説明します。

- 1 給紙トレイを止まる位置まで引き出します。用紙サイズダイヤルの表示を、セットする用紙のサイズ・用紙の方向に合わせます。



AUA053S

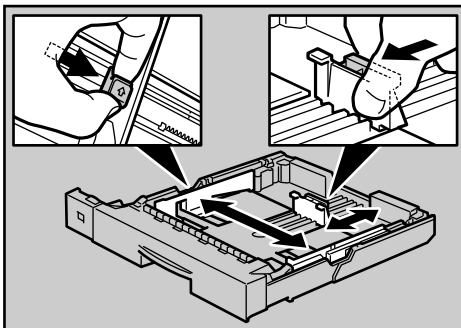
- 2 前面を持ち上げて引き抜きます。



AUA051S

- 3 用紙ガイドの図の位置をつまみながら、用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせます。

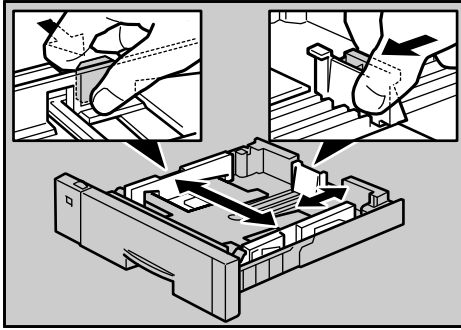
・本体トレイ



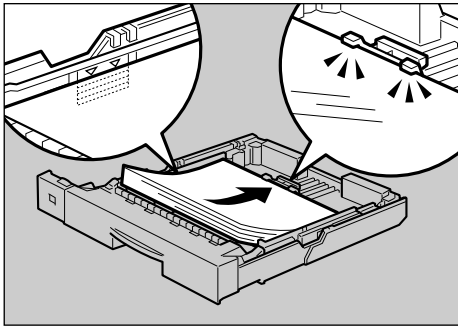
AUA054S



・増設トレイ

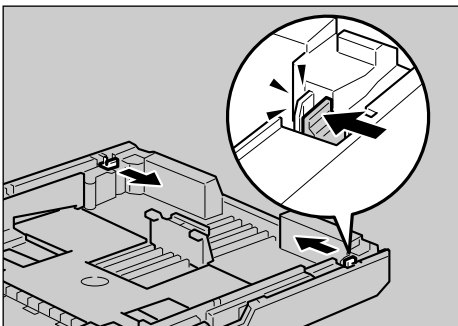


**4** 印刷する面を下にして用紙をセットします。

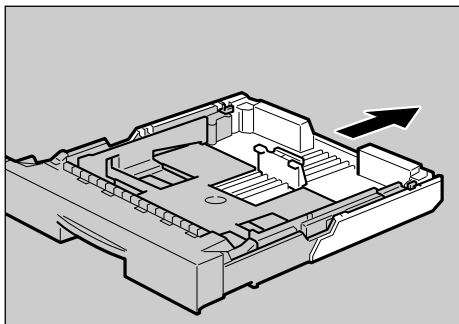


**5** A4より大きいサイズの内紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。

**6** 延長トレイの2カ所のロックを内側にスライドさせて外します。



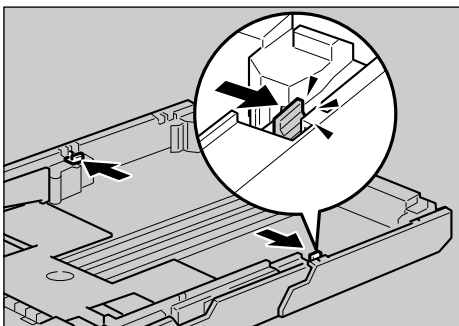
**7** 延長トレイを引き出します。



ZCEY170J

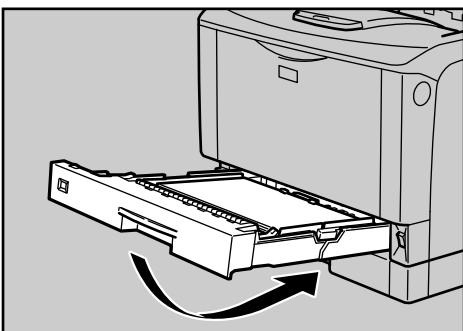
- 8** 延長トレイの2カ所のロックを外側にスライドさせて元に戻します。  
延長トレイのロックがきちんとロックされていないと、用紙が正しく送られない原因になります。

5



ZCEY180J

- 9** 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



AUA052S

## 10 延長トレイを引き出した場合は、付属の給紙トレイカバーを取り付けます。

両面印刷ユニットを取り付けている場合は、本体に給紙トレイカバーを取り付けることはできません。取り付け方については、「給紙トレイカバーの取り付け方」を参照してください。

### 参照

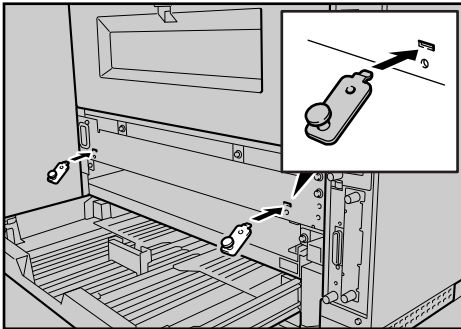
- ・ P.59 「給紙トレイカバーの取り付け方」

## 給紙トレイカバーの取り付け方

給紙トレイカバーの取り付け方を説明します。

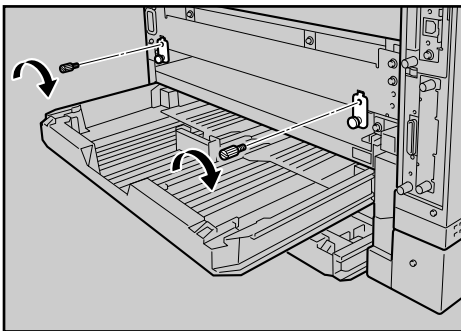
PC-PL3540 の場合は、給紙トレイカバーに同梱の防塵シートを取り付けてから、本体に給紙トレイカバーを取り付けてください。

### 1 ブラケット（2 個）を本機の背面に取り付けます。



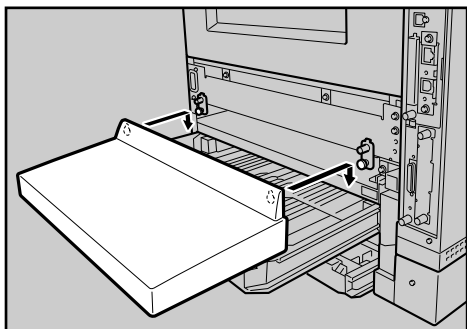
AUA001S

### 2 ねじを締め、ブラケットを固定します。



AUA002S

- 3** 給紙トレイカバーの外側の穴にブラケットの突起部を差し込み、給紙トレイカバーを取り付けます。



AUA003S

↓ 補足

- ・給紙トレイカバーには取り付け用の穴が4つあります。穴の上には目印の突起があります。
- ・給紙トレイカバーを本体トレイのカバーとして本体に取り付けるときは、外側2つの穴を使用します。
- ・給紙トレイカバーを増設トレイユニットのカバーとして増設トレイユニットに取り付けるときは、内側2つの穴を増設トレイユニットに付いている突起部に差し込んで使用します。

5

## 防塵シートの取り付け方

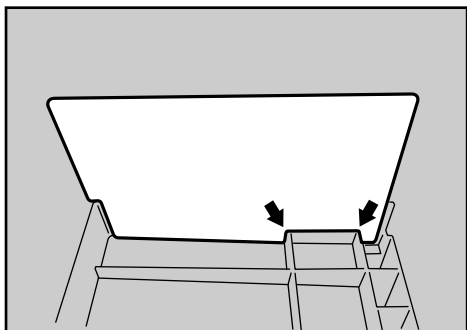
PC-PL3540 の給紙トレイカバーに同梱の防塵シートを取り付けてください。  
防塵シートは PC-PL3530 には同梱されていません。

- 1** 左右側面用防塵シートの両面テープのはくり紙をはがします。

- 2** 給紙トレイカバーの左側に、防塵シートを取り付けます。

防塵シートの切れ込み部分を給紙トレイカバー内側の突起部にあわせ、突き当たる位置に貼り付けます。

右側も同様に貼り付けます。

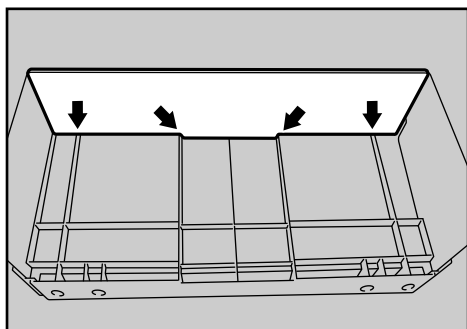


AUA144S

- 3** 後ろ側用防塵シートの両面テープのはくり紙をはがします。

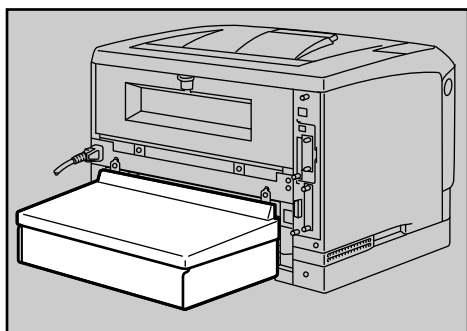
#### 4 給紙トレイカバーの後ろ側に、防塵シートを取り付けます。

防塵シートの凸部を給紙トレイカバー内側の突起部に合わせ、凸部以外の直線部分を矢印の突起部に突き当たる位置に貼り付けます。



AUJA145S

#### 5 給紙トレイカバーを本体に取り付けます。取り付け方については、『給紙トレイカバーの取り付け方』を参照してください。



AUJA146S

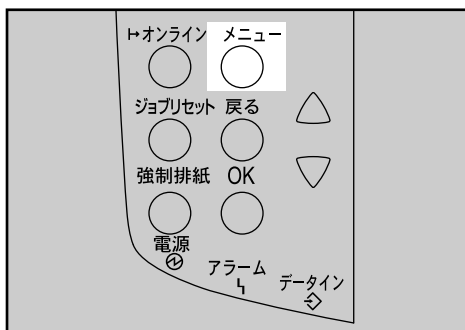
5

## 設定項目のないサイズ of 用紙をセットしたとき

設定項目のないサイズ of 用紙をセットしたときについて説明します。

1 給紙トレイの用紙サイズダイヤルを「\*」に合わせて、用紙をセットします。

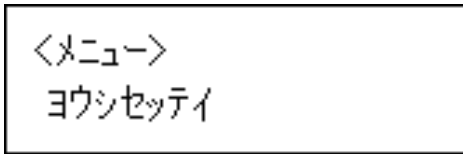
2 [メニュー] キーを押します。



AUJA047S

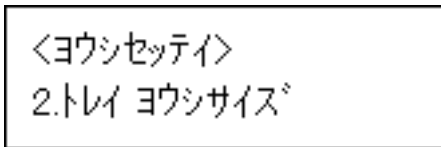
メニュー画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [ヨウシセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



用紙設定メニューが表示されます。

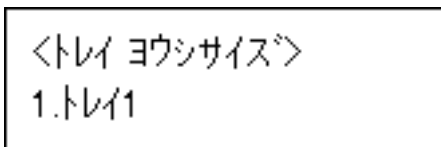
- 4** [▼] [▲] キーを押して [2.トレイ ヨウシサイズ] を表示させ、[OK] キーを押します。



給紙トレイの選択画面が表示されます。

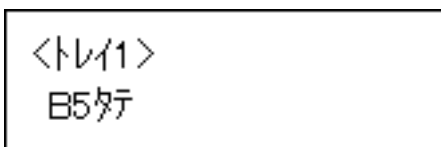
5

- 5** [▼] [▲] キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。



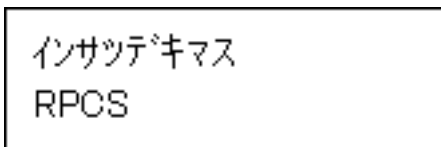
用紙サイズの選択画面が表示されます。

- 6** [▼] [▲] キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、[OK] キーを押します。



設定が確定し、約2秒後に給紙トレイの選択画面に戻ります。

- 7** [オンライン] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。



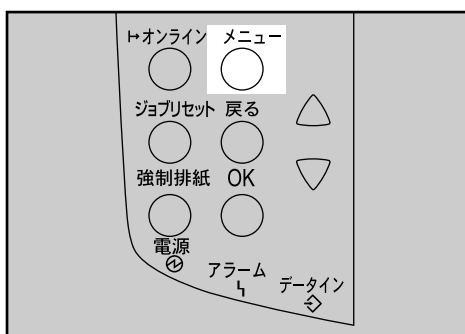
## 不定形サイズ用の紙をセットする

給紙トレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

### ★重要

- ・不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- ・給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は、以下のとおりです。
  - ・本体給紙トレイ：縦 148～432mm、横 90～297mm
  - ・増設トレイユニット：PC-PL3540 縦 182～432mm（PC-PL3530 縦 148～432mm）、横 182～297mm
- ・不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。
- ・給紙トレイにセットできない長さの用紙は、手差しトレイ（マルチ）にセットしてください。印刷を行う場合は、プリンタードライバーから手差しトレイ（マルチ）を選択して印刷してください。

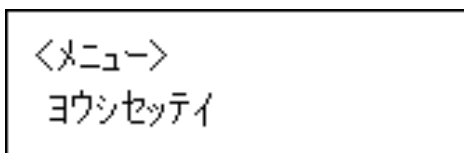
### 1 【メニュー】 キーを押します。



AUA047S

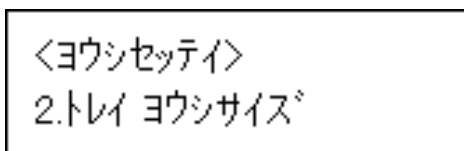
メニュー画面が表示されます。

### 2 [▼] [▲] キーを押して【ヨウシセッテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



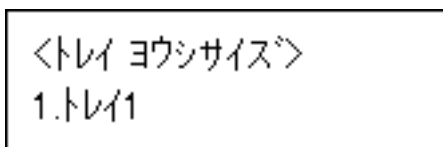
用紙設定メニューが表示されます。

### 3 [▼] [▲] キーを押して【2.トレイ ヨウシサイズ】を表示させ、[OK] キーを押します。



給紙トレイの選択画面が表示されます。

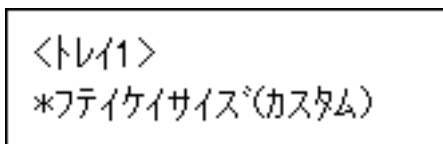
- 4** [▼] [▲] キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。



<トレイ ヨウシサイズ>  
1.トレイ

用紙サイズを選択画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して [フテイケイサイズ (カスタム)] を表示させ、[OK] キーを押します。

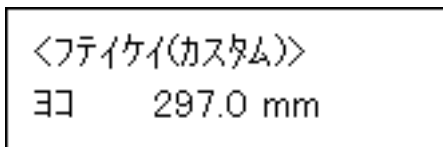


<トレイ1>  
\*フテイケイサイズ(カスタム)

不定形サイズの設定画面が表示されます。

5

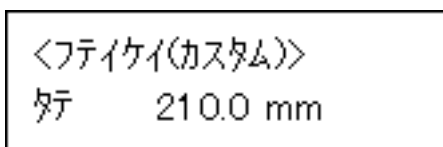
- 6** [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを表示させ、[OK] キーを押します。



<フテイケイ(カスタム)>  
ヨコ 297.0 mm

押し続けると 1mm 単位でスクロールします。  
縦の入力画面が表示されます。

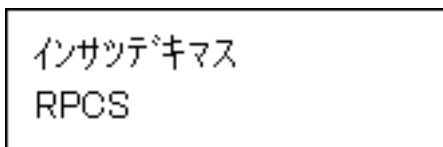
- 7** [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを表示させ、[OK] キーを押します。



<フテイケイ(カスタム)>  
タテ 210.0 mm

設定が確定し、約 2 秒後に用紙サイズを選択画面に戻ります。

- 8** [オンライン] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。



インサツテキマス  
RPCS

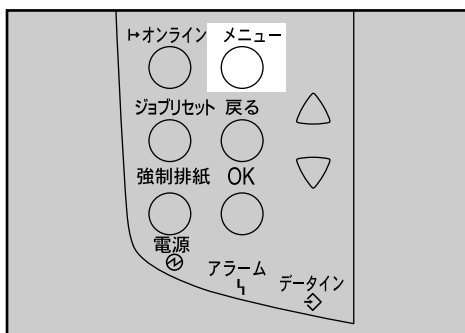


## 給紙トレイの用紙種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

カスタム 1~8 に登録した用紙種類を選択することもできます。詳細は、『ソフトウェアガイド』「用紙に独自の名前をつけて使用する」を参照してください。

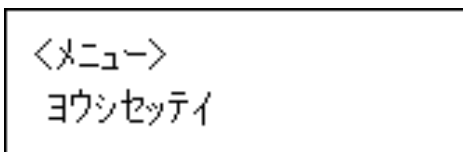
### 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



AUA047S

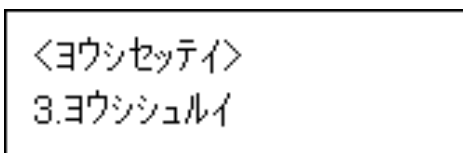
メニュー画面が表示されます。

### 2 [▼] [▲] キーを押して [ヨウシセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



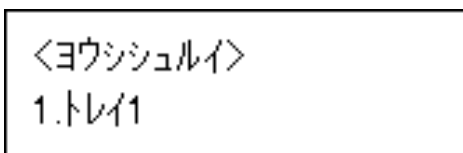
用紙設定画面が表示されます。

### 3 [▼] [▲] キーを押して [3. ヨウシシュルイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



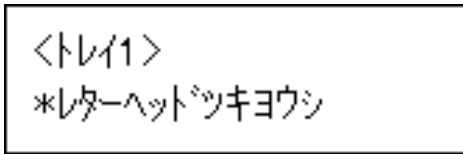
給紙トレイ選択画面が表示されます。

### 4 [▼] [▲] キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。



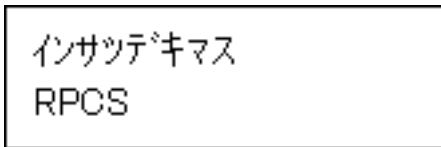
用紙種類の選択画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、[OK] キーを押します。



設定が確定し、約 2 秒後に給紙トレイ選択画面に戻ります。

- 6 [オンライン] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。



5

目 参照

- ・『ソフトウェアガイド』「用紙に独自の名前をつけて使用する」

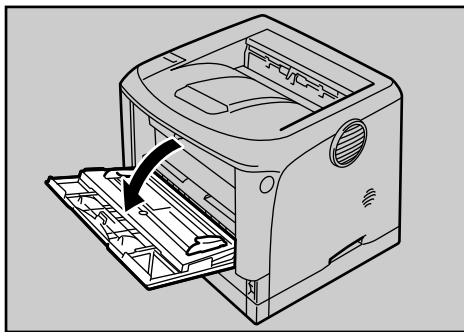
## 手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする

手差しトレイ（マルチ）には、普通紙以外に郵便はがきや、A3□より長い用紙など、給紙トレイにセットできない用紙をセットすることができます。

★重要

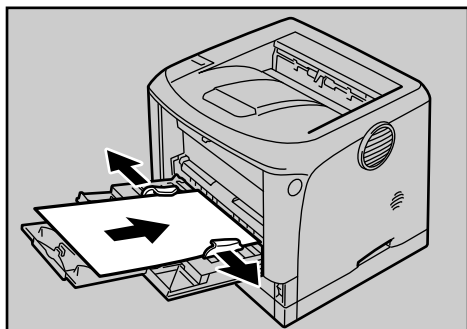
- ・セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- ・A3□以上の長さの用紙は 1 枚ずつセットし、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。

- 1 手差しトレイ（マルチ）の上部を押して開けます。



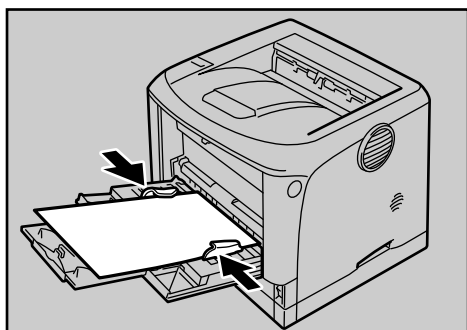
AUA055S

- 2** サイドガイドを広げ、印刷面を上にして用紙が突き当たるまで差し込みます。



AUA056S

- 3** サイドガイドを用紙に押し当てます。



AUA057S

↓ 補足

- セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- 不定形サイズの内紙をセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。不定形サイズの設定については、「手差しトレイ（マルチ）に不定形サイズの内紙をセットする」を参照してください。
- 厚紙、OHP フィルム、郵便はがきなどをセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで厚紙または OHP フィルムの設定をしてください。用紙の種類の設定については、「給紙トレイの内紙種類を設定する」を参照してください。
- A4口より長い用紙をセットするときは、延長手差しトレイを引き出します。
- 45kg 紙、または A3口以上の長さの内紙は、直角に裁断されていないと正しく給紙されないことがあります。

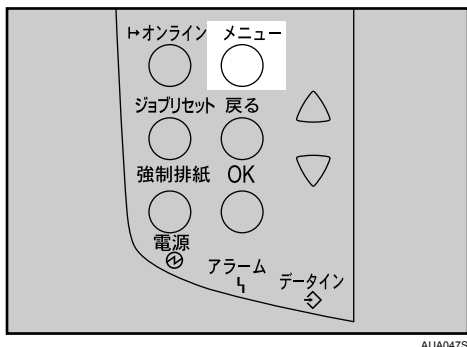
目 参照

- P65 「給紙トレイの内紙種類を設定する」
- P69 「手差しトレイ（マルチ）に不定形サイズの内紙をセットする」

## 手差しトレイ（マルチ）に定形サイズの内紙をセットする

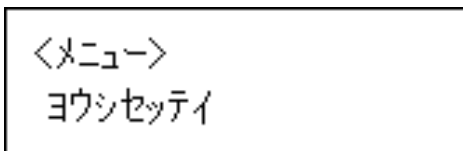
手差しトレイ（マルチ）に定形サイズの内紙をセットする方法の説明です。

- 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



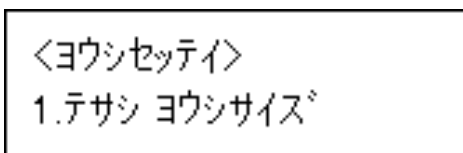
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して【ヨウシセッテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



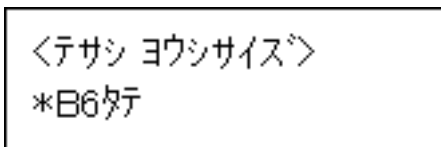
用紙設定画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して【1. テサシ ヨウシサイズ】を表示させ、[OK] キーを押します。



手差しトレイ（マルチ）の内紙サイズの選択画面が表示されます。

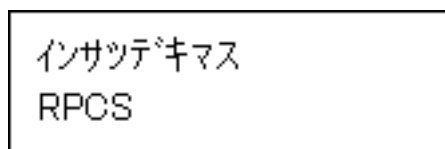
- 4 [▼] [▲] キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、[OK] キーを押します。



設定が確定し、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

**5** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

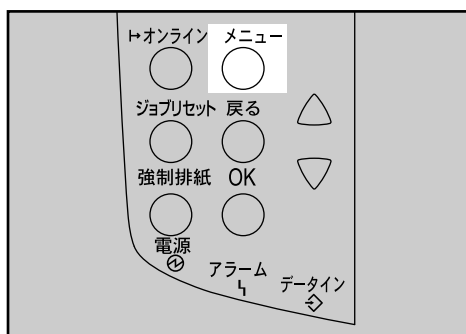


## 手差しトレイ（マルチ）に不定形サイズの内紙をセッとする

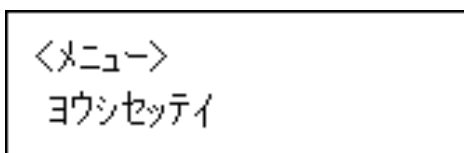
手差しトレイ（マルチ）に不定形サイズの内紙をセッする方法の説明です。

**★重要**

- ・不定形サイズの内紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- ・不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定を優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS 以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります。
- ・不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

**1** 操作部の [メニュー] キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

**2** [▼] [▲] キーを押して [ヨウシセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [1. テサシ ヨウシサイズ] を表示させ、[OK] キーを押します。

〈ヨウシセツテイ〉  
1. テサシ ヨウシサイズ

手差しトレイ（マルチ）の用紙サイズの選択画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押して [フテイケイサイズ（カスタム）] を表示させ、[OK] キーを押します。

〈テサシ ヨウシサイズ〉  
\*フテイケイサイズ（カスタム）

不定形サイズの入力画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを表示させ、[OK] キーを押します。

〈フテイケイ（カスタム）〉  
ヨコ 297.0 mm

押し続けると 1mm 単位でスクロールします。  
縦の入力画面が表示されます。

- 6** [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを表示させ、[OK] キーを押します。

〈フテイケイ（カスタム）〉  
タテ 210.0 mm

設定が確定し、約 2 秒後に用紙サイズの選択画面に戻ります。

- 7** [オンライン] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。

インサツテキマス  
RPCS

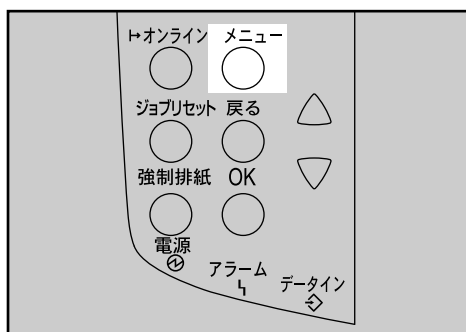
## 手差しトレイ（マルチ）の用紙種類を設定する

セットした用紙の種類を設定することでより適切な印刷を行うことができます。

### ★重要

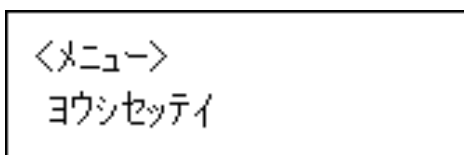
- ・厚紙や OHP フィルムを手差しトレイ（マルチ）にセットしたときは、必ず用紙の種類を設定してください。

### 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



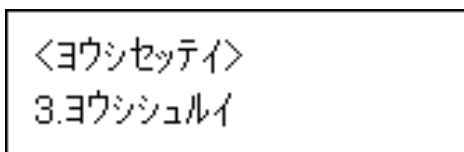
メニュー画面が表示されます。

### 2 [▼] [▲] キーを押して [ヨウシセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



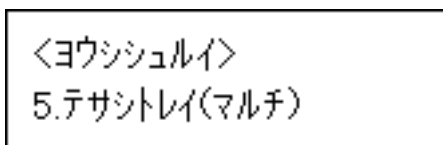
用紙設定画面が表示されます。

### 3 [▼] [▲] キーを押して [3. ヨウシシュルイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



給紙トレイ選択画面が表示されます。

### 4 [▼] [▲] キーを押して [5. テサシトレイ（マルチ）] を表示させ、[OK] キーを押します。



用紙種類の選択画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、[OK] キーを押します。

<テサントレイ(マルチ)>  
\*アツガミ1

設定が確定し、約2秒後に給紙トレイ選択画面に戻ります。

- 6** [オンライン] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。

インサツデキマス  
RPCS

**5**

↓ 補足

- ・両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
- ・OHP フィルム、ラベル紙、厚紙、封筒



## 6. 消耗品の交換

消耗品の交換方法について説明します。

消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。消耗品をお買い求めの際は、「消耗品一覧」を参照してください。

### トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジの交換方法について説明します。

#### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉が急激に燃え上がったり、トナー粉がはねて、やけどや火災の原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

#### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、お子さまの手が届かないところへ保管してください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの寿命が近づいています。新しいトナーカートリッジを用意してください。

次のメッセージが表示されてから「カートリッジ コウカン」または、「カートリッジヲコウカンシテクダサイ」が表示されるまでの印刷可能枚数の目安は 200 枚です。

カートリッジ ヨウイ

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの寿命です。印刷面にかすれ、スジ、汚れが出たときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

カートリッジ コウカン

また、次のメッセージが表示されたときは、印刷が停止します。トナーがなくなったか、トナーカートリッジの寿命によって機器本体の故障原因になる可能性があるため、新しいトナーカートリッジに交換してください。

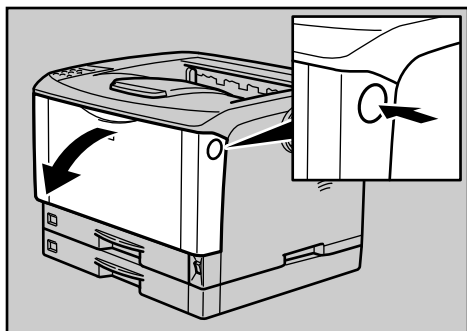
カートリッジヲ  
コウカンシテクダサイ

#### ★重要

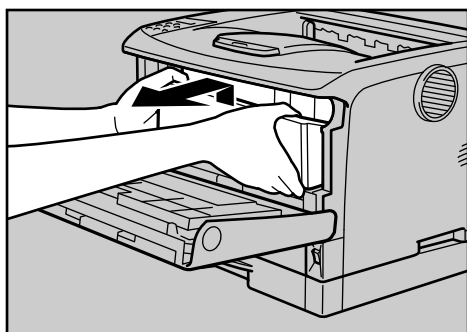
- ・前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。トナーカートリッジは、長時間光に当てると性能が低下します。トナーカートリッジの交換はすみやかに行ってください。
- ・トナーカートリッジを斜めに立てかけたり逆さまにしないでください。
- ・トナーカートリッジの印刷可能ページ数の目安は以下のとおりです。この印刷可能ページ数は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合です。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構 (International Organization for Standardization) より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
  - ・同梱用トナーカートリッジ：約 3,000 ページ
  - ・交換用トナーカートリッジ：6K：約 6,000 ページ  
15K：約 15,000 ページ
- ・トナーカートリッジの寿命は、トナーの残量およびカートリッジ部品の消耗度合いで決まります。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。
- ・以下の不具合が出た場合は、トナーカートリッジの感光体の寿命です。トナーカートリッジを交換してください。
  - ・部分的に白く抜ける
  - ・印字かすれやムラがでる
  - ・白いスジが入る
  - ・全体が黒く印刷される
  - ・文字がにじむ

- ・トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店にご連絡ください。
- ・トナーカートリッジは安定した印刷品質を維持するために、ご購入から2年以内でのご使用を推奨します。
- ・トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを2本とも引き抜いてから使用してください。
- ・トナーシールを引き抜くときは、トナーカートリッジを水平にしてください。立てたり、斜めにした状態で引き抜くと故障の原因になります。
- ・トナーシールは必ず水平に引き抜いてください。上方向や下方向に引き抜くとトナーがこぼれやすくなる原因になります。
- ・トナーカートリッジを振ったり、衝撃を与えたりしないでください。印刷面の汚れや、トナーこぼれ、故障の原因になります。
- ・手や衣服を汚さないように注意してください。

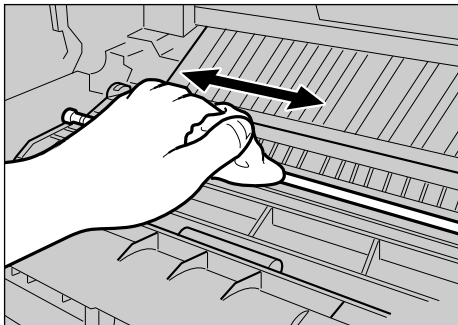
**1** 前カバーオープンボタンを押して前カバーを開けます。



**2** トナーカートリッジの取っ手を持ち、少し持ち上げながら手前に引き抜きます。

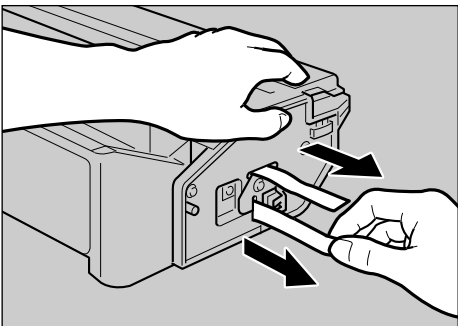


- 3** 金属製のレジストローラーの位置を目安に、水でぬらし固く絞った布でレジストローラー周辺の紙粉を拭きとります。



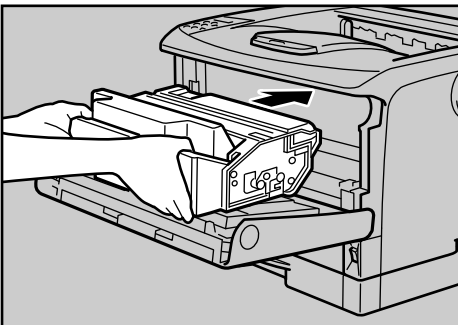
ZCEX461J

- 4** 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出します。
- 5** トナーカートリッジを水平な場所に置き、片手を添えながらトナーシールを2本水平に引き抜きます。

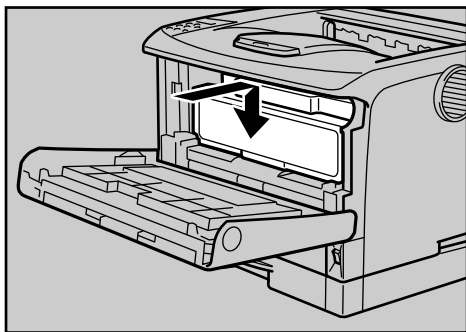


ZCET151J

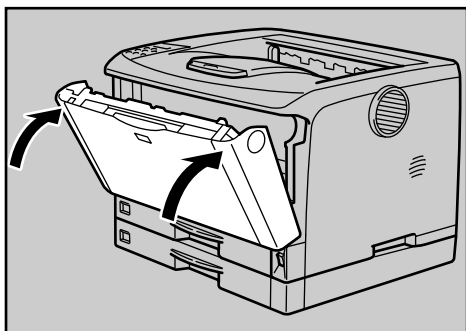
- 6** トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部に押し込みます。



AUA060S

**7** 奥に突き当たったところで、トナーカートリッジを押し下げます。

AUJA061S

**8** 前カバーを閉めます。

AUJA062S

ご使用後のトナーカートリッジは、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

**↓** 補足

- ・ 消耗品のご購入は、最寄りの販売店にご連絡ください。
  - ・ (株) 日立システムズ
  - ・ インターネットショップ <https://mall.rps.ricoh.co.jp/>

**目** 参照

- ・ P.147 「消耗品一覧」



# 7. 清掃・調整

本機の清掃と調整について説明します。

## 清掃するときの注意

プリンターを清掃するときの注意事項です。

### ⚠ 警告



- ・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理は保守会社に依頼してください。
- ・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

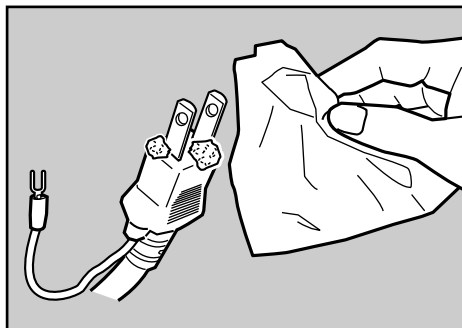
### ⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



ZKD7700J

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的な清掃してください。まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

★重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。



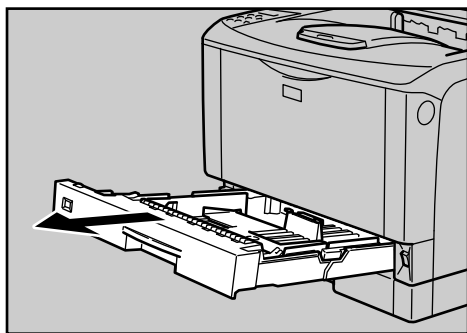
# フリクションパッドを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

## ★重要

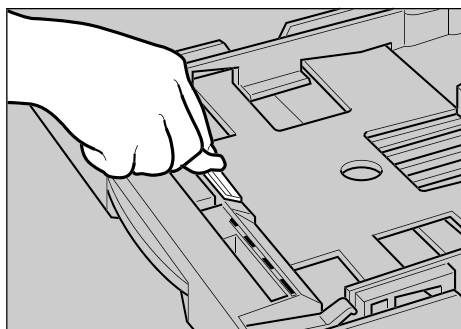
- ・アルコールや洗剤などは使わないでください。
- ・用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

**1** 給紙トレイを止まるまで引き出し、前面を持ちあげるようにして引き抜きます。

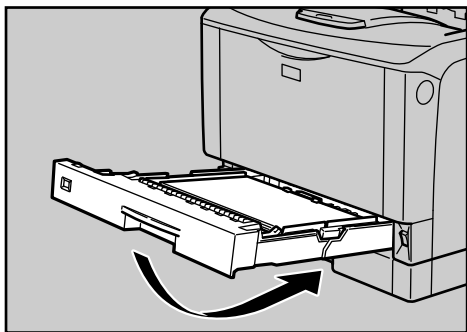


**2** 用紙が入っているときは取り出します。

**3** 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッド（茶色 / 白色の部分）を拭きます。



#### 4 用紙をセットしてから、給紙トレイを本体にゆっくりとセットします。



AUA052S

#### ↓ 補足

- フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、保守会社に連絡してください。
- オプションの 500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットを取り付けているときは、本体のフリクションパッドと同じように 500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットのフリクションパッドも清掃してください。

# 給紙コ口を清掃する

給紙コ口の清掃方法についての説明です。

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出て給紙コ口が汚れると、用紙が送られなかったり、つまったりする原因になります。その場合、給紙コ口を清掃します。

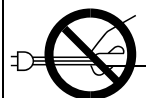
## ⚠️ 注意



- ・プリンター本体は PC-PL3540 は約 23.9kg (PC-PL3530 は約 20.2kg) あります。
- ・機械を移動するときは、両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- ・長距離を移動するときは、保守会社に相談してください。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

7

## トレイ 1、増設トレイユニットの給紙コ口を清掃する

トレイ 1、増設トレイユニットの給紙コ口を清掃する方法の説明です。

### ★重要

- ・イラストは本機の給紙コ口の清掃の手順を示しています。
- ・ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
- ・500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットを取り付けているときは本機だけを持ち上げ、500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットから確実に離れたことを確認してから移動させてください。
- ・アルコールや洗剤などは使用しないでください。
- ・用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- ・オプションの 500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットの給紙コ口も同様に清掃できます。

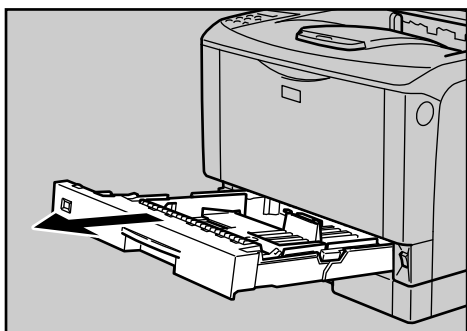


1

AUA109S

1 トレイ 1、増設トレイユニット用

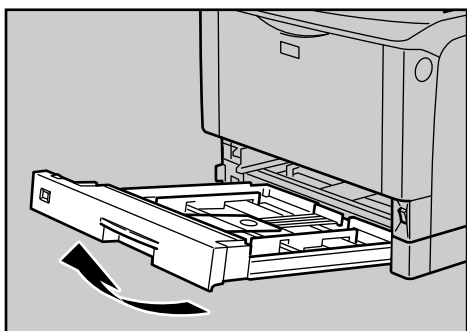
- 1 本機の電源を切ります。
- 2 電源プラグをコンセントから抜き、インターフェースケーブルを本機から取り外します。
- 3 トレイ1を止まるまで引き出し、前面を持ち上げるようにして引き抜きます。



AUA051S

- 4 トレイ2を止まるまで引き出し、前面を持ち上げるようにして引き抜きます。

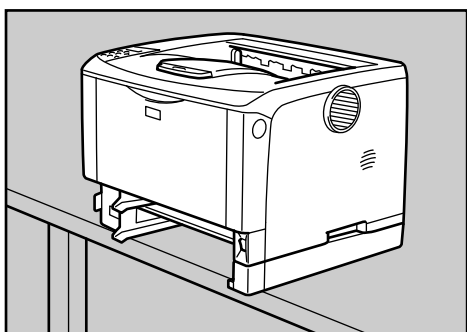
トレイ2は、PC-PL3530にはありません。



AUA103S

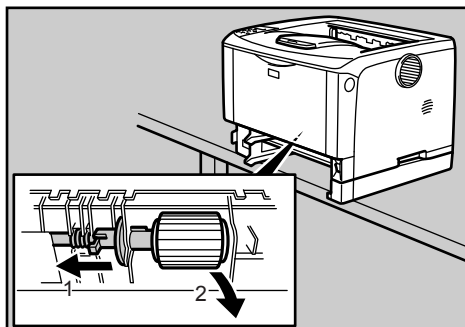
- 5 本機を、机の端に移動させます。

本機の移動方法については、「移動」を参照してください。



AUA063S

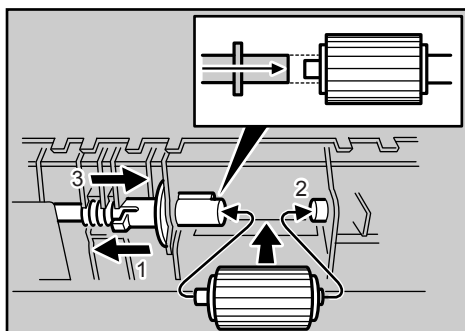
- 6** 給紙コ口固定レバー（緑色）を左側にスライドさせて (1)、給紙コ口を取り外します (2)。



AUA064S

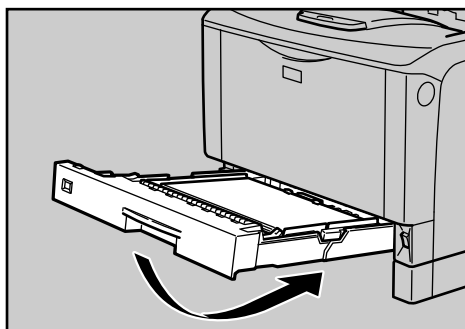
- 7** 水でぬらし固く絞った布で、給紙コ口のゴムの部分を拭きます。

- 8** 給紙コ口固定レバー（緑色）を左側にスライドさせた状態で (1)、給紙コ口をくぼみに入れ (2)、レバーを戻します (3)。



AUA065S

- 9** 本体を設置場所に戻し、トレイ 1 を本体にゆっくりとセットします。



AUA112S

- 10** トレイ 2 を本体にゆっくりとセットします。
- 11** 電源プラグをコンセントに差し込み、インターフェースケーブルを接続します。
- 12** 本機の電源を入れます。

### 補足

- ・オプションの 500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットを取り付けているときは、本体トレイ用の給紙コロと同様の手順で 500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニット用の給紙コロを取り外して清掃してください。
- ・緑色の給紙コロ固定レバーの先が、給紙コロの突起部分を完全に覆っていることを確認してください。覆っていない場合は、給紙コロを回しながらレバーを軽く戻し、再度固定しなおしてください。

### 参照

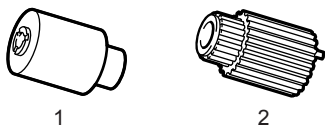
- ・P143 「移動」

## トレイ 2 の給紙コロを清掃する

トレイ 2 の給紙コロを清掃する方法についての説明です。  
トレイ 2 は、PC-PL3530 にはありません。

### 重要

- ・ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
- ・500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットを取り付けているときは本機だけを持ち上げ、500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットから確実に離れたことを確認してから移動させてください。
- ・アルコールや洗剤などは使用しないでください。
- ・用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。



AUA066S

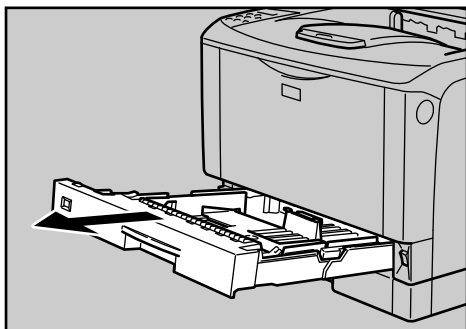
1 トレイ 2 用給紙コロ 1 (手前側)

2 トレイ 2 用給紙コロ 2 (奥側)

**1** 本機の電源を切ります。

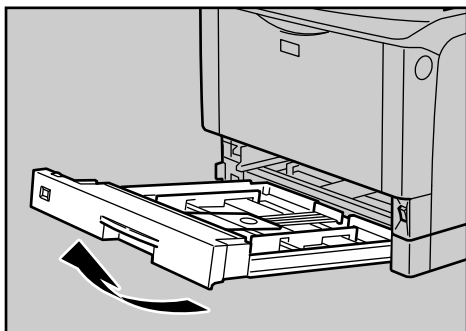
**2** 電源プラグをコンセントから抜き、インターフェースケーブルを本機から取り外します。

- 3** トレイ1を止まるまで引き出し、前面を持ち上げるようにして引き抜きます。



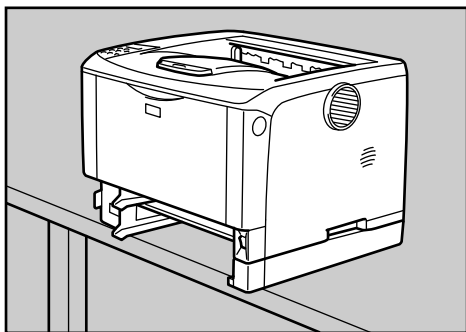
AUA051S

- 4** トレイ2を止まるまで引き出し、前面を持ち上げるようにして引き抜きます。



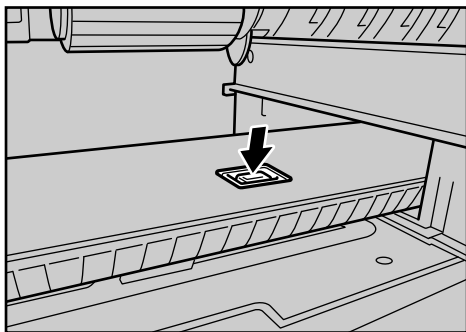
AUA103S

- 5** 本機を机の端に移動させます。  
本機の移動方法については、「移動」を参照してください。



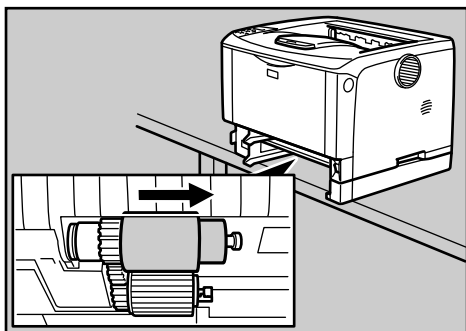
AUA063S

- 6** 給紙コ口固定カバーの解除ボタン（青色）を押します。



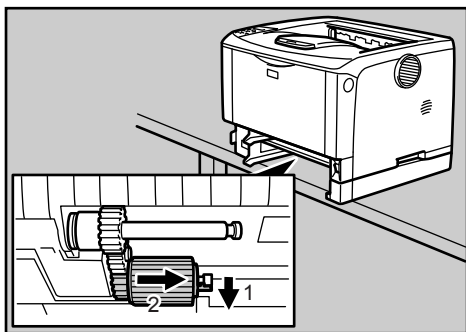
AUA067S

- 7** 給紙コ口1を右にスライドさせて取り外します。



AUA068S

- 8** 給紙コ口2の右側のつめ(青色)を開きながら(1)右へスライドさせて(2)取り外します。

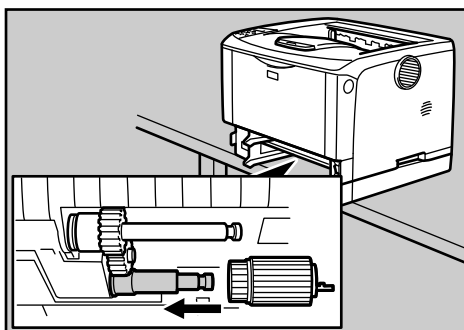


AUA069S

- 9** 水でぬらし固く絞った布で、給紙コ口のゴムの部分を拭きます。

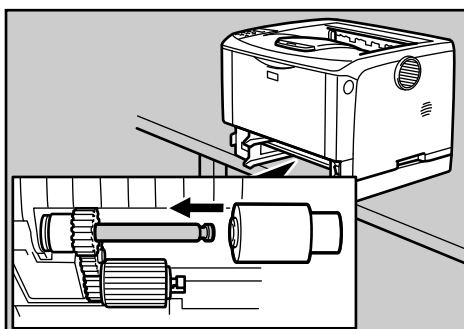


**10** 給紙コ口 2 を取り付けます。



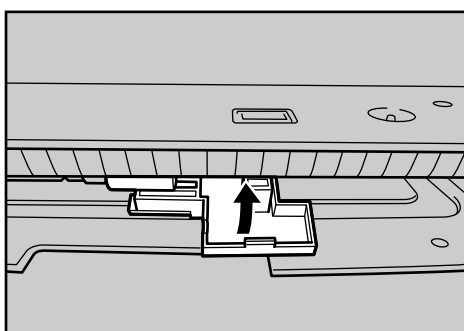
AUA070S

**11** 給紙コ口 1 を取り付けます。



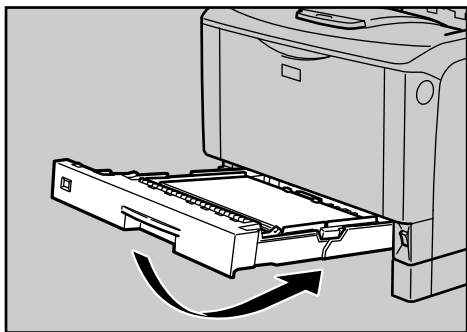
AUA071S

**12** 給紙コ口固定カバーを閉めます。



AUA072S

**13** 本体を設置場所に戻し、トレイ1を本体にゆっくりとセットします。



AUA112S

**14** トレイ2を本体にゆっくりとセットします。

**15** 電源プラグをコンセントに差し込み、インターフェースケーブルを接続します。

**16** 本機の電源を入れます。

 参照

・P.143 「移動」

# レジストローラー周辺を清掃する

レジストローラー周辺の清掃方法についての説明です。

標準紙以外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。紙粉はかすれや汚れの原因になることがあります。その場合、レジストローラー周辺の紙粉を清掃します。

## ⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



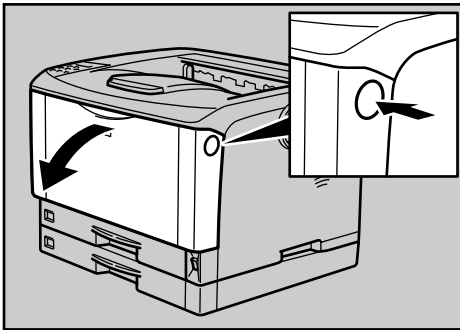
- ・レジストローラー周辺清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

## ★重要

- ・アルコールや洗剤などは使用しないでください。
- ・トナーカートリッジが奥まで正しくセットされていないと、前カバーが閉まりません。そのときはトナーカートリッジを一度取り出し、セットし直してください。

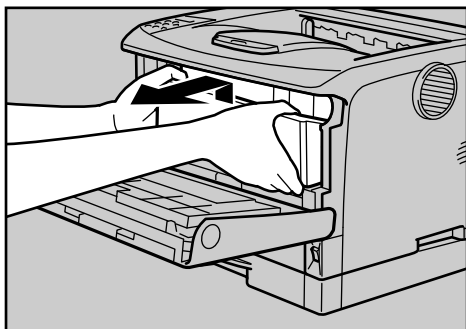
**1** 本機の電源を切ります。

**2** 前カバーオープンボタンを押して前カバーを開けます。



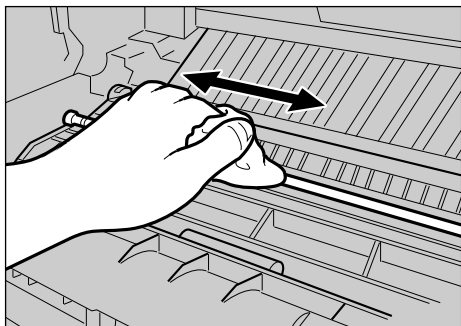
AUA058S

- 3** トナーカートリッジの取っ手を持ち、少し持ち上げながら手前に引き抜きます。



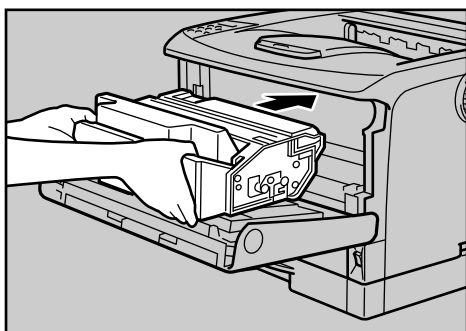
AUA059S

- 4** 金属製のレジストローラーの位置を目安に、水でぬらし固く絞った布でレジストローラー周辺の紙粉を拭きとります。

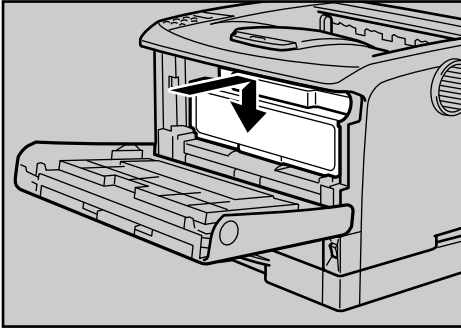


ZCEX461J

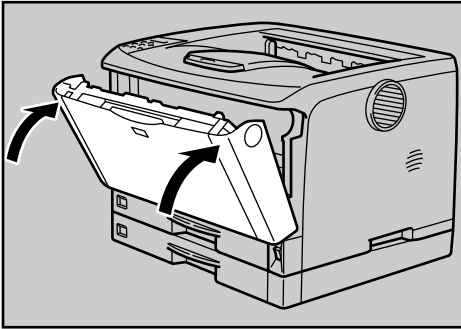
- 5** トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部に押し込みます。



AUA060S

**6** 奥に突き当たったところで、トナーカートリッジを押し下げます。

AUJA061S

**7** 前カバーを閉めます。

AUJA062S

**8** 本機の電源を入れます。

## 補足

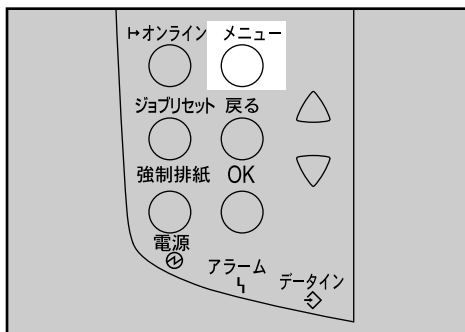
- トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物などのない場所を選んでください。
- トナーカートリッジは、斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。

# 印刷濃度を調整する

印刷濃度の調整方法について説明します。

印刷面にかすれや汚れが出たときなどに印刷濃度を調整します。

## 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



AUA047S

メニュー画面が表示されます。

## 2 [▼] [▲] キーを押して [チョウセイ/カンリ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー>  
チョウセイ/カンリ

調整 / 管理メニューが表示されます。

## 3 [▼] [▲] キーを押して [1. ノウドチョウセイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<チョウセイ/カンリ>  
1. ノウドチョウセイ

印刷濃度を調整する項目の選択画面が表示されます。

## 4 [▼] [▲] キーを押して印刷濃度を調整する項目を表示させます。

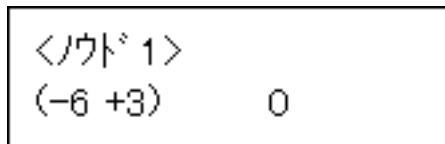
<ノウドチョウセイ>  
1. ノウド 1

[ノウド 1] では PC-PL3530 をご使用の場合、または PC-PL3540 で「厚紙 2」を使用する場合に設定します。

[ノウド 2] では PC-PL3540 で「厚紙 2」以外を使用する場合に設定します。

- 5** [OK] キーを押します。  
印刷濃度の設定画面が表示されます。

- 6** [▼] [▲] キーを押して印刷濃度の調整値を現在の設定から変更します。



印刷濃度は-6~+3の10段階で調整できます。数値をプラス方向に増やすと濃くなり、マイナス方向に増やすと薄くなります。

- 7** [OK] キーを押します。  
設定が確定し、約2秒後に印刷濃度を調整する項目の選択画面に戻ります。

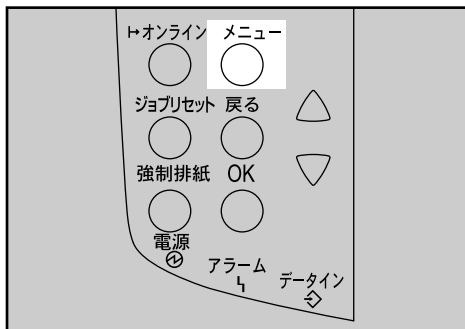
- 8** [オンライン] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。

## 印刷位置を調整する

印刷位置の調整方法について説明します。

トレイごとの印刷位置を合わせるために印刷位置を調整することができます。縦横の方向は各トレイ共通です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの 500 枚増設トレイユニットや両面印刷ユニットを取り付けたときに調整します。

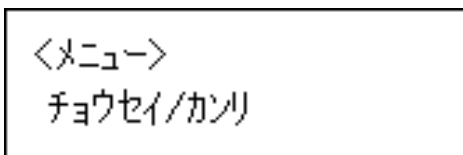
### 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



AUA047S

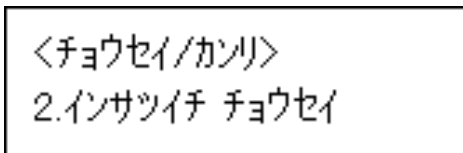
メニュー画面が表示されます。

### 2 [▼] [▲] キーを押して【チョウセイ/カンリ】を表示させ、【OK】キーを押します。



調整/管理メニューが表示されます。

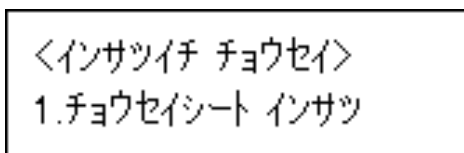
### 3 [▼] [▲] キーを押して【2. インサツイチ チョウセイ】を表示させ、【OK】キーを押します。



印刷位置調整のメニューが表示されます。

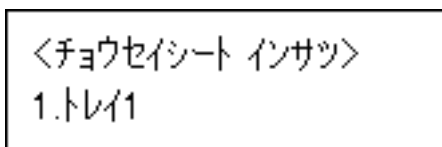


- 4** 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。[1. チョウセイシート インサツ] が表示されていることを確認して、[OK] キーを押します。



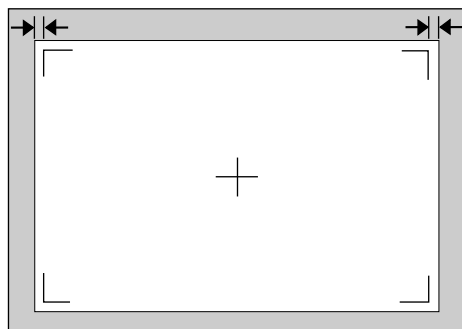
トレイ選択画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを表示させ、[OK] キーを押します。



「インサツチュウデス」のメッセージが表示され、調整シートが印刷されます。

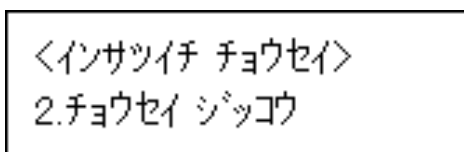
- 6** 印刷した調整シートを確認して、実際に印刷位置を調整します。



ここでの設定は調整シートの余白部分が等しくなるように調整します。

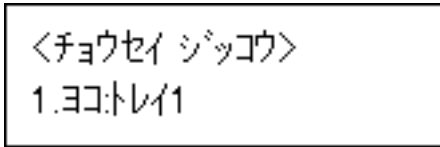
- 7** [戻る] キーを押します。  
印刷位置調整のメニューに戻ります。

- 8** [▼] [▲] キーを押して [2. チョウセイ ジッコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。



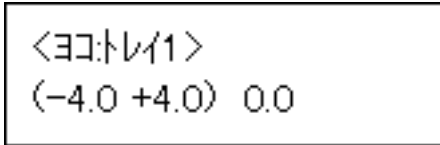
印刷位置調整の選択画面が表示されます。

- 9** [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを表示させ、[OK] キーを押します。

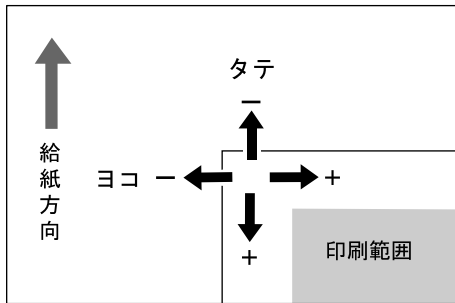


印刷位置の設定画面が表示されます。

- 10** [▼] [▲] キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。



数値を大きくすると、印刷範囲を+方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を-方向にずらして印刷します。



[▼] [▲] キーを押しつづけると、1.0mm 単位で設定できます。

- 11** [OK] キーを押します。  
設定が確定し、約 2 秒後に印刷位置調整の選択画面に戻ります。

- 12** [戻る] キーを押します。  
印刷位置調整のメニューを表示させます。

- 13** [▼] [▲] キーを押して [1. チョウセイシート インサツ] を表示させ、[OK] キーを押します。

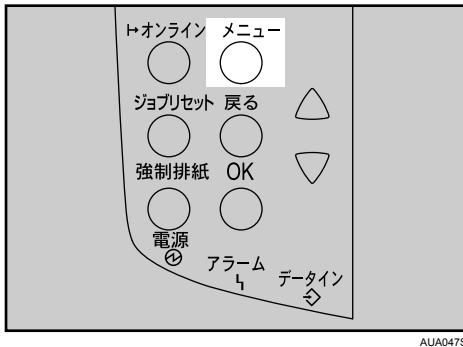
- 14** 手順 5 を行い、調整した結果を確認します。

- 15** [オンライン] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。

# 用紙の反りを低減する

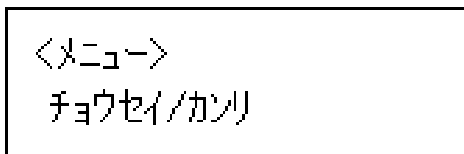
印刷後の用紙の反りを低減する方法について説明します。

## 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



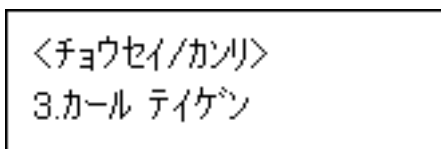
メニュー画面が表示されます。

## 2 [▼] [▲] キーを押して [チョウセイ/カンリ] を表示させ、[OK] キーを押します。



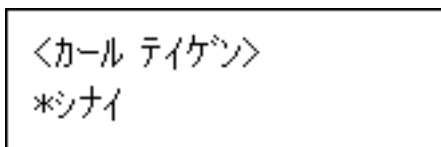
調整 / 管理メニューが表示されます。

## 3 [▼] [▲] キーを押して [3. カール テイゲン] を表示させ、[OK] キーを押します。



カール低減のメニューが表示されます。

## 4 [▼] [▲] キーを押してカール低減を「する」「しない」を選択します。



## 5 [OK] キーを押します。

設定が確定し、約 2 秒後に調整 / 管理メニューに戻ります。

## 6 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

↓ 補足

- 用紙の種類によっては、印字品質の低下を招く場合があります。
- ファーストプリント／省エネ復帰時間が多少長くなります。

## 8. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

### 操作部にメッセージが表示されたとき

主なメッセージについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、メッセージにしたがって対処してください。

#### 補足

- お使いの機種によっては、該当しないメッセージがあります。
- 省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- 「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの [エラーヒョウジセッテイ] を [スベテヒョウジ] に設定すると、画面に表示されるようになります。

### 状態表示メッセージ

本機の状態を表示しているメッセージについて説明します。

メッセージ	状態
イチジテイシチュウデス	処理中のすべてのジョブが一時停止中です。
インサツチュウデス	印刷実行中です。
インサツデキマス	印刷可能な状態です。
ウェイティング	データ待ち状態です。
オフライン	印刷を実行するときは、[オンライン] キーを押して、オンライン状態にしてください。
オマチクダサイ	準備中またはトナー補給中です。 「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
ジョブリセットチュウ	印刷ジョブをリセット中です。 「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
セッテイヘンコウチュウ	設定変更中です。
ヘキサダンプ	16進数でデータを印刷できるモードです。 印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

## エラーコードが表示されないメッセージ

エラーコードが表示されないメッセージについて説明します。

### ◆ エラーコードが表示されないメッセージ（アルファベット順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
DHCP ガセツテイサレテ イマス アドレスヘンコウハデキ マセン	インターフェース設定メニューで [DHCP] が [On] に設定されているため、IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを変更することができません。	操作部で DHCP を [Off] に設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
Gate セツゾクエラー	RCG (Remote Communication Gate) と通信できません。	管理者に連絡してください。
HDD エラー	拡張 HDD に異常が発生しました。	拡張 HDD をセットし直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、保守会社に連絡してください。拡張 HDD の取り付けについては、P26 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
P=XXI=XXXXXXXXX デンゲンサイトウニュウ	コントローラー部に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「XXX」部分）も連絡してください。
SD ニンショウシッパイ	拡張エミュレーションカードもしくは暗号化カードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	印刷しようとしている PDF ファイルが正しいかどうか確認してください。
SD カードミセット	セキュリティカード (SD カード) がスロットから抜けています。	本機の管理者に連絡してください。
SD ニンショウシッパイ	拡張エミュレーションカードもしくは暗号化カードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
SSID ハ ニュウリョクサレテイマ セン	インターフェース設定メ ニューでSSIDが入力され ていません。	操作部でSSIDを入力してください。
USB エラー	USB インターフェースに 異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも 同じメッセージが表示されるときは、 保守会社に連絡してください。

◆ エラーコードが表示されないメッセージ (50 音順)

ア行

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
イーサネットエラー	イーサネットボードに異 常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同 じメッセージが表示されるときは、保守 会社に連絡してください。
インサツデキマセン	印刷不許可のファイルを 印刷しようとしています。	印刷不許可の設定を解除して印刷して ください。
インストールフカカード	セキュリティカードが、他 の機器にインストール済 みで、ライセンスがない (利用できない) ものが装 着されています。	機器の管理者に連絡してください。
オプション RAM エラー	メモリモジュールに異常 が発生しました。	メモリモジュールを交換してください。 メモリモジュールの交換については、 P.28 「メモリモジュールを取り付ける」 を参照してください。

カ行

カートリッジ コウカン	トナーカートリッジが寿 命になりました。	印刷面にかすれ、スジ、汚れが出たとき は、新しいトナーカートリッジに交換し てください。詳しくは、P.73 「トナー カートリッジを交換する」を参照してく ださい。
カートリッジ ヨウイ	トナーカートリッジの寿 命に近づいています。	新しいトナーカートリッジを用意して ください。
カートリッジヲコウカン シテクダサイ	トナーカートリッジは使 用できません。	新しいトナーカートリッジに交換して ください。詳しくは、P.73 「トナーカ ートリッジを交換する」を参照してくだ さい。

カートリッジヲ セットシテクダサイ	トナーカートリッジが セットされていません。ま たは、正しくセットされて いません。	トナーカートリッジを正しくセットし てください。
カイテンショリジッコウ	RPCS プリンタードライ バーで回転処理の設定に 問題があります。	プリンタードライバーの設定が正しい かどうか確認してください。
キュウシトレイ# エ ラー	表示されたトレイ #(1~4) に異常が発生し ました。	電源を入れ直してください。それでも 同じメッセージが表示されるときは、 保守会社に連絡してください。
キョウセイインサツマタハ ジョブリセットシテクダ サイ / (用紙サイズ) (用紙種類)	自動選択の対象となるト レイ#(1~4) に、プリン タードライバーや操作部 で指定した用紙サイズ、 用紙種類と一致するトレ イがありません。	任意のトレイを選び、指定した用紙を セットします。操作部または用紙サイ ズダイヤルで用紙サイズ、用紙種類を 合わせます。 給紙トレイを変更して印刷する場合は [強制排紙] キーを、送信データを取り 消すときは [ジョブリセット] キーを 押してください。
ケタスウガタダシクアリ マセン (10 マタハ 26 ケタ)	インターフェース設定で 入力された WEP キーが正 しくありません。	WEP キーを正しく入力してください。

## サ行

サービスコール EC デンゲン サイトウニュ ウ /ナオラナイバアイハ レンラクシテクダサイ	本機の内部で通信エラー が発生しています。	電源を入れ直してください。それでも同 じメッセージが表示されるときは、保守 会社に連絡してください。
サービスコール XXX-X デンゲン サイトウニュ ウ /ナオラナイバアイハ レンラクシテクダサイ	故障しています。	電源を入れ直してください。それでも同 じメッセージが表示されるときは、保守 会社に連絡してください。その際、エ ラーコード (左記の「XXX-X」部分) も 連絡してください。

## タ行

テキメンテナンスジキ	有償部品の交換時期にな りました。	メンテナンスキット (フリクションパ ッド、給紙コ口、転写ローラー、定着ユ ニット) の交換時期です。保守会社に連 絡してください。
テイチャクユニットガア リマセン タダシクセットシテクダ サイ	定着ユニットがセットさ れていないか、正しくセッ トされていません。	保守会社に連絡してください。



ドウサチュウハセンタク デキマセン	プリンターの動作中に補正メニューを選択しようとしています。	プリンターの動作中は補正メニューを選択できません。待機中に行ってください。
トレイ#ニ ヨウシヲホ キュウ (マタハ キョウセイイン サツ) / (用紙サイズ) (用紙種類)	表示されたトレイ#(1~4、テサシ)に用紙がありません。	表示された給紙トレイに用紙を補給してください。給紙トレイを変更して印刷する場合は[強制排紙]キーを、送信データを取り消すときは[ジョブリセット]キーを押してください。
トレイ#ノ サイズヲヘ ンコウ (マタハ キョウセイイン サツ) / (用紙サイズ) (用紙種類)	表示されたトレイ#(1~4、テサシ)の用紙サイズが、プリンタードライバーや操作部で指定したサイズと異なります。	表示されたトレイに必要なサイズの用紙をセットした上で、操作部または用紙サイズダイヤルで用紙サイズを設定し直してください。その後、印刷が始まります。 給紙トレイを変更して印刷する場合は[強制排紙]キーを、送信データを取り消すときは[ジョブリセット]キーを押してください。
トレイ#ノ セツテイヲ ヘンコウ (マタハ キョウセイイン サツ) / (用紙サイズ) (用紙種類)	表示されたトレイ#(1~4、テサシ)の用紙のサイズまたは種類が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙のサイズまたは種類と異なります。	表示されたトレイに必要なサイズと種類の用紙をセットした上で、操作部または用紙サイズダイヤルで用紙サイズまたは用紙種類を設定し直してください。その後、印刷が始まります。 給紙トレイを変更して印刷する場合は[強制排紙]キーを、送信データを取り消すときは[ジョブリセット]キーを押してください。
トレイ#ハ リョウメンインサツデキ マセン	両面禁止の設定をしているトレイを指定して両面印刷の指示をした。	両面禁止を解除してください。または、トレイを選択して、強制印刷を行うかジョブリセットを行ってください。
トレイ#ヲ タダシクセット (マタハ キョウセイインサツ)	表示されたトレイ#(1~4、テサシ)が正しくセットされていないか、ありません。 表示された給紙トレイを正しくセットしてください。	給紙トレイを変更して印刷する場合は[強制排紙]キーを、送信データを取り消すときは[ジョブリセット]キーを押してください。

八行

パスワードガ タダシクアリマセン	機密印刷のパスワード設定が正しくありません。	パスワードを確認してください。
パスワードフィッチ	暗号化された PDF ファイルのパスワードが一致していません。	正しいパスワードを入力してください。

パラレルエラー	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、保守会社に連絡してください。
ヒジュンセイトナー	日立純正品以外のトナーカートリッジがセットされました。	日立純正品のトナーカートリッジに交換してください。
ファイルシステムエラー	PDF ダイレクト印刷用の領域を確保できません。	システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。または拡張HDD、メモリモジュールを増設してください。詳しくは、P.26 「拡張 HDD を取り付ける」、P.28 「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
ファイルシステムフル	PDF ダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDF ダイレクト印刷を実行できません。	システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。または拡張HDD、メモリモジュールを増設してください。詳しくは、P.26 「拡張 HDD を取り付ける」、P.28 「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
フウトウレバーカクニン	封筒レバーの位置が封筒使用時の位置にあります。	封筒に印刷を行う場合以外は、封筒レバーを通常の位置に戻してください。詳しくは、P.123 「封筒レバーの操作」を参照してください。
プリンタフォントエラー	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、保守会社に連絡してください。
プロキシカクニン	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレスまたはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレスまたはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、保守会社に連絡してください。
プロキシセッテイエラー	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
プログラムハ トウロクサレテイマセン	プログラムが登録されていない状態で、内容印刷を実行しようとしています。	管理者に確認してください。
ブンショガアリマセン	試し印刷または機密印刷の対象となるファイルがありません。	試し印刷または機密印刷の対象となるファイルを確認してください。

マ行

メニュープロテクトサレ テイマス セッテイヘンコウハ デ キマセン	メニュープロテクトされ ているメニューに入ろう としました。	管理者に確認してください。
--	--------------------------------------	---------------

ヤ行

ヨウシガアリマセン	指定したトレイに用紙が セットされていません。	指定したトレイに用紙をセットして ください。詳しくは、P54 「用紙をセッ トする」を参照してください。
ヨウシサイズガチガイマス キョウセイハイシキー / (用紙サイズ) (用紙種類) ↓ ヨウシヲ セットシナオ シテ OK キーヲ オシテクダ サイ / (用紙サイズ) (用紙種類)	用紙サイズダイヤルの設 定と実際に通紙した用紙 サイズが一致していません。 (給紙方向の長さ に±50mm 以上の差がある場 合、エラーの発生した紙の 排紙後に表示されます。)	エラーと表示された給紙トレイの給紙 サイズと用紙サイズダイヤルの設定が 一致するように合わせてください。 その後、[OK] キーを押すと、印刷が始 まります。
ヨウシミスフィード キュウシトレイ / キュウシトレイヲヒキダ シテ ヨウシヲトリノゾイテク ダサイ	本体の給紙部で紙づまり、 または用紙の不送りが発 生しました。	本体給紙トレイを引き出して用紙を取 り除いた後、前カバーを開閉してくだ さい。
ヨウシミスフィード ホントイナイブ / マエカバーヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテク ダサイ	本体の内部、または手差し トレイ (マルチ) で紙づま りが発生しました。	前カバーを開けてトナーカートリッジ をいったん取りだし、用紙を取り除いて ください。または、手差しトレイ (マル チ) にセットしてある用紙を一度取り除 いて、手差しトレイ (マルチ) を閉めて から前カバーを開閉させてください。
ヨウシミスフィード ホントイハイシグチ / ハイシグチカバーヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテク ダサイ	本体の排紙部で紙づまり が発生しました。	排紙口カバーを開けて、用紙を取り除い てください。

ヨウシミスフィード リョウメンユニット(ウシ 口) / リョウメンユニットカ バーヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテク ダサイ	両面印刷ユニットで紙づ まりが発生しました。	両面印刷ユニットのカバーを開けて用 紙を取り除いてください
---	---------------------------	----------------------------------

## エラーコードが表示されるメッセージ

エラーコードが表示されるメッセージについて説明します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリー領域がありません。	メモリモジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。メモリモジュールの増設については、P.28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
85：グラフィック	印刷条件の「グラフィックス」が「RPGL」になっているが、RP-GL/2用の拡張エミュレーションモジュールがセットされていません。	グラフィックスを RP-GL のオプショングラフィックスで印刷したいときは、RP-GL/2用の拡張エミュレーションモジュールを正しくセットしてください。RP-GL/2用の拡張エミュレーションモジュールがない場合は印刷条件の「グラフィックス」を「簡易グラフィックス」に設定してください
86：パラメーター	RPCS プリンタードライバで文法エラーが発生しました。	プリンタードライバーが本機と整合していない可能性があります。プリンターの機種や、選択しているエミュレーションに合ったプリンタードライバーをお使いください。 パソコンとプリンターの間で何か障害が発生している可能性があります。正しく接続されているか確認してください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	メモリモジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。メモリモジュールの増設については、P.28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件の「国別指定」の設定値、またはその他の設定値を、設定範囲に収まる値に設定し直してください。
90：メディアフル	拡張 HDD の容量が不足しています。	拡張 HDD に登録されている不要なデータを削除してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
92：メモリーオーバー	イメージ/フォームオーバーレイのためのメモリー領域がありません。	メモリモジュールを増設するか、送信データを減らしてください。メモリモジュールの増設については、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
93：メモリーオーバー	外字またはフォントなどを登録するメモリー領域が足りません。	メモリモジュールを増設するか、送信データを減らしてください。メモリモジュールの増設については、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：モジセットエラー	存在しない文字の印字要求がありました。	文字コードを正しくセットしてください。
96：セレクトエラー	指定されたフォントを選択できませんでした。	存在するフォントを選択するようにパラメーターを修正してください。
97：アロケーション	フォントを登録する領域がありません。	メモリモジュールを増設してください。詳しくは、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
98：アクセスエラー	拡張 HDD に正常にアクセスできません。	拡張 HDD を正しく取り付けてください。詳しくは、P26「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
99: ワーニング	RTIFF データの処理中に警告レベルのエラーが発生しました。	RTIFF については、使用説明書『RTIFF 編』を参照してください。
99: データエラー	RTIFF データの処理中に警告レベルのエラーが発生しました。	RTIFF については、使用説明書『RTIFF 編』を参照してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	メモリモジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。メモリモジュールの増設については、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
A7: ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	メモリモジュールを増設してください。詳しくは、P.28 「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
A8: ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	メモリモジュールを増設してください。詳しくは、P.28 「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
A9: ページエラー	一時蓄積文章、保存文章でページオーバーが起きました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA: プンショスウ	一時蓄積文章、保存文章で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除してください。
AB: HDD フル	一時蓄積文章、保存文章で拡張 HDD がオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、一時蓄積文章、保存文章のデータのサイズを小さくしてください。
AC: HDD フル	拡張 HDD のフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォームまたはフォントを削除してください。
AD: チクセキエラー	拡張 HDD が装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、本機に拡張 HDD を装着してください。詳しくは、P.26 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
AE: ページスウ	イメージオーバーレイのフォーム登録でページオーバーが発生しました。	イメージオーバーレイの登録ページ数を減らすか登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AF: トウロクスウエラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AG: HDD フル	イメージオーバーレイのフォーム登録で HDD オーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
AH: トウロクエラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとした。	イメージオーバーレイのフォーム登録の場合はフォーム番号を変えるか登録済みのフォームを削除してから登録してください。
AI: サイズエラー	給紙できないサイズの印刷が指定されたため、オートジョプリセットが実行されました。	給紙できる用紙サイズで印刷を行ってください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
BA：リヨウセイゲン	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	メモリモジュール、または拡張HDDを増設してください。詳しくは、P28「メモリモジュールを取り付ける」、P26「拡張HDDを取り付ける」を参照してください。
BF：リヨウメンエラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	メモリモジュールを増設するか、送信データを減らしてください。メモリモジュールの増設については、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。 用紙については、P151「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
BI：カミシュメイエラー	指定された紙種名称が本機内に設定されていません。	最新の紙種設定情報を本機から取得し直してください。
C1：コマンドエラー	無効なコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C2：パラメータスウ	パラメーターの数が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C3：パラメータハンイ	パラメーターの範囲が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C6：ポジション	印刷位置が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C7：ポリゴン	ポリゴンバッファが不足しています。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C8：フォントキャッシュ	フォントダウンロード用バッファサイズが不足しています。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、メモリモジュールを増設してください。メモリモジュールの増設については、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
C9: パターンエラー	画像のデスクチャパターン用バッファサイズが不足しています。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、メモリモジュールを増設してください。メモリモジュールの増設については、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
CA: ハンテイエラー	原稿サイズ判定用バッファがオーバーフローし、後続データ中に、オーバーフローまでに判定した原稿サイズを超える領域の描画があります。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、メモリモジュールを増設してください。メモリモジュールの増設については、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
D0: オウトウエラー	応答コマンド実行中に、次の応答コマンドの実行要求がありました。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D1: コマンドエラー	無効なデバイスコントロールコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D2: ムコウパラメータ	デバイスコントロールコマンドのパラメーターの中に無効な1バイトを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D3: パラメータハンイ	デバイスコントロールコマンドのパラメーターが有効範囲を超えています。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D4: パラメータスウ	デバイスコントロールコマンドのパラメーター数が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DC: フォントセレクト	指定したフォントをセレクトできません。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DD: フォントエラー	指定したフォントがフォントテーブルにありません。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DE: パラメータハンイ	文字サイズが不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DF: ワークメモリ	シェーディング実行のための領域が不足しています。	データの量を減らしてください。



エラーメッセージ	原因	対処方法
P1：コマンドエラー	RPCSのコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、次のいずれかを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。</li> <li>・機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。</li> <li>・プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。</li> </ul>
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	メモリモジュールを増設してください。詳しくは、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、メモリモジュールを交換してください。詳しくは、P28「メモリモジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：ソウシンチュウシ	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：ジュシンチュウシ	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

# 印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「IOn」側にしてください。
オンラインランプが点灯していますか？	[オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、操作部のメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P.108 「エラーコードが表示されるメッセージ」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイ（マルチ）、増設トレイユニットに用紙をセットしてください。 詳しくは、P.54 「用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。保守会社に相談してください。 テスト印刷の方法については、『かんたんセットアップ』「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。コネクタに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.147 「消耗品一覧」を参照してください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は次ページを参照してください。</li> <li>パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。</li> </ul>

それでも印刷がはじまらないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

## パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

- ・パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1 または LPT2 に設定します。
- ・USB インターフェースで接続しているときは、USB00 (n) に設定します。

※ (n) はプリンターの接続台数によって異なります。

### ■ Windows 95/98/Me の場合



・Windows 95/98/Me はサポート対象外となります。印刷および動作などの保証はしておりません。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [印刷先のポート] ボックスで正しいポートを選択します。

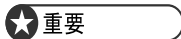
### ■ Windows 2000 の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックします。
- 4 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

### ■ Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

- 1 [スタート] ボタンから [プリンタと FAX] フォルダを表示させます。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックします。
- 4 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

## ■ Windows NT 4.0 の場合



・Windows NT 4.0 はサポート対象外です。印刷および動作などの保証はしていません。

- 1** [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2** 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3** [ポート] タブをクリックします。
- 4** [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

## ■ Windows Vista の場合

- 1** [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
- 2** [プリンタ] をクリックします。
- 3** 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
- 4** [ポート] タブをクリックします。
- 5** [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

# 思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

## きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	印刷濃度を下げて印刷してみてください。印刷濃度を調整するときは、操作部の [メニュー] キーを押し、[チョウセイ/カンリ] メニューから [ノウドチョウセイ] を選択します。詳しくは、P.94 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にはがきは反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.150 「用紙に関する注意」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	用紙の表 / 裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。
用紙の印刷面に汚れが出る	トナーシールを引き抜いた後でトナーカートリッジに振動を与えると、印刷面に汚れが出たり、トナーこぼれや故障の原因になります。誤ってトナーカートリッジを振ってしまったときは、印刷面に汚れが出なくなるまで (50 枚程度) 印刷を繰り返してください。
用紙の裏面が汚れる	セットした用紙と用紙サイズダイヤルが合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに用紙サイズダイヤルを合わせてください。詳しくは、P.54 「給紙トレイ (標準)、500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニット (オプション) に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ (マルチ) にセットしている用紙サイズ・方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.66 「手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする」を参照してください。
用紙の裏面が汚れる	A4 のデータを B5 に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
全体がかすれる	印刷濃度を上げて印刷してみてください。印刷濃度を調整するときは、操作部の [メニュー] キーを押し、[チョウセイ/カンリ] メニューから [ノウドチョウセイ] を選択します。詳しくは、P.94 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
印刷の濃度が変わってしまった	印刷結果が濃くなったり薄くなったりしたときは、印刷濃度を調整してください。詳しくは、P.94 「印刷濃度を調整する」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。
何も印刷されない	トナーカートリッジのトナーシールを引き抜いていますか？トナーシール2本を引き抜かず電源を入れると故障の原因になります。トナーカートリッジを交換するときは、必ずトナーシールを2本引き抜いてください。 詳しくは、P.73 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
封筒にしわが付いて印刷される	封筒レバーを操作してください。 P.123 「封筒レバーの操作」を参照してください。

### ドライバーの設定が必要なとき

状態	原因・対処方法・参照先
全体がかすれる	プリンタードライバーの [印刷品質] タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の [印刷品質-ユーザ設定] ダイアログの [画質調整] タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。 エミュレーションを呼び出すには、操作部の [メニュー] キーを押し、[エミュレーションヨビダシ] を選択します。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の [印刷方向] の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
R98 モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない。	印刷条件の [印刷位置] の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

### 給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	プリンター内部に紙片などが残っていませんか？ P127 「用紙がつまったとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	セットした用紙と、用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定が合っていない可能性があります。用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向の組み合わせに合わせてください。詳しくは、P54 「給紙トレイ（標準）、500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニット（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙サイズ・方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P66 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
何度も用紙がつまる	給紙トレイや増設トレイユニット、手差しトレイ（マルチ）の用紙ガイドがきちんとセットされているかを確認してください。給紙コ口が汚れていると用紙がつまりやすくなります。給紙コ口を清掃してみてください。詳しくは、P83 「給紙コ口を清掃する」を参照してください。 それでも紙詰まりが直らない場合、用紙の裁断に原因がある場合があります。用紙の裏表を変えてみてください。詳しくは、P151 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。また、用紙の種類ごとの給紙可能トレイや注意事項を確認してください。詳しくは、P151 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してみてください。詳しくは、P81 「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、操作部のエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。また、カバーを閉め忘れないように注意してください。詳しくは、P127 「用紙がつまったとき」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	[ヨウシセッテイ] メニューの [ジドウトレイセンタク] で [タイショウニシナイ] を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	セットした用紙と、用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定が合っていない可能性があります。用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向の組み合わせに合わせてください。詳しくは、P54 「給紙トレイ（標準）、500 枚増設トレイユニット、250 枚増設トレイユニット（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙サイズ・方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P66 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
異常音がする	異常音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けられたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、保守会社に連絡してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。



# その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
PDFダイレクトプリントが実行できない (PDF ファイルが印刷されない)	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部からシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 2MB 以上の値を設定してください。それでも実行できないときは、オプションの拡張 HDD が必要です。拡張 HDD を取り付けてください。拡張 HDD の増設については、P.26 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
PDFダイレクトプリントが実行できない (PDF ファイルが印刷されない)	メモリモジュールを増設してシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 16MB を設定した後にメモリモジュールを取り外すと、[RAM ディスク] の設定値が 0MB になります。この場合は、[RAM ディスク] の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDFダイレクトプリントが実行できない (PDF ファイルが印刷されない)	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web ブラウザで、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDFダイレクトプリントが実行できない (PDF ファイルが印刷されない)	PDF ファイルのセキュリティの設定で、印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。
PDFダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDFダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または、強制印刷を実行してください。なお、システム設定メニューの [ホジョヨウシサイズ] を [ジドウ] に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web ブラウザで本機にアクセスして表示される Web Image Monitor に管理者モードでログインし、[通知] 内の以下の設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機のメールアドレス</li> <li>・ 通知先グループ</li> <li>・ 項目ごとの通知先</li> </ul> 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web ブラウザで本機にアクセスして表示される Web Image Monitor に管理者モードでログインし、[メール] 内の SMTP サーバの設定を確認してください。

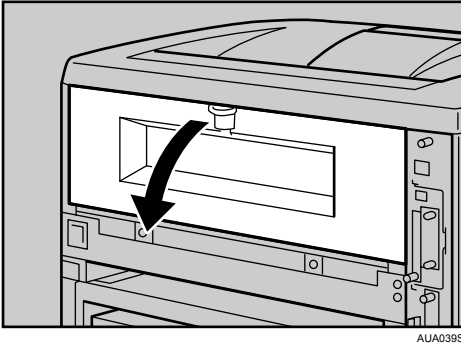
状態	原因・対処方法・参照先
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	本機がメールを発信する前に電源を切ると、メールは送られてきません。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。 Web Image Monitor の [ネットワーク] 内の [システムログ] でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。 メールサーバのエラーメールに関する情報も確認してください。
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	Web Image Monitor の [通知] で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。 [通知] 内の [項目ごとの通知先] の [編集] ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、[通知する時] を [発生・解除] に設定する必要があります。
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。

それでも思いどおりに動作しないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

## ■封筒レバーの操作

封筒に印刷する場合に操作します。

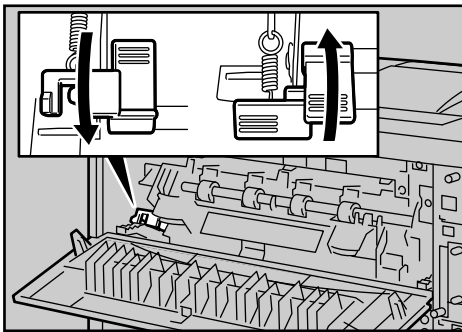
### 1 本機の後ろカバーを開けます。



AUA039S

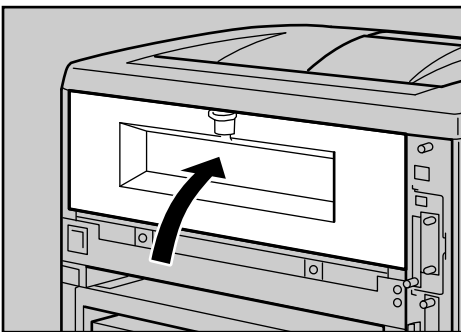
### 2 封筒レバーを操作します。

- ・封筒レバーを下げると紙圧が弱くなります。  
アラームランプが点灯し、メッセージが表示されます。
- ・封筒レバーを上げると紙圧が強くなります。  
通常時は、上げて使用してください。



AUA073S

### 3 本機の後ろカバーを閉じます。



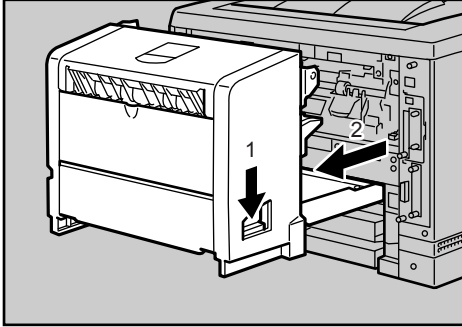
AUA084S

#### ↓ 補足

- ・使用後は封筒レバーを戻してください。

## ■封筒レバーの操作（両面印刷ユニット使用時）

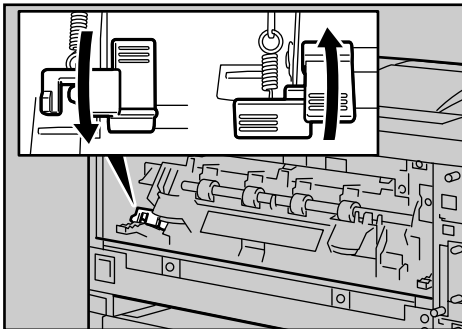
- 1 両面印刷ユニットを取り付けている場合は、両面印刷ユニット側面のレバーを押し下げ(1)、両面印刷ユニットを止まる位置まで引き出します(2)。



AUA019S

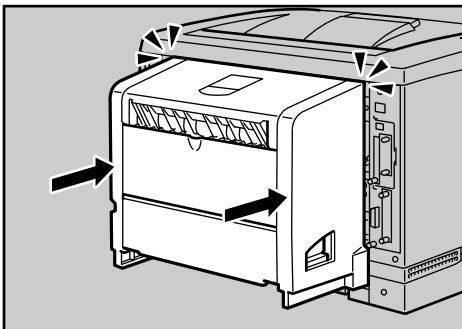
### 2 封筒レバーを操作します。

- ・封筒レバーを下げると紙圧が弱くなります。  
アラームランプが点灯し、メッセージが表示されます。
- ・封筒レバーを上げると紙圧が強くなります。  
通常時は、上げて使用してください。



AUA143S

### 3 両面印刷ユニットを本機にしっかりと押し込みます。



AUA028S

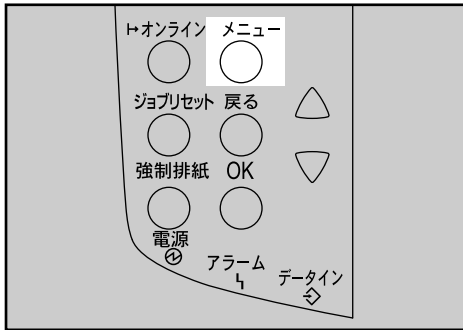
#### ↓ 補足

- ・使用後は封筒レバーを戻してください。

## ■封筒を頻繁に印刷する場合

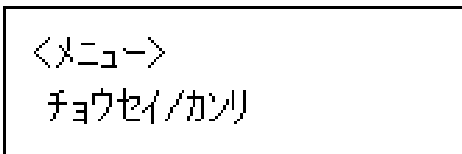
封筒レバーを下げたときに表示される、エラーメッセージを表示させないように設定できます。「ヒョウジシナイ」を選択すると、封筒レバーを下げてエラーメッセージが表示されず、アラームランプも点灯しません。

### 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



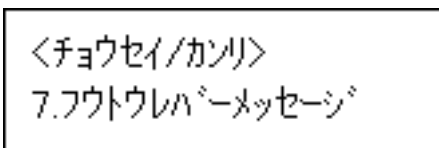
メニュー画面が表示されます。

### 2 [▼] [▲] キーを押して [チョウセイ / カンリ] を表示させ、[OK] キーを押します。

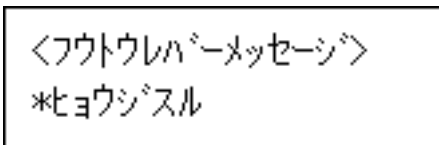


調整 / 管理メニューが表示されます。

### 3 [▼] [▲] キーを押して [7. フウトウレバーメッセージ] を表示させ、[OK] キーを押します。



### 4 [▼] [▲] キーを押して、メッセージ表示の「する」「しない」を選択します。



### 5 [OK] キーを押します。

設定が確定し、約 2 秒後に調整 / 管理メニューに戻ります。

### 6 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。



# 9. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除き方法について説明します。

## 用紙がつまったとき

プリンターに用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

### ⚠️ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

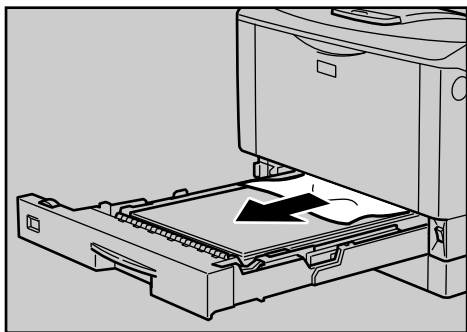
### ★ 重要

- ・用紙を取り除くときは電源を切らないでください。電源を切ると設定した機能や数値が取り消されます。
- ・用紙はやぶれないように確実に取り除いてください。本体内部に紙片が残ると、再び用紙がつまったり、故障の原因になります。
- ・何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
  - ・用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
  - ・給紙トレイの用紙ガイドの位置がずれている。
  - ・フリクションパッドや給紙コロが汚れている。
- ・つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときは保守会社に連絡してください。

## 「ヨウシミスフィード キュウシトレイ」の場合

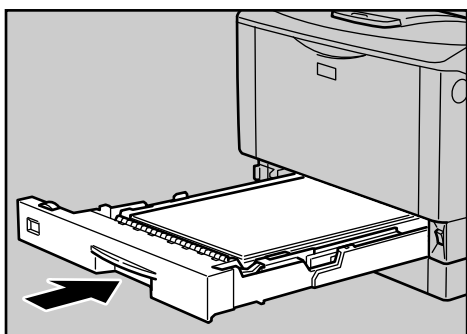
「ヨウシミスフィード キュウシトレイ」が表示されたときの対処方法について説明します。  
本体給紙トレイの用紙を取り除いてください。

**1** 給紙トレイを止まるまで引き出し、つまった用紙を取り除きます。



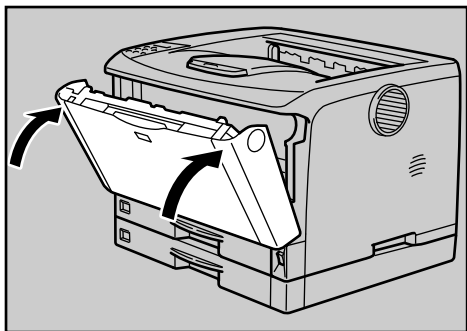
AUA104S

**2** 給紙トレイを奥までゆっくりと押し込みます。



AUA105S

**3** 前カバーを一度開けて、閉めます。



AUA062S

↓ 補足

・前カバーの開閉を行わないとエラーは解除されません。



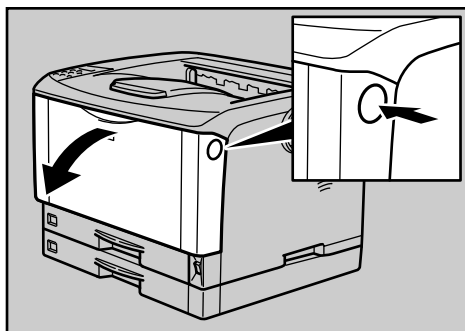
## 「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」の場合

「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」が表示されたときの対処方法について説明します。本体内部の用紙を取り除いてください。

### ★重要

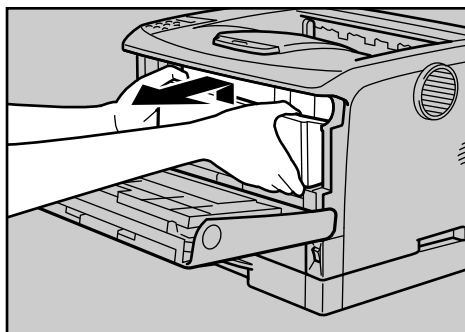
- ・ つまった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性があります。
- ・ 手差しトレイ（マルチ）から印刷しているときに「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」が表示されたときは、手差しトレイ（マルチ）にセットしてある用紙を取り除いて、手差しトレイ（マルチ）を閉めてから前カバーを開閉させてください。

**1** 前カバーオープンボタンを押して前カバーを開けます。



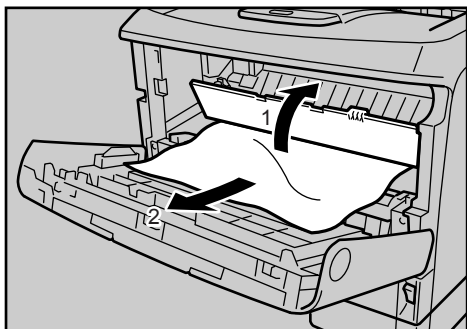
AUA058S

**2** トナーカートリッジの取っ手を持ち、少し持ち上げながら手前に引き抜きます。



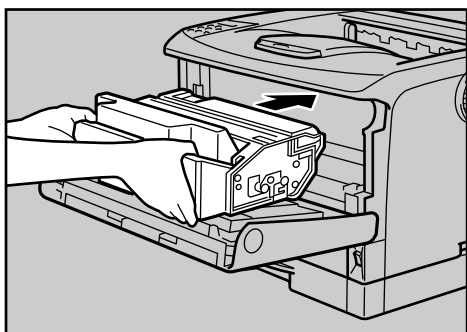
AUA059S

- 3** トナーが手に付着しないようにガイド板を上げて(1)、用紙の両端を持って内部からつまった用紙を取り除きます(2)。



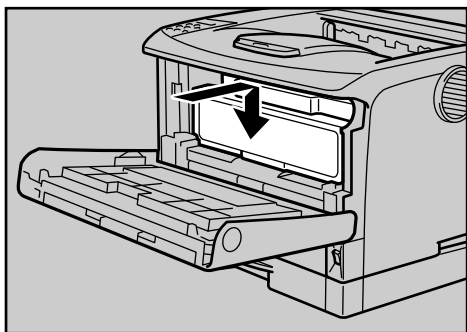
AUA074S

- 4** トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部に押し込みます。



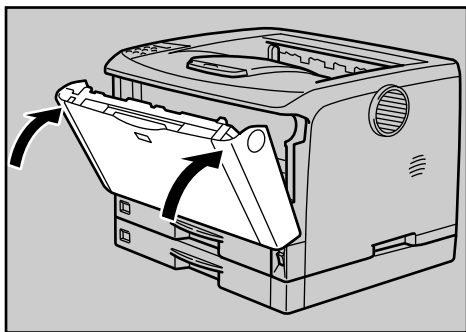
AUA060S

- 5** 奥に突き当たったところで、トナーカートリッジを押し下げます。



AUA061S

## 6 前カバーを閉めます。



AUJA062S

### ↓ 補足

- ・トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物などのない場所を選んでください。
- ・トナーカートリッジは、斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。

## 「ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ」の場合

「ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ」が表示されたときの対処方法について説明します。

排紙口の用紙を取り除いてください。

### ⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

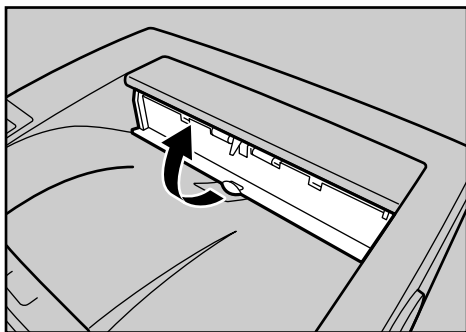


- ・定着ユニットは高温になります。定着ユニットを取り外す際は、後ろカバーを開けてから（両面印刷ユニットを引き出してから）30分以上待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

### ★ 重要

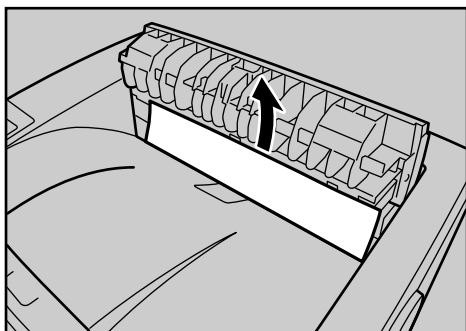
- ・詰まった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性がありますので、ゆっくり引き抜いてください。
- ・定着ユニットの金属部は高温ですので触らないでください。やけどの原因になります。

### 1 排紙口カバーを開けます。



AJJA075S

### 2 用紙を取り除きます。



AJJA076S

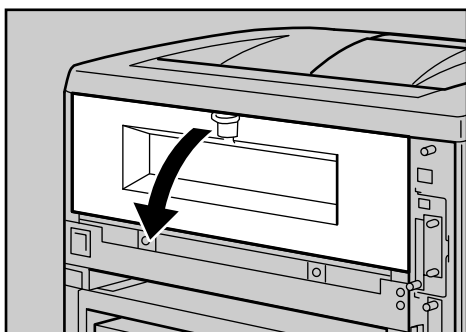
用紙は無理に引き抜かないでください。つまった用紙を取り除けた場合は、手順 **15** に進みます。

つまった用紙が取り除けない場合や見当たらない場合は、排紙口カバーを開いたまま、用紙を背面から取り除きます。

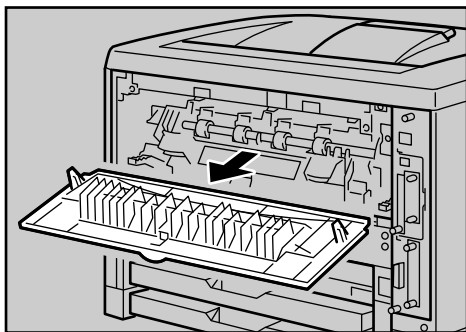
両面印刷ユニットを取り付けている場合は、手順 **5** へ進んでください。

9

### 3 本機の後ろカバーを開けます。

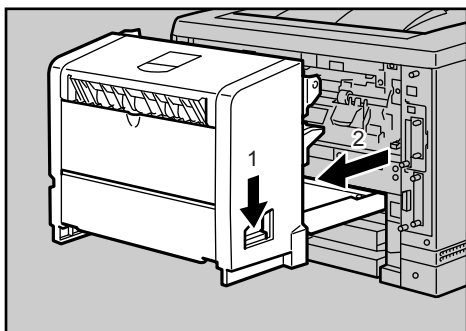


AJJA039S

**4** 後ろカバーを水平方向に取り外します。

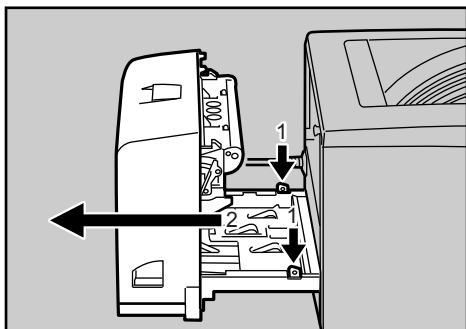
AUJA040S

両面印刷ユニットを取り付けていない場合は、手順 7 へ進んでください。

**5** 両面印刷ユニットを取り付けている場合は、両面印刷ユニット側面のレバーを押し下げ (1)、両面印刷ユニットを止まる位置まで引き出します (2)。

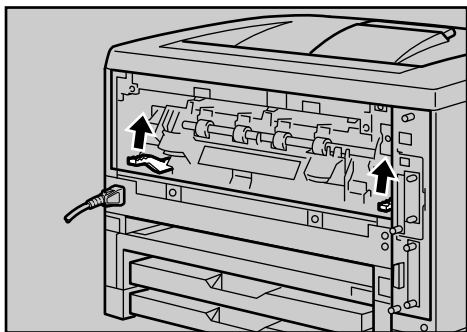
AUJA019S

両面印刷ユニットを引き出すときは、電源コードやインターフェースケーブルが抜けないように注意してください。

**6** 両面印刷ユニット底板のレバーを押して(1)両面印刷ユニットを本機から引き抜きます (2)。

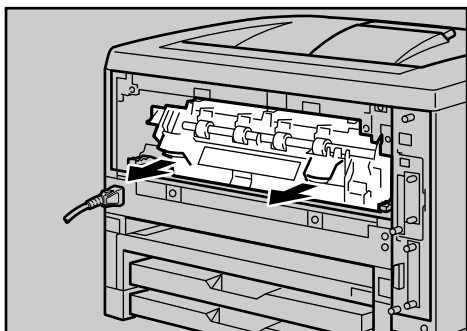
AUJA078S

**7** 定着ユニット固定レバーを上げてロックを解除します。



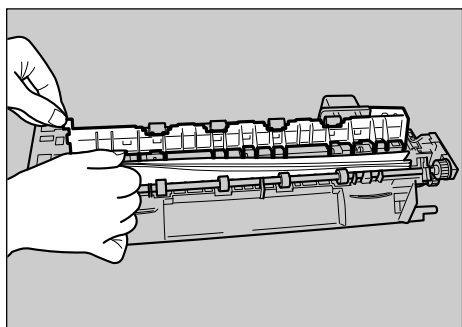
AUA079S

**8** 定着ユニットを取り出します。



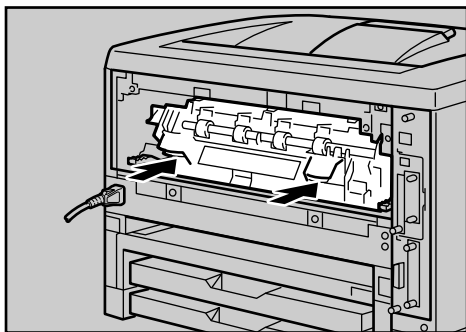
AUA080S

**9** カバーを開いて、つまっている用紙を取り除きます。

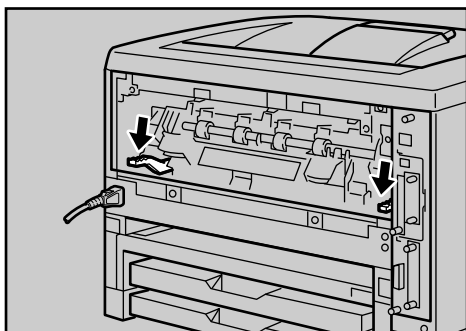


ZGDY410J

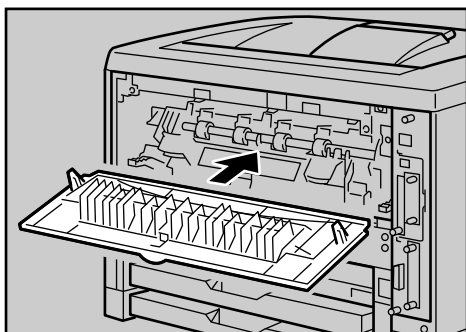
用紙を取り除いた後、カバーを閉めます。

**10** 定着ユニットをプリンター内部にセットします。

AUA081S

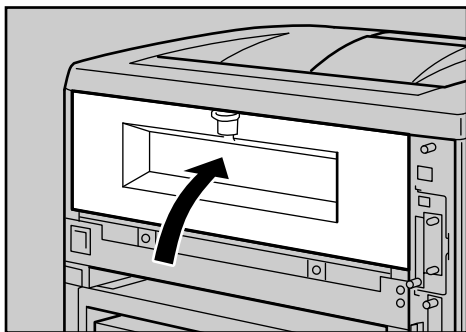
**11** 定着ユニット固定レバーをカチッと音がするまで、押し下げます。  
両面印刷ユニットを取り付けている場合は、手順 **14**へ進んでください。

AUA082S

**12** プリンター内部に沿わせて、後ろカバーを水平方向にセットします。

AUA083S

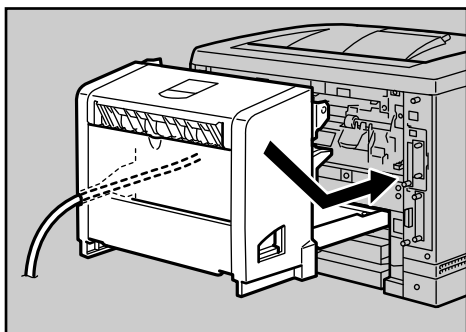
**13** 本機の後ろカバーを閉めます。



AUA084S

両面印刷ユニットを取り付けていない場合は、手順 **15**へ進んでください。

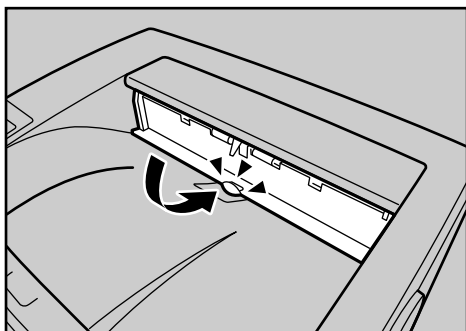
**14** 電源コードを両面印刷ユニット側面の溝に沿わせて、両面印刷ユニットを本機背面のレールに差し込みます。



AUA041S

インターフェースケーブルを挟まないように注意してください。

**9** **15** 排紙口カバーをカチッと音がするまで押し戻します。



AUA077S

つまった用紙が見当たらないときや、エラーメッセージが消えないときは、本体内部に用紙が残っている可能性があります。本体内部につまんだ紙がないか確認してください。



## 「ヨウシミスフィード リョウメンユニット (ウシロ)」の場合

「ヨウシミスフィード リョウメンユニット (ウシロ)」が表示されたときの対処方法について説明します。

両面印刷ユニットにつまった用紙を取り除いてください。

### ⚠ 注意

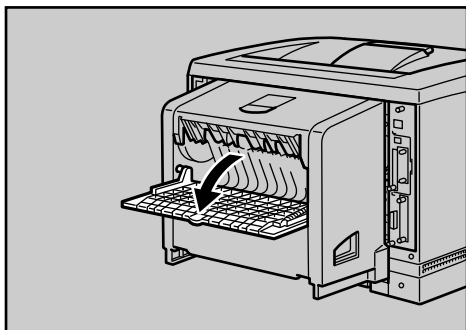


- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

### ★重要

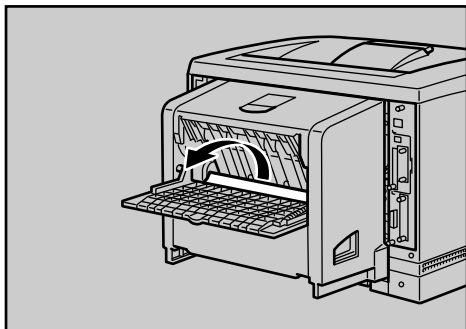
- ・つまった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性がありますので、ゆっくり引き抜いてください。
- ・A5口の用紙については、両面印刷ユニットを引き出しても用紙が取り除けないことがあります。この場合は反対側の本体給紙トレイを引き抜いて、用紙を取り除いてください。

### 1 両面印刷ユニット後ろカバーを開けます。



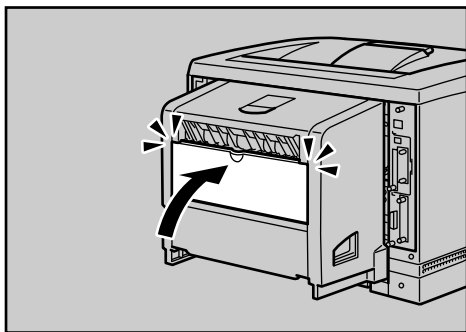
AUA0855

### 2 両面印刷ユニット後ろカバーの内部につまっている用紙を取り除きます。



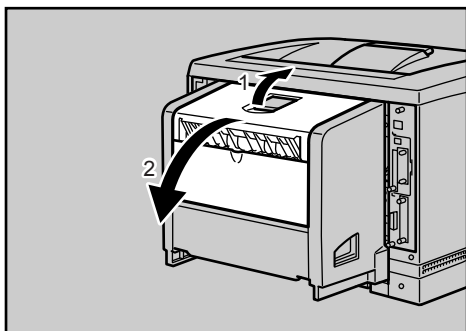
AUA086S

**3** 両面印刷ユニット後ろカバーを閉めます。



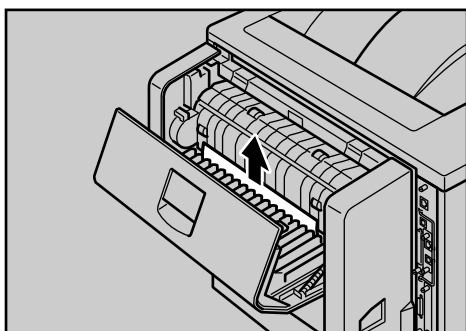
AUJA087S

**4** レバーを引き上げて (1)、両面印刷ユニットカバーを開けます (2)。



AUJA088S

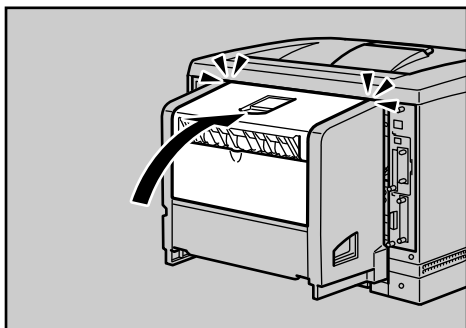
**5** 両面印刷ユニットカバーの内部につまっている用紙を取り除きます。



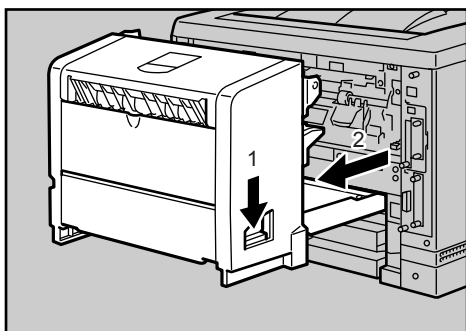
AUJA089S

**6** 両面印刷ユニットカバーを閉めます。

詰まった用紙をすべて取り除けた場合は、エラーメッセージの表示が消えます。エラーメッセージの表示が消えない場合は、次の手順へ進んでください。

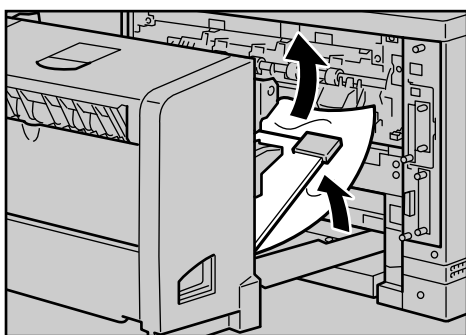


AUA090S

**7** 両面印刷ユニット側面のレバーを押し下げ (1)、両面印刷ユニットを止まる位置まで引き出します (2)。

AUA019S

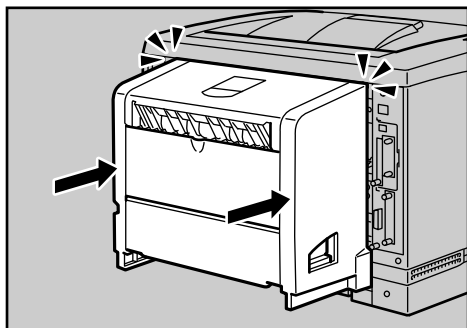
両面印刷ユニットを引き出すときは、電源コードやインターフェースケーブルが抜けないように注意してください。

**8** ガイド板を起こして用紙を取り除きます。

AUA091S

**9** 両面印刷ユニットを本機にしっかりと押し込みます。

エラーメッセージが消えない場合は、本体内部に用紙が残っている可能性があります。本体内部につまった紙がないか確認してください。



AUA028S

インターフェースケーブルを挟まないように注意してください。

# 10. 付録

本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

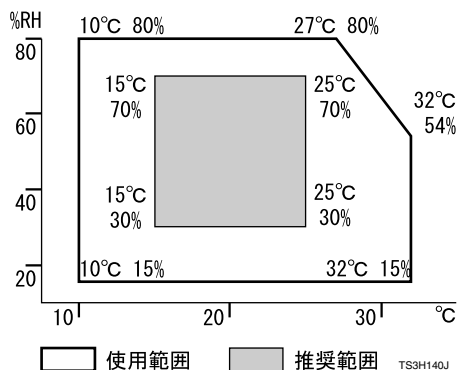
## 保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

### 使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- ・温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- ・寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- ・プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や吸気口をふさがないようにしてください。
- ・前カバーを開けたままにしないでください。
- ・印刷中に前カバーや手差しトレイ（マルチ）を開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- ・印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- ・クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- ・印刷中に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
- ・印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- ・電源を入れたままで 500 枚増設トレイユニットおよび 250 枚増設トレイユニットを取り外さないでください。故障の原因になります。
- ・日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。

- ・トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、弊社指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、弊社指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換は保守会社に相談してください。
- ・本機は、(A4□の場合)、月間印刷ページ数が 20,000 ページ以下 (PC-PL3540) /10,000 ページ以下 (PC-PL3530)、1 日の通電時間の合計が 8 時間程度の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が規定ページ数を超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 1,200,000 ページ (PC-PL3540) /600,000 ページ (PC-PL3530) を超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

## 保守・運用

- ・本プリンターを設置時、プリンターが入っていた箱は保存しておいてください。
- ・本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- ・本機は、月間印刷ページ数が 20,000 ページ以下 (PC-PL3540) /10,000 ページ以下 (PC-PL3530) (A4 横送り換算、黒比率 5%)、1 日の通電時間の合計が 8 時間程度の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が 20,000 ページ (PC-PL3540) /10,000 ページ (PC-PL3530) を超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 1,200,000 ページ (PC-PL3540) /600,000 ページ (PC-PL3530) を超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。
- ・通常のご使用状態での製品寿命は、5 年または 120 万ページ (PC-PL3540) /60 万ページ (PC-PL3530) のどちらか早い方となります。
- ・本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制 (電波規制や材料規制など) は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・本機または消耗品は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。
- ・双方向通信がうまくいかない場合は印刷速度が遅くなる場合があります。RPCS プリンタードライバーの印刷処理の配分でコンピューター優先を選択してください。
- ・プリンターのパラレルインタフェースコネクタは一般的なプリンターコネクタと異なります。専用ケーブルをご使用ください。
- ・装置や部品の寿命値の算出は A4 換算で行っています。印刷用紙サイズや印刷デューティによっては印刷枚数より早く寿命となることがあります。
- ・ご使用の環境や用紙・プリンターの状態により色味が異なることがあります。
- ・メモリー増設の推奨
  - ・標準メモリー容量で速度、エラー発生等の問題がある場合、メモリー増設で回避できることがあります。
  - ・PS をご使用の場合はメモリー増設を推奨します。

## 移動

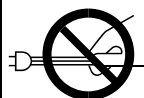
### ⚠ 注意



- ・プリンター本体は PC-PL3540 は約 23.9kg (PC-PL3530 は約 20.2kg) あります。
- ・機械を移動させるときは、両側面の中央にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- ・長距離を移動するときは、保守会社に相談してください。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- ・本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・保守会社にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

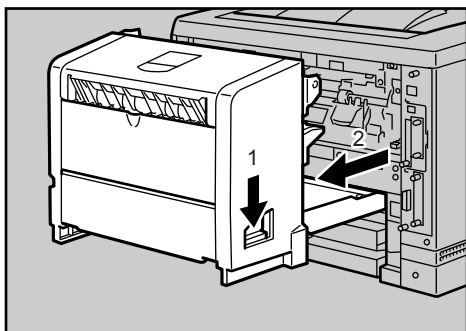
## 近くに移動する

### ★重要

- ・移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。
- ・増設トレイユニットを取り付けているときは、本機と増設トレイユニットは固定されていないので別々に移動してください。また、本機を持ち上げるとき、増設トレイユニットから確実に離れていることを確認してください。

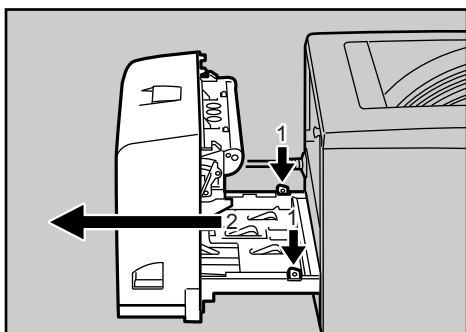
- 1** 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2** インターフェースケーブルを取り外します。
- 3** 外部オプションを取り付けている場合はすべて取り外します。

両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面印刷ユニット側面のレバーを押し下げ (1)、両面印刷ユニットを止まる位置まで引き出します (2)。



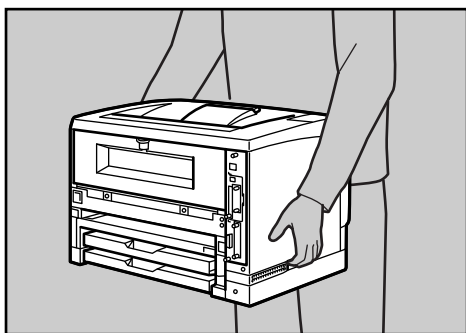
AUA019S

次に両面印刷ユニット底板のレバーを押し (1)両面印刷ユニットを本体から引き抜きます (2)。



AUA078S

- 4** 手差しトレイ (マルチ)、前カバーがきちんとしまっていることを確認します。
- 5** プリンター前面が手前にくるようにして本体両サイド下部の取っ手を持ち、移動します。



AUA106S



## プリンターを輸送する

プリンター購入時の箱に入れて輸送してください。

### ★重要

- ケーブル類はすべて取り外します。
- トナーカートリッジはプリンター内部を汚すおそれがありますので、本機から取り外してください。詳しくは、「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
- 精密機器ですので、輸送時に破損しないようご注意ください。

### 📖参照

- P.73 「トナーカートリッジを交換する」

## 廃棄方法

### プリンター

本機は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。

### トナーカートリッジ

#### ⚠ 警告



- ・トナーカートリッジは絶対に焼却しないでください。粉塵爆発のおそれがあります。使用済みのトナーカートリッジは、包装箱やポリ袋に入れ、不燃物として各自治体のルールに従い破棄してください。

#### ★重要

- ・各消耗品は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。お客さまが処理業者に処理を委託する場合で、(財)日本産業廃棄物処理振興センターが発行する伝票(産業廃棄物マニフェスト)への記載が必要となった場合は、次の表を参考にしてください。

名称	マニフェスト情報			
	種類	形状	重金属等有無	特性
トナーカートリッジ	廃プラスチック 燃えがら 金属くず	固形	なし	—

## 10

### 物質エミッションについて

粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2.0」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用推奨しておりますトナーカートリッジ(15K)を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法:JBMS-66に基づき試験を実施しました。)

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量のコピーを行うと、オゾンなどの臭気が気になり、快適なオフィス環境が保てない原因となります。また、印刷動作中には、化学物質の放散がありますので、換気や通風を十分行うように心掛けてください。

# 消耗品一覧

## トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ (6K)	PC-PZ26401A	1 個	約 6,000 ページ
トナーカートリッジ (15K)	PC-PZ26401B	1 個	約 15,000 ページ

### ↓ 補足

- トナーカートリッジの寿命は、トナーの残量およびカートリッジ部品の消耗度合いで決まります。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店にご連絡ください。
- トナーカートリッジの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合です。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
- 本機に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は約 3,000 ページです。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。
- 消耗品購入先
  - （株）日立システムズ
  - インターネットショップ <https://mall/rps.rioh.co.jp/>
  - プリンターを購入された販売店
- ご使用済 HITACHI 製カートリッジ回収・リサイクル活動への御協力をお願い
  - HITACHI では、環境保全を経営の優先課題のひとつとし、資源の回収・リサイクルを行っております。
  - つきましては、HITACHI 製カートリッジはご使用後、お買い上げの包装箱に入れ、使用済ラベルを箱の上面に貼り付け、購入先へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

## 印刷用紙について

ここでは、使用できる用紙と用紙の保管方法について説明します。

### 推奨紙について

このプリンターは、推奨紙をご使用ください。

#### ↓ 補足

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因となるおそれがあります。
  - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
  - ・印字品質の劣化等
  - ・プリンターの故障

種類	商品名	サイズ	販売単位	
普通紙	リコピー PPC 用紙 タイプ 6200	A3	1 ケース (250 枚×5 パック)	
		A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル	1 ケース (250 枚×10 パック)	
	リコピー PPC 用紙 タイプ 6000	A3	1 ケース (250 枚×5 パック)	
		A4、B4、B5	1 ケース (500 枚×5 パック)	
	再生紙	マイリサイクルペーパー GP	A3	1 ケース (500 枚×3 パック)
			A4、B4、B5	1 ケース (500 枚×5 パック)
特殊紙	リコピー PPC 用紙 タイプ CP (ピンク) タイプ CB (ブルー) タイプ CY (イエロー) タイプ CG (グリーン)	A3	1 ケース (250 枚×5 パック)	
		A4、B4、B5	1 ケース (250 枚×10 パック)	
	第二原図用紙	FC トレーシングペーパー	A3	1 冊 (50 枚)
			A4	1 冊 (50 枚)
	ラベル紙	リコピー PPC 用紙 タイプ SA	A4	1 パック (100 枚入り)
	OHP フィルム	3M CG5000	A4	1 パック (100 枚入り)
	購入先 (株) 日立システムズ			

なお、推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、普通紙・再生紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。

## 使用できる用紙について

より鮮明な印刷をお取りいただくために、できるだけ弊社推奨の上質紙または再生紙をお使いください。

### ↓ 補足

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因となるおそれがあります。
  - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
  - ・印字品質の劣化等
  - ・プリンターの故障

上記以外の用紙を使用される場合は、以下の坪量、サイズに合った用紙を使用してください。

給紙部	用紙坪量	用紙サイズおよび送り方向
本体給紙トレイ 500 枚増設トレイユニット 250 枚増設トレイユニット	60 ~ 105g/m <sup>2</sup>	A3□、B4□、A4□□、B5□、A5□、B5□、11×17□、Legal□、Letter□□、不定形サイズ
手差しトレイ (マルチ)	52 ~ 162g/m <sup>2</sup>	A3□、B4□、A4□□、A5□□、B5□□、11×17□、Legal□、Letter□□、5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> □、はがき□、不定形サイズ

### ★ 重要

- ・セットした用紙サイズと方向に用紙サイズダイヤルを必ず合わせてください。海外向けサイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「\*」に合わせ、操作パネルで用紙サイズの設定をしてください。
- ・手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットしたときは、操作パネルで用紙サイズの設定が必要です。詳しくは「手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする」を参照してください。
- ・不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作パネルやプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは「手差しトレイ (マルチ) に不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- ・手差しトレイ (マルチ) に A3 □ より長い用紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・長尺紙の画像印刷範囲は、給紙方向に対して長さ 432mm までです。詳しくは P.158 「印刷範囲」を参照してください。
- ・上記範囲の用紙であっても、環境、用紙の質等により、紙づまり・重送・印字品質などのスペックが低下することがあります。

### ↓ 補足

- ・装着しているメモリー容量によって印刷できる用紙サイズは異なります。詳しくは<ソフトウェアガイド>「メモリー容量と解像度」を参照してください。
- ・45kg 紙 (52g/m<sup>2</sup> 紙)、または A3 □ 以上の長さの用紙は、直角に裁断されていないと正しく給紙されないことがあります。
- ・推奨紙以外の用紙を使用される場合は、事前に十分な検討 (テスト印刷の実施など) をしていただき、見極めてください。

## 用紙に関する注意

用紙のセットや保管、印刷範囲について説明します。

### 用紙をセットするとき

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

#### ★重要

- ・弊社推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。弊社推奨の用紙については、「消耗品一覧」を参照してください。
- ・インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- ・用紙は以下の向きにセットしてください。
  - ・本体給紙トレイ：500枚増設トレイユニット / 250枚増設トレイユニット：印刷面を下
  - ・手差しトレイ（マルチ）：印刷面を上
- ・手差しトレイ（マルチ）にセットするときは、用紙がサイドガイドのつめの下に収まるようにしてください。
- ・給紙トレイ、500枚増設トレイユニットおよび250枚増設トレイユニットにセットするときは、トレイの上限表示を超えないようにしてください。
- ・用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- ・セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。
- ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。

#### 目 参照

- ・ P.147 「消耗品一覧」

### 用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- ・用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - ・湿気の多い所には置かない。
  - ・直射日光の当たる所には置かない。
  - ・立て掛けない。
  - ・残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

## 用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

### 普通紙

紙の厚さ	52~105g/m <sup>2</sup> (45~90kg)
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから [フツウシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] から [普通紙] を選択
給紙可能トレイ	本体トレイ・増設トレイ：60~105g/m <sup>2</sup> 手差しトレイ (マルチ)：52~105g/m <sup>2</sup>
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [トレイ 1] (給紙トレイ)：250 枚、[トレイ 2] (給紙トレイ)：150 枚<sup>*1</sup></li> <li>・ [トレイ 3]、[トレイ 4]<sup>*2</sup> (500 枚増設トレイユニット)：500 枚、(250 枚増設トレイユニット)：250 枚</li> <li>・ 手差しトレイ：100 枚</li> </ul> セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイ (マルチ) の場合は、用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	64~105g/m <sup>2</sup> のみ可

\*1 PC-PL3530 の場合は [トレイ 1] のみ選択できます。[トレイ 2] が表示されても選択できません。

\*2 PC-PL3530 の場合は [トレイ 2]、[トレイ 3]

### 厚紙 (厚紙 1・厚紙 2)

紙の厚さ	105~216g/m <sup>2</sup> (90~185kg) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [厚紙 1]：105~157g/m<sup>2</sup> (90~135kg)</li> <li>・ [厚紙 2]：157~216g/m<sup>2</sup> (135~185kg)</li> </ul>
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサシトレイ (マルチ)] または [トレイ 1]、[トレイ 2] <sup>*1</sup> から [アツガミ 1]、[アツガミ 2] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] から [厚紙 1] または [厚紙 2] を選択
給紙可能トレイ	本体トレイ、手差しトレイ (マルチ)
用紙セット可能枚数	用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

\*1 PC-PL3530 の場合は [トレイ 2] にセットできません。

## OHP フィルム

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサントレイ (マルチ)] から [OHP フィルム] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [OHP フィルム] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ (マルチ)
用紙セット可能枚数	1 枚
両面印刷	不可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷速度が普通紙より遅くなります。</li> <li>モード切替をするため、印刷データを受け始めたタイミングから数十秒間の待機状態になります。</li> <li>弊社推奨の OHP フィルムを使用してください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。弊社推奨の用紙については、P.147 「消耗品一覧」を参照してください。</li> <li>OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。</li> <li>OHP フィルムを投影するときは、4000ANSI ルーメン以上の透過型オーバーヘッドプロジェクターのご使用を推奨します。</li> </ul>

### 目 参照

- ・P.147 「消耗品一覧」

## レターヘッド付き用紙

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから [レターヘッドツキヨウシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [レターヘッド付き用紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [トレイ 1] (給紙トレイ): 250 枚、[トレイ 2] (給紙トレイ): 150 枚<sup>*1</sup></li> <li>・ [トレイ 3]、[トレイ 4]<sup>*2</sup> (500 枚増設トレイユニット): 500 枚、(250 枚増設トレイユニット): 250 枚</li> <li>・ 手差しトレイ (マルチ): 100 枚</li> </ul> セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
その他の注意	レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、用紙の向きの設定などによって、正しく印刷されないことがあります。

<sup>\*1</sup> PC-PL3530 の場合は [トレイ 1] のみ選択できます。[トレイ 2] が表示されても選択できません。

<sup>\*2</sup> PC-PL3530 の場合は [トレイ 2]、[トレイ 3]



## ラベル紙

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサシトレイ (マルチ)] または [トレイ 1]、[トレイ 2] *1 から [ラベルシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [ラベル紙] を選択
給紙可能トレイ	本体トレイ、手差しトレイ (マルチ)
用紙セット可能枚数	本体トレイ：100 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	弊社推奨の用紙を使用してください。弊社推奨の用紙については、P.147 「消耗品一覧」を参照してください。

\*1 PC-PL3530 の場合は [トレイ 2] にセットできません。

### 参照

- ・P.147 「消耗品一覧」

## 特殊紙

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから [トクシュシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [特殊紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可

## 郵便はがき

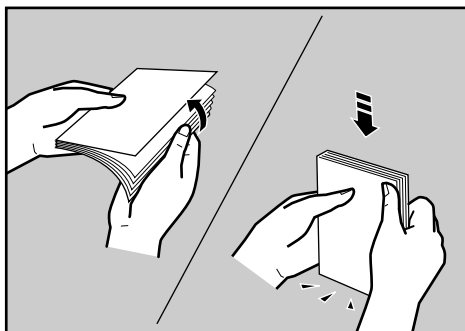
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサシトレイ (マルチ)] または [トレイ 1]、[トレイ 2] *1 から [アツガミ 2] を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の 2 つを設定します。 ・ [原稿サイズ] で [郵便はがき] を選択 ・ [用紙種類] で [厚紙 2] を選択
給紙可能トレイ	本体トレイ、手差しトレイ (マルチ)

用紙セット可能枚数	本体トレイ 1：100 枚 本体トレイ 2：40 枚 手差しトレイ（マルチ）：40 枚 用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
使用できないはがき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクジェットプリンター専用はがき</li> <li>・私製はがき</li> </ul> 絵はがきなどの厚いはがき、絵入りはがきなど裏映り防止用の粉のついているはがき、他のプリンターで一度印刷したはがき、表面加工されているはがき、表面に凸凹のあるはがき
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

\*1 PC-PL3530 の場合は [トレイ 2] にセットできません。

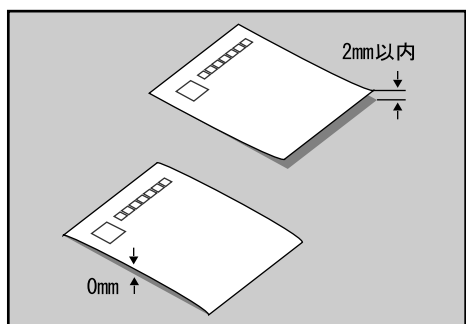
### ↓ 補足

- ・郵便はがきをセットするときは図のように、さばいて端をそろえます。



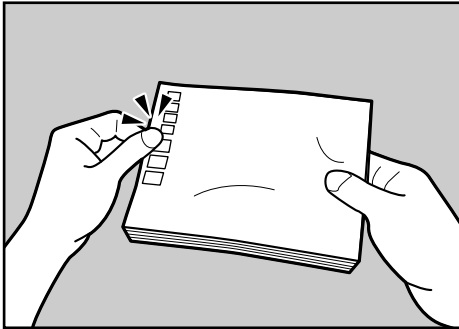
TPOH800J

- ・郵便はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。



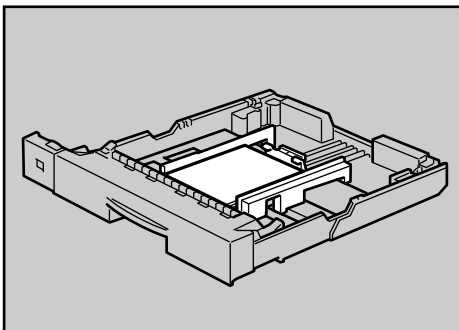
AEX310

- 郵便はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。



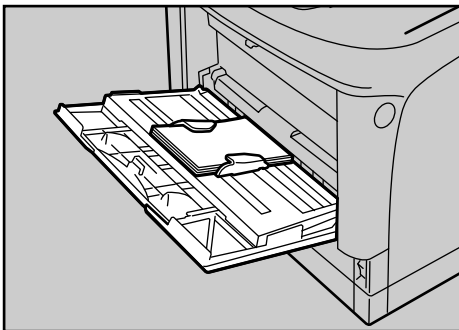
ZDJY203J

- 郵便はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、郵便はがきを平らなところに置き、定規などを水平に1~2回動かして郵便はがきの4辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出的紙粉を払います。
- 郵便はがきを本体トレイにセットする場合は、印刷面を下にして、郵便はがきの上側をトレイの手前に向けてセットします。



AUA138S

- 郵便はがきを手差しトレイ（マルチ）にセットする場合は、印刷面を上にして、郵便はがきの上側を本体に向けて差し込みます。



AUA048S

- 郵便はがきの両面に印刷する場合は、裏面→表面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

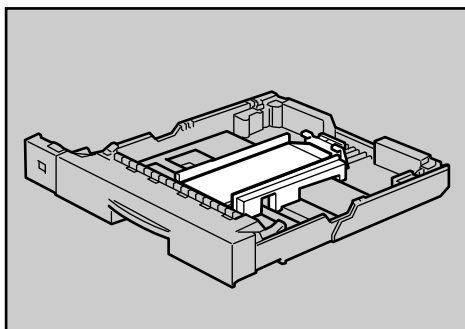
## 封筒

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサントレイ (マルチ)] または [トレイ 1]、[トレイ 2] *1 から [フウトウ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [封筒] を選択
給紙可能トレイ	本体トレイ、手差しトレイ (マルチ)
用紙セット可能枚数	10 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

\*1 PC-PL3530 の場合は [トレイ 2] にセットできません。

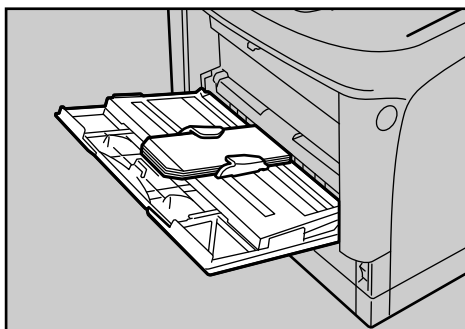
### 補足

- 和封筒を本体トレイにセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ (ふた) は、奥側にします。印刷するときは、プリンタードライバーの [その他] タブを選択し、[180 度回転] にチェックを入れて印刷してください。



AUA141S

- 和封筒を手差しトレイ (マルチ) にセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。開いた状態のフラップ (ふた) は、手前側にします。印刷するときは、プリンタードライバーの [その他] タブを選択し、[180 度回転] にチェックを入れて印刷してください。



AUA139S

- ・洋封筒を印刷するときの印刷面の方向は、和封筒と同様のセット方向になります。フラップ（ふた）は閉じた状態で右側にくるようにセットしてください。
- ・印刷するときは、プリンタードライバーまたは操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、「不定形サイズの内紙をセットする」を参照してください。
- ・手差しトレイ（マルチ）で印刷する場合は、プリンタードライバーで指定した用紙方向と、トレイにセットする用紙方向が一致していることを確認してください。
- ・推奨封筒
  - ・ハート社製レーザー専用封筒 長3 ホワイト
  - ・ハート社製レーザー専用封筒 洋長3 ホワイト
  - ・ハート社製レーザー専用封筒 角2 ホワイト
  - ・（株）山櫻製白・ケント封筒 長4 純白 80g/m<sup>2</sup>
- ・推奨品以外の封筒では、正しく印刷されないことがあります。
- ・封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。
- ・印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。
- ・場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りする場合に、封筒の内紙が重なりあっている部分にスジが入ることがあります。封筒レバーを操作することで印刷状態が改善されることがあります。詳しくは、「封筒レバーの操作」を参照してください。

#### 目 参照

- ・P.63 「不定形サイズの内紙をセットする」
- ・P.123 「封筒レバーの操作」

## 使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

#### ★重要

- ・以下のような用紙は使用しないでください。
  - ・インクジェット専用紙
  - ・インクジェット専用 OHP 用紙
  - ・ジェルジェット専用紙
  - ・しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
  - ・カール（反り）のある用紙
  - ・湿気を吸っている用紙
  - ・乾燥して静電気が発生している用紙
  - ・一度印刷した用紙
- 他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。
- ・表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
- ・感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- ・厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ・ミシン目などの加工がされている用紙
- ・糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
- ・ステーブラー・クリップなどを付けたままの用紙
- ・写真用のはがき、インクジェット用のはがき

↓ 補足

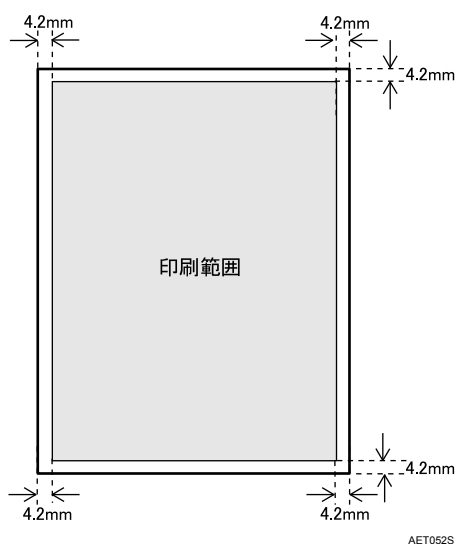
- ・プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

## 印刷範囲

印刷範囲についての説明です。

本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

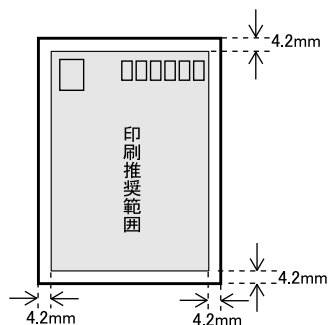
◆ 用紙



↓ 補足

- ・プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては印刷範囲外の余白まで印刷することができますが、上下左右 4.2mm ずつは推奨する印刷範囲に含まれていません。
- ・縁無し印刷には対応していません。
- ・手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・長尺紙は、給紙方向に対して長さ 1260mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。

## ◆ はがき

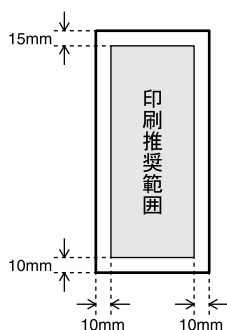


AQU106S

## ↓ 補足

- ・プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては用紙の全面に印刷することができませんが、上下左右 4.2mm ずつは品質保証対象外となります。

## ◆ 封筒



AUA137S

## ↓ 補足

- ・封筒の表面（宛名の面）の上図の範囲（印刷推奨範囲）に印刷できます。裏面には印刷しないでください。

## 関連商品一覧

---

### 外部オプション

---

- ◆ 500 枚増設トレイユニット (商品コード: PC-PF26402)  
500 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。2 段まで取り付けられます。手差しトレイ (マルチ) と合わせて PC-PL3540 は最大 1,500 枚 (PC-PL3530 の場合は最大 1,350 枚) の用紙を同時にセットできます。
- ◆ 250 枚増設トレイユニット (商品コード: PC-PF26401)  
250 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。2 段まで取り付けられます。手差しトレイ (マルチ) と合わせて PC-PL3540 は最大 1,000 枚 (PC-PL3530 の場合は最大 850 枚) の用紙を同時にセットできます。
- ◆ 両面印刷ユニット (商品コード: PC-PW2660)  
自動両面印刷が可能になります。

### メモリモジュール

---

メモリモジュールを増設することによって、大きなサイズ of 用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

- ◆ メモリモジュール (256MB) (商品コード: PC-PM26601)  
メモリー容量は 256M バイトです。

### 拡張エミュレーションカード

---

- ◆ PS3 カード タイプ A (商品コード: PC-PA26402)  
本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。PDF ダイレクトプリントカード タイプ 96 の機能が含まれています。
- ◆ VM カード タイプ A (商品コード: PC-PA26405)  
Embedded Software Architecture アプリケーションをインストールするためのカード。(256MB メモリー増設が必要)

### セキュリティカード

---

- ◆ セキュリティカード タイプ A (商品コード: PC-PA26406)  
HDD に残っているデータを上書き消去するオプションです。  
このオプションを装着するときは、保守会社に連絡してください。



---

## 拡張 HDD

---

◆ 拡張 HDD タイプ A (商品コード : PC-PA26401)

フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

---

## インターフェースケーブル

---

◆ インターフェースケーブル タイプ 4BH (商品コード : PC-PC1025H)

NEC PC98-NX シリーズ、各社 DOS/V 機 双方向通信対応パラレルインターフェースケーブル 2.5m

◆ USB ケーブル (商品コード : PC-PC2020AB)

USB プリンターケーブル 2.0m

# 仕様

## 本体

現像方式	レーザービーム走査+乾式2成分電子写真方式(クラス1レーザー機器)
レーザー規格	レーザークラス1
ファーストプリント	6.5秒 <sup>*1</sup> (A4☐:本体給紙トレイから給紙した場合)
連続プリント速度	PC-3540:35ページ/分(A4☐) PC-3530:28ページ/分(A4☐)
エッジスムージング	2,400dpi相当(600dpi時)
解像度	400dpi/600dpi/1,200dpi
用紙サイズ	<p>本体給紙トレイ:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ:A3☐、B4☐、A4☐、B5☐、A5☐、A6☐、11×17☐、Legal(8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×14)☐、Letter(8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×11)☐、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>☐、郵便はがき☐、往復はがき☐</li> <li>不定形サイズ:幅90~297mm、長さ148~432mm</li> </ul> <p>手差しトレイ(マルチ):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ:A3☐、B4☐、A4☐、B5☐、A5☐、B6☐、A6☐、11×17☐、Legal(8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×14)☐、Letter(8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×11)☐、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>☐、郵便はがき☐、往復はがき☐</li> <li>不定形サイズ:幅64~305mm、長さ148~1260mm</li> </ul> <p>※長尺紙の推奨する印刷範囲は、給紙方向に対して長さ432mmまでです。詳しくは、P.158「印刷範囲」を参照してください。</p>
用紙種類	<p>普通紙(リコピーPPC用紙タイプ6200、6000)</p> <p>再生紙(マイリサイクルペーパーGP)</p> <p>カラー紙(リコピーPPC用紙タイプCP、CB、CY、CG)</p> <p>第二原図用紙(FCトレーシングペーパー)</p> <p>ラベル紙(リコピーPPC用紙タイプSA)</p> <p>OHPフィルム(3M CG5000)</p> <p>郵便はがき</p> <p>厚紙</p> <p>封筒</p>

給紙量	<p>本体給紙トレイ トレイ 1 普通紙、再生紙、カラー紙：250 枚 第二原図用紙、ラベル紙：100 枚 OHP フィルム：1 枚 郵便はがき：40 枚 封筒：10 枚</p> <p>トレイ 2 (PC-PL3540 のみ) 普通紙、再生紙、カラー紙：150 枚 第二原図用紙、ラベル紙：100 枚 OHP フィルム：1 枚 郵便はがき：40 枚 封筒：10 枚</p> <p>手差しトレイ (マルチ) 普通紙、再生紙、カラー紙：100 枚 第二原図用紙、ラベル紙：1 枚 OHP フィルム：1 枚 郵便はがき：40 枚 封筒：10 枚</p>
最大給紙量	<p>PC-PL3540：1,500 枚 (500 枚増設トレイユニット 2 段装着時) PC-PL3530：1,350 枚 (500 枚増設トレイユニット 2 段装着時)</p>
排紙量	<p>250 枚 (リコピー PPC 用紙 タイプ 6200 使用時)</p>
排紙方法	裏面排紙
電源	100V、9A 以上、50/60Hz、
消費電力	<p>最大消費電力：880W 以下 省エネモード時：4.5W (本機のみ)、6.0W (フルオプション時) 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。</p>
形式	デスクトップタイプ
外形寸法 (幅×奥×高)	<p>PC-PL3540：478 × 445 × 396mm PC-PL3530：478 × 437 × 334mm</p>
質量	<p>PC-PL3540：約 23.9kg PC-PL3530：約 20.2kg</p>
音圧レベル	<p>待機時：30dB (A) 以下 稼働時： PC-PL3540：55dB (A) 以下 PC-PL3530：53dB (A) 以下</p>

音響パワーレベル	待機時：40dB (A) 以下 稼働時： PC-PL3540：67dB (A) 以下 PC-PL3530：63dB (A) 以下
CPU	RM5231-400MHz(E-PAD)
メモリー	標準：192M バイト 最大：384M バイト
HDD	40GB
インターフェース	本体標準 ・ IEEE 1284/ECP 準拠 双方向パラレル ・ ハーフピッチ規格 双方向パラレル ・ USB 2.0 対応 OS：Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス ・ イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10Mbps、100Mbps ・ 対応プロトコル：TCP/IP、AppleTalk
エミュレーション (標準)	RPCS
エミュレーション (オプション)	R55 (IBM5577)、R98 (NEC PC-PR201H)、R16 (EPSON ESC/P)、RTIFF、RPGL/2、PostScript 3、PDF Direct、PDF
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century 朝 L、ゴシック B、平成明朝、平成ゴシック ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS ポストスクリプト：平成 2 書体 (平成明朝 W3、平成角ゴシック W5)、欧文 136 書体 *2 PDF フォント：平成 2 書体 (HG 平成明朝 W3、HG 平成角ゴシック)、欧文 136 書体 *2

\*1 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。

\*2 PS/PDF オプション装着時

#### ↓ 補足

- ・ 本製品は JIS C6802 (IEC 60825-1) 「レーザー製品の安全基準」に基づき、“クラス 1 レーザー製品” に該当します。
- ・ USB 2.0 インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。
- ・ プリンターの使用環境によっては、表記値より時間がかかる場合があります。

## 電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- ・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波ガイドライン適合品 JIS C61000-3-2 適合品

## 500 枚増設トレイユニット

項目	内容
用紙紙厚	60~105g/m <sup>2</sup>
使用可能用紙サイズ	A3□、B4□、A4□□、B5□□、11×17□、Legal□、Letter□□
給紙量	500 枚（1 段当たり、80g/m <sup>2</sup> 紙使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	468×545×130mm（本体取付時）
質量	6kg 以下
最大消費電力	15W 以下

## 250 枚増設トレイユニット

項目	内容
用紙紙厚	60~105g/m <sup>2</sup>
使用可能用紙サイズ	A3□、B4□、A4□□、B5□□、11×17□、Legal□、Letter□□
給紙量	250 枚（1 段当たり、80g/m <sup>2</sup> 紙使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	468×545×95mm（本体取付時）
質量	5kg 以下
最大消費電力	15W 以下

## 両面印刷ユニット

項目	内容
両面印刷できるサイズ	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□、11×17□、Legal□、Letter□□
外形寸法(幅×奥×高さ)	419×115×257mm (本体取付時)
質量	6kg 以下
最大消費電力	35W 以下

# 注意と制限

## プリンターおよびシステムについて

### 最新情報の入手

- ・最新情報の入手については、(株)日立製作所のホームページ <http://www.hitachi.co.jp/printer/> をごらんください。

### 接続について

- ・インタフェースが複数あるプリンターの場合、複数のインタフェースへ同時に印刷した場合、最初にジョブを受け付けられたジョブが印刷され、二番目のジョブはデータ送信が行えず、メッセージやエラーが表示されたり、データ転送状態や印刷データによってはジョブが混在する場合があります。同じインタフェースからの1つのジョブが継続して送信されている間は、他のインタフェースからのジョブは保留されます。
- ・ローカルポート接続時、大量のデータを印刷した場合、LPT1 エラーが発生することがあります。このような場合には、Windows のスタートメニューから、[設定] - [プリンタ] を開き、プリンタプロパティの詳細タブにあるタイムアウトの設定時間を長くしてください。
- ・ネットワークの設定等によっては、プリンターの機能を十分にお使いいただけない場合があります。
- ・プリンターとパソコンの距離が離れている場合は、ネットワーク経由にてご使用願います。長いプリンターケーブルや長い USB ケーブル、中継器などを使用すると、ノイズなどによる文字化けの発生やプリンター情報が取り込めないなどが発生することがあります。中継器、切替器は使用しないでください。
- ・パラレルポートで印刷する場合、パソコンによっては、パラレルポートのモード (ECP/Bi-directional/Standard) によって正常に印刷が行えないことがあります。この場合はパソコンのパラレルポートのモードを Bi-directional もしくは Standard に変更します。詳しくはパソコンのハードウェアマニュアルを参照してください。
- ・パラレル接続時、通常は上位装置の電源を入れてからプリンターの電源を入れてください。ただし、上位装置によっては上位装置の電源を先に入れると、誤動作によりプリンターに対してゴミデータを送信してしまい用紙が排出されることがあります。このような場合は、プリンター→上位装置の順に電源を入れてください。
- ・パラレル/USB ポート接続していたプリンターをネットワーク接続する場合は、CD-ROM から「Network Monitor for Client」をインストール願います。Network Monitor for Client ポート (TCP/IP ポート) が使用できます。
- ・すべての USB 機器との接続を保証するものではありません。
- ・プリンターケーブルは PC-PC1025H をご使用願います。プリンターのパラレルポートのコネクタ形状は一般的なプリンタコネクタと異なるタイプ C (ハーフピッチ) です。

## 仕様（プリントタイム、本体・消耗品寿命）

- ・ウォームアップタイム（PC-PL3540：12秒 / PC-PL3530：10秒）、ファーストプリントタイム（6.5秒）、印刷速度（PC-PL3540：A4横 35PPM/ PC-PL3530：A4横 28PPM）、製品寿命（PC-PL3540：120万 / PC-PL3530：60万ページ）は仕様値であり最良値です。印刷データや用紙、環境、使用状況により低下する場合があります。印刷を開始するまでには、PCでの印刷データ生成、データ転送、プリンター内でのデータ処理の時間が必要なため、複雑な印刷データや大量の印刷データなどの場合は、ウォームアップタイムはPC-PL3540：12秒 / PC-PL3530：10秒以上かかったり、ファーストプリントタイムが6.5秒以上かかったり、印刷速度がPC-PL3540：A4横 35PPM/ PC-PL3530：A4横 28PPM以下になったりする場合があります。また、1ページごとの断続的な印刷や長時間の連続印刷などではプリンターに負荷がかかるため、製品寿命がPC-PL3540：120万ページ / PC-PL3530：60万ページ以下になる場合があります。
- ・本製品はA4サイズ用紙を横置きにセットした場合のマルチコピーモードで1分間にPC-PL3540は35ページ、PC-PL3530は28ページを印刷する性能がありますが、印刷データや用紙、環境により変わります。特に、幅がA4横以下の幅狭用紙や厚紙を印刷する場合は、用紙の通らない両端部分が異常に高温になり故障の原因となるので、定着器保護のため、印刷速度が遅くなる事があります。

用紙サイズ	印刷速度	PC-PL3540	PC-PL3530
A3縦	:	19.5PPM	15PPM
B4縦	:	22.5PPM	16.5PPM
A4横	:	35PPM	28PPM
A4縦	:	21PPM	16PPM
B5横	:	40PPM	30PPM
A5横	:	31PPM	24PPM

印刷速度はトレイ1から印刷時のものとなります。また、印刷データや用紙、環境により変わります。

- ・本製品には、有寿命有償部品が使用されています。交換目安の印刷枚数は用紙サイズA4の横送り連続印刷時の目安となります。ただし、お客様の使用条件、使用環境によって半分以下になる場合があります。また、寿命を超えた使用は、ジャムなどの印刷不良や用紙搬送不良につながります。定期的な保守による部品交換（定着ユニットや給紙ローラー、分離パッド等）が必要ですので、交換時期が近づきましたら、保守会社へ連絡をお願いします。

品名	交換目安
フリクションパッド	印刷枚数 約9万ページ
給紙コロ	印刷枚数 約9万ページ
転写ローラー	印刷枚数 約9万ページ
定着ユニット	印刷枚数 約9万ページ

- ・本製品は、下記の使用条件下で、パソコンに接続して使用されることを想定して設計・評価した製品です。異なる条件下でご使用になる場合は、独自にその条件下での性能をご確認のうえ、本製品をご採用ください。
  - ・設置環境：一般オフィス（動作環境：温度10～32.5℃、湿度20～80%RH）
  - ・平均稼働時間：一日あたり平均8時間 / 1ヶ月当り20日間
  - ・月間平均印刷枚数：PC-PL3540：20,000ページ / PC-PL3530：10,000ページ
  - ・装置寿命：使用期間あるいは総印刷ページ数のいずれか早い方



- ・使用期間：5年
- ・通電時間：9,600時間（8時間/日×20日/月×12月/年×5年）
- ・総印刷ページ：PC-PL3540：120万ページ（A4横）  
PC-PL3530：60万ページ（A4横）

月間印刷ページ数が：PC-PL3540：20,000ページ / PC-PL3530：10,000ページを超えていたり、1日に合計8時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数がPC-PL3540：120万ページ / PC-PL3530：60万ページ（A4横）を超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

## PDLについて

- ・本製品の印刷制御言語はRPCS、あるいはPostScript3（オプション）です。RPCS、あるいはPostScript3以外の印刷データを生成するアプリケーションをご使用の場合、意味不明の文字が印刷されるなど正常に印刷されない場合があります。印刷制御言語をRPCS、あるいはPostScript3に変更する必要があります。
- ・RPCS、あるいはPostScript3以外の印刷データを生成するアプリケーションからの印刷には、ご使用頂けません。
- ・LIPS、ESC/P、ESC/Page データを生成するユーザプログラムはご使用いただけません。ユーザプログラムの変更やシステム構成の見直しをお願い致します。
- ・CommuniNetの560プラス（パススルー印刷、ページモード印刷）は、ご使用いただけません。GDIモード（プリンタードライバー経由）にてご使用願います。
- ・3050RXや3500などのHI-UX/WE2のプリンターAPI印刷機能を使用するPP（OFIS-EX2シリーズ、UIBT、XP/W、PANEL-EX2など）はご使用いただけません。
- ・印刷データをPostScript言語に変更することでHI-UX/WE2のラインモード出力やHP-UXのlp出力のリプレースについては、対応可能な場合があります。事前に動作確認を行った上で導入願います。PostScriptを印刷するためにはPS3カード（PC-PA26402、オプション）が必要になりますので、ご用意願います。プリンターは貸出センターに配備しておりますので、借用をお願い致します。

## 電源について

- ・プリンターの電源をシステム装置のサービスコンセントから取ることはできません。必ず接地端子のあるACコンセント（AC100V、50/60Hz、15A）を1口準備し、プリンター専用で使用してください。プリンターのアースは必ず接地してください。アースが無いとノイズにより文字化けや動作不良を起こすことがあります。また、パソコンのアースも接地することを推奨致します。

## 使用環境

### ◆メモリー増設の推奨

- ・標準メモリー容量で速度低下、エラー発生、印刷不良等の問題がある場合、メモリー増設で回避できることがあります。
- ・PostScriptをご使用の場合はメモリー増設を推奨します。

## 使用上の注意と制限事項

- ・印刷に関するトラブルは Microsoft のサポート技術情報も併せてご確認ください。
- ・CD-ROM 内の「Readme」には、プリンタードライバーや印刷に関する注意事項や制限事項などが書かれています。必ずお読みください。
- ・用紙に「厚紙」を使うと条件により、印刷物に連続（通紙方向側）した黒点が写る可能性があります。
- ・日立カット紙プリンターシリーズにおきましては、ハードウェア、ソフトウェア共に新旧完全互換機種ではありません。ドライバー機能、パネル設定機能、ハードウェア構成、インタフェース構成、デフォルト動作設定、動作環境等において異なる場合があります。十分にご検証を実施頂きますようお願いいたします。
- ・幅の狭い用紙はプリンターに負荷がかかります。大量にまたは連続して印刷すると寿命が短くなることがあります。また、幅の狭い用紙は印刷速度が遅くなることがあります。
- ・不定形サイズの印刷は、定形サイズに比べ用紙送り性能や印刷品質が低下することがあります。事前に十分評価の上、ご使用ください。
- ・用紙カセットに A3/B4 をセットするときは、カセットを伸ばす必要があります。カセットを伸ばした場合、プリンターの背面から 165mm 飛び出します。また、両面印刷ユニットを搭載した場合、プリンターの背面から 115mm 飛び出します。
- ・次の機能は、サポート対象外となっております。印刷および動作等の保証はしておりません。また、質問などにもお答えできかねますのでよろしくご理解願います。この機能をご使用になる場合には、お客様ご自身で十分に動作確認をしていただき、お客様の責任においてご利用いただくようお願いいたします。
  1. 次の用紙サイズ以外への印刷：A3、B4、A4、B5、A5、A6、はがき
  2. UNIX・MAC 環境での印刷
  3. PostScript English 版ドライバーでの印刷
  4. 提供しているプリンタードライバー以外を使用しての印刷
  5. 日本語以外の OS からの印刷
- ただし、個別にサポートしている機能・アプリケーションは除きます。
- ・本製品は前面を通して用紙搬送していますので、給紙しているトレイ以外のトレイも引き抜かないようにしてください。紙づまりや故障の原因となります。

## 10

## OS のサポートについて

- ・DOSV 機上で動作する Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境でご使用いただけます。ただし、OS に関するサポートは Microsoft の OS サポート期間内のみとなります。
- ・プリンター添付の CD-ROM にプリンタードライバーを格納していますので、プリンタードライバーをインストールしてからご使用願います。
- ・MS-DOS、Windows 上の DOS プロンプト及び DOS アプリケーション、Windows 95/98/Me/NT4.0 については、Microsoft の OS サポートが終了しているためサポートいたしません。印刷した場合、不正な印刷結果や不正動作になる場合があります。
- ・プリンタードライバーは従来機とは異なります。従来機のプリンタードライバーを使用して印刷すると意味不明の文字が印刷されるなど正常に印刷されない場合があります。各プリンター専用のプリンタードライバーをインストールして印刷願います。
- ・Windows のネットワークポートについて
  - ・UNIX 互換（LPR）ポートは、プリンターの準備ができていない場合、5 分でデータが再送される場合があります。

- Standard TCP/IP ポートは、プリンターの準備ができていない場合 90 秒でデータが再送される場合があります。

---

## ソフトウェアに関して

---

### ドライバーインストール・アンインストール

---

- Windows 2000 以降の OS では、プラグアンドプレイの機能がサポートされているため、パラレルポート接続でプリンタードライバーをインストールすると、この機能が働き、OS にバンドルされているミニドライバーがインストールされます。本製品をインストールする際は、下記いずれかにより、プラグアンドプレイ機能が働かない状態で行ってください。
  - プリンターが起動していない状態。
  - プリンターケーブルを本体に接続していない状態。
  - プリンター追加ウィザード中の「プラグアンドプレイプリンターを自動的に検出してインストールする」のチェックを外す。
  - インストール時のみプリンターポートとしてパラレルインターフェース以外のポートを選択し、インストール後に切り換える。
- インストールする際はすべてのアプリケーションを終了してからインストールを始めてください。
- インストール作業時、インストールが完了するまでは、CD-ROM を抜かないでください。システムエラーが発生することがあります。
- インストール作業終了後、プリンタードライバー設定画面が正常と思われない場合は、一度インストールされたドライバーをプリンターフォルダ上にて削除し、再度ドライバーのインストール作業を行ってください。
- プリンタードライバーのインストール中は、インターフェースケーブルを接続したり抜いたりしないでください。
- プリンタードライバーを共有設定で使用する場合には、プリンター同梱 CD-ROM のオートランプログラムまたは、SETUPEXE によるインストールは使用できません。その場合、プリンターフォルダの「プリンタの追加」を用いてプリンタードライバーをインストールしてください。
- 本製品ドライバーをインストールする際、デジタル署名の確認画面が表示される場合がありますが機能上問題はありませぬ。[ はい ] を選択してインストールを継続してください。

10

---

### ドライバーに関する注意と制限事項

---

- プリンター本体の設定項目の「白紙排紙（ハクシハイシ）」を、「しない」に設定すると、アプリケーションによっては、途中の白紙ページも排出しない場合があります。
- 異なる Windows OS（クロスプラットフォーム）のプリンタードライバーを使用する場合は、クライアントマシンがプリンタードライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。
- 複数のプリンターまたはプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターまたはプリンタードライバー毎にプリンターアイコンを作成して、それを切り換えてご使用くだ

さい。

#### ・印刷に関する制限／注意事項

ご使用のパソコンで、Windows システム上における仮想メモリーの設定が小さいとメモリー不足が発生し、アプリケーションやプリンタードライバーでの描画処理を正常に行うことができず、以下のような現象が発生し、正常に印刷されない場合があります。このような場合には Windows システム上の仮想メモリーの設定を大きくして印刷してください。仮想メモリーの設定を大きくしても効果がない場合には、パソコン上のメモリーを増設してください。

- ・メモリー不足メッセージの表示
- ・アプリケーションエラーの発生
- ・警告なしの印刷中断
- ・プリンター側の表示パネルにエラーメッセージの表示がなされ、印刷が途中で終了する。
- ・ご使用のパソコンの搭載しているメモリーの量によってはアプリケーションからの印刷処理に時間がかかる場合があります。また、メモリーの制限などで OS やアプリケーション側で印刷処理が継続できなくなった場合はアプリケーション側で印刷処理を中断してしまう場合があります。
- ・使用環境や印刷されるデータにより、一般保護違反エラーが発生する場合があります。
- ・使用するディスプレイドライバーにより、一部正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによってはプリンタードライバーの縮小指定を行うと一部正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによっては、画面上の網掛けパターンと印刷結果が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによっては、画面上のイメージデータが一部印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開いて印刷設定をおこなう場合、その設定内容（例：両面印刷の指定など）がアプリケーションによっては、印刷後に保持されない場合があります。これらの設定値を保持する・しないはアプリケーション側に依存しているため、繰り返し印刷をおこなう場合や、次のアプリケーション起動時に、前回の設定値が必ずしも正確に反映されない場合があります。アプリケーションから印刷をおこなう場合には、そのつど必ず印刷画面からプロパティを開き、印刷条件を再度設定したうえで印刷を実行するようにしてください。
- ・用紙方向が混在する文書の印刷において、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて選択する " 原稿方向 " が、先頭ページの原稿方向と一致していない場合、各ページの用紙方向が適正に設定されているにもかかわらず正しい印刷結果が得られない場合があります。この場合、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて設定する " 原稿方向 " を先頭ページの原稿方向と合わせてください。
- ・コンピューターのパラレルポートのモードが ECP に設定されている場合、システムに組み込まれているデバイスドライバー lpt.vxd のバージョンが「4.00.953」の時には正常に印刷できない場合があります。このときには、パラレルポートのモードを ECP 以外に設定するか、バージョン「4.00.955」の lpt.vxd を使ってください。
- ・スタンプ文字を印字する際に、大きな文字を印字すると印刷が異常に遅くなる場合があります。このような場合には、スタンプ文字のサイズを小さくして印刷してください。
- ・「不正コピー抑止」機能は、必ずしも情報漏洩を防止するものではありません。
- ・不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が、常時有効に機能することを保証するものではありません。使用する用紙ならびにコピー機の機

種および設定条件等によっては、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が有効に機能しない場合もあります。この点をご理解の上、ご使用ください。

- 不正コピー抑止地紋および不正コピーガード機能を使用または使用できなかったことにより生じた損害については、一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の Active Directory Service において、機能や属性（例：両面印刷、印刷速度、用紙サイズ）でプリンターを検索する手段が提供されていますが、本製品ドライバーはこの機能に未対応です。本ドライバーの導入時その他で、この検索機能を利用しないでください。
- Adobe Acrobat において、文字化けする場合があります。この場合は、印刷ダイアログのプリンタプロパティを開き、「印刷品質」タブの「ユーザー設定の変更」で、「イメージデータに変換して印刷する」に変更するか、「[TrueType フォントの置換編集] においてフォントの変更を行うと、解決できる場合があります。
- 機密印刷機能により拡張 HDD（オプション）に蓄積された文書は、プリンターの電源を切っても消去されずに残ります。機密印刷を実行すると蓄積された機密印刷ジョブは自動的に削除されます。以下の場合、文書は拡張 HDD に蓄積されません。文書が蓄積されなかったことが分かるように通知させるには、「Network Monitor for Client」の印刷ポートを使用し、「印刷通知」の「印刷処理中にエラーが発生した場合に通知する」を有効（チェックあり）にしてください。また、蓄積されなかった文書はエラー履歴で確認できますが、古くなった履歴は削除されます。
  - 機密印刷と試し印刷の文書が、拡張 HDD に合計して 100 ジョブ蓄積されているときに送信された 101 番目の文書（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります）
  - 1 文書あたり 1,000 ページを超える文書を送信した場合
  - 送信した文書が、拡張 HDD に蓄積されている文書の総ページ数と合わせて、9,000 ページを超える場合（印刷データに）よっては、この文書数よりも少なくなることがあります
- SSL（暗号化通信）印刷のサポート OS は、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista、プロトコルは IPP です。IPP ポートの接続ポート数は 1 つです。なお、IPP プロトコルでは、データの再送が考慮されていません。IPP ポートを使用する場合は、プリンタービジーやエラーなどによる再送を考慮した運用が必要です。IPP ポートの作成は Network Monitor for Client から行ってください。SSL（暗号化通信）は「Network Monitor for Client」の IPP ポートのご使用を推奨します。プリンターの URL は、「https://（本製品のアドレス）/ipp」と入力します。この場合、ご使用のパソコンに Internet Explorer がインストールされている必要があります。最新のバージョンをお使いください。Internet Explorer 6.0 以降を推奨します。
- 省エネモードの移行設定を「移行しない」に選択して使用された場合、寿命が短くなることがあります。
- 双方向通信がうまくいかない場合は印刷速度が遅くなることがあります。RPCS プリンタードライバーの印刷処理の配分でコンピューター優先を選択してください。
- Windows Server 2003 ではログイン権限によって双方向通信できない場合がありますのでご注意ください。
- 高解像度モード（1200dpi 相当）では高精細な印刷が行えますが、印刷データのサイズが増加したり、モアレが強調される場合があります。また、極細線や極小網点は、印刷されない場合があります。

## RPCS プリンタードライバーに関する注意と制限事項

### ◆ Windows Server 2003 動作時の制限事項

- Windows Server 2003 環境では一般ユーザー権限では以下の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。印刷方法、合成の追加、設定内容の保存 / 呼び出しは、Administrator 権限でも使用することができません。
  - 印刷方法
  - 合成の追加
  - ワンクリックアイコンの登録
  - 印刷品質—ユーザー設定の登録
  - 不定形サイズの登録
  - 合成・スタンプの登録
  - 設定内容の保存 / 呼び出し

### ◆ Windows Terminal Service 動作時の制限事項

- Windows Terminal Service 及び Meta Frame 環境では一部の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。
- サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、データ抜けが発生する場合があります。
- アンインストールを行う場合、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っている場合はエラーメッセージが表示されます。ポートの追加、設定を終了してから再度アンインストールを行ってください。
- 「自動作成されるクライアントプリンタ」について
  - 正しくプリンタードライバーの情報が複製されない場合があります。
  - クライアント側にて設定したオプション構成などの一部設定を引き継ぐことができません。
  - サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、通信回線の帯域制限により印刷されない場合があります。
- プリンタードライバーの複製機能について
  - Meta Frame の仕様により正しくプリンタードライバーが複製されない場合があります。ご使用になる前にご確認の上、運用していただきますようお願いいたします。正しく複製がされない場合には、各サーバーにプリンタードライバーをインストールして運用していただくことを推奨いたします。

### ◆ 印刷に関する制限 / 注意事項

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境では、Windows ディレクトリがあるドライブの直下に、"\_rpcs" ディレクトリが生成されます（例えば、Windows ディレクトリが C:\Windows の場合には、C:\\*\_rpcs\* が生成されます）。通常このディレクトリは、隠しフォルダで生成されます。
- 集約印刷・変倍機能を使用して印刷される場合、描画位置によって罫線の太さが違って印刷されることがあります。
- スタンプ印字にて文字スタンプの中抜き指定と太字指定を同時指定した場合、ご使用の OS により太字印字が効かない場合があります。
- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。
- Windows XP の Fast User Switching モードで複数ユーザーからご利用なる場合、以下の機能は、あるユーザーで設定した値が他のユーザーにも反映されるので注意してくだ

さい。必ず、プリンタードライバーの画面で正しい設定になっているかを確認してから印刷してください。

- ・ワンクリック設定アイコン
- ・印刷品質ユーザー設定アイコン
- ・印刷方法
- ・スタンプ
- ・合成
- ・不定形サイズの登録
- ・章区切り
- ・複数部数をソート機能を使用しないで1→1→2→2のようにページ単位で印刷する場合には、[プリンタ] ウィンドウからプリンタードライバーの設定画面を開き、仕上げタブの [ソート (一部ごと)] のチェックをはずしてください。
- ・封筒やパンチ済み紙のように方向を持つ用紙の場合、180 度回転した印刷結果になることがあります。この場合、[その他タブ] の [180 度回転] を指定してご使用ください。この場合には、[初期設定画面] の [原稿方向混在設定] を指定してご使用ください。
- ・OS の言語と異なる言語のプリンタードライバーを使用すると、文字が正常に印刷されなかったり、プリンタードライバーの画面上の文字が正常に表示されなかったりすることがあります。
- ・プリンターフォント使用時半角アップバー (～) は上付き直線になります。
- ・Microsoft Office バインダーからの印刷はできません。
- ・プリンタードライバーのプリンター名、ポート名が 32 文字以上の場合、アプリケーションからそのプリンターを選択したり、印刷開始するとアプリケーションが強制終了する場合があります。このような場合は、プリンタードライバーのプリンター名やポート名を短くしてください。
- ・「不正コピー抑止」機能で [繰り返し印字] を指定すると、フォントの種類によっては印刷ができなくなることがあります。このような場合は、[行間] を広げてご使用ください。
- ・「不正コピー抑止」機能で [文字列のみ] を指定すると、マスクパターンは印刷されません。マスクパターンを印刷する場合はこのチェックをはずしてください。
- ・「不正コピー抑止」機能で [中抜き] を指定する場合は [文字列地紋・背景地紋入れ替え] も指定してご使用ください。
- ・大きなサイズや高解像度のイメージデータを印刷する場合、メモリーの不足により印刷されない場合があります。解像度を 1200dpi で印刷している場合は 600dpi に設定して、改善を試みてください。
- ・変倍機能で、独立変倍を指定した場合、文字データが正常に印刷されない場合があります。
- ・合紙指定をすると部数指定が無効となります。このとき、[ユーティリティー] タブの「印刷プレビュー画面を表示」をチェックして印刷を行った場合も印刷プレビュー画面の部数指定は無効になります。
- ・アプリケーションによっては、1 つの印刷ジョブを複数に分割してプリンタードライバーに送信して来るために、[印刷方法] が印刷ジョブの途中で解除されてしまう事があります。このような場合は、[初期設定] - [印刷後の設定] で、通常印刷に戻す設定をオフに変更してください。
- ・プリンター名を変更すると、ワンクリックアイコンの登録情報は初期化されます。
- ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境では、アプリケーションからプリンタードライバーの [初期設定] タブを開いた場合に、[不定形サイズの登録] / [印刷後の設定]

ボタンが半輝度表示されません。変更は可能ですが、複数のアプリケーションを開いている場合に、あるアプリケーションで設定した値が他のアプリケーションにも反映されるので注意してください。

- Network Monitor for Client のポートを使用しているとき、以下の画面からは正しくヘルプの印刷がおこなえないことがあります。[プリンタ] ウィンドウ [プリンタプロパティーポート-ポートの構成] ダイアログで [ヘルプ] をクリック。
- 「写真・イメージ画像を補正する」機能で、露出オーバー、露出アンダー気味の画像データ以外に補正処理を適用させると補正が正しく行われなくなることがあります。

#### ◆ EMF での印刷について (Windows Server 2003/XP/Vista)

- 《EMF モードで印刷する設定方法》
  - 64bit 対応版の初期設定は EMF モードです。
  - 32bit 対応版と 64bit 対応版で、設定方法が異なります。
    - 32bit 対応版…以下の①②のチェックを常に ON にしてください。
    - 64bit 対応版…以下の①のチェックを常に ON にしてください。
      - ① 「プリンタープロパティー詳細設定-詳細な印刷機能を有効にする」(初期値はチェック ON です)
      - ② 「ドキュメントプロパティーその他-EMF スプールする」
- 《Point&Print 時の印刷について》
  - 「スタンプ印字 / 合成」が正しく印刷されない場合があります。
  - 「不定形」が正しく指定されない場合があります。
  - 「章分け / 章区切り」機能が正しく動作しない場合があります。
  - 「印刷後の設定」機能が正しく動作しない場合があります。
  - 「ユーザー認証」機能を利用できません。
  - 「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」「プリンターに保存する」「プリンターに保存して印刷」「ドキュメントボックスに蓄積する」機能は利用できません。なお、64bit 対応版を利用している場合は、EMF での印刷になるため、上記機能は利用できません。

#### ◆ 64bit 対応版について (Windows Server 2003/XP/Vista)

- 《印刷について》
  - 32bit アプリケーションから RAW スプールでの印刷を行うと、印刷結果が期待通りにならない場合があります。EMF モードで印刷してください。(設定方法は、EMF での印刷についてを参照してください)
  - 出力先指定でファイルは使用しないでください。
  - プリンターフォント (ゴシック・明朝) は、アプリケーション上から指定できません。
  - プリンターフォント (ゴシック・明朝) をアプリケーション上から指定していた文書をフォントを変更せずに印刷すると、指定と異なるフォントで印刷されます。
- 《バージョンアップを行う方へ》
  - ドライバー暗号鍵を設定されている場合、保存形式の変更のため、Ver7.5x 以下のバージョンからドライバーをバージョンアップした際は、ドライバー暗号鍵の再設定を行ってください。

#### ◆ ヘルプについて

- Windows Vista では、Windows XP/Windows Server 2003 で使用している、Winhelp 形式と呼ばれる古いヘルプモデルが未サポートとなりました。機種によっては、Winhelp 形式のヘルプファイルを使用しているためデフォルトでは表示できません。詳細は、マイクロソフト社ホームページをご覧ください。なお、該当機種においては Windows Vista 形式のヘルプファイルに対応する予定はございません。



## PostScript ドライバーについて

- アプリケーションの「部単位で印刷」の設定は "OFF" にして印刷を行ってください。ソートの設定はドライバー上の「ソート」の項目で行ってください。
- (フル) 付きの用紙サイズを指定して印刷を行った場合、アプリケーションや OS によっては、画像が欠けてしまい正常に印刷できない場合があります。
- プリンタードライバー上ではプリンターの HDD の有無に関わらず、「試し印刷」「機密印刷」が常に設定可能ですが、HDD 未装着の状態ではプリンターが「試し印刷」「機密印刷」に非対応のため、自動的に「通常印刷」となります。
- PageMaker から「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」「プリンターに保存」「ユーザーコード」機能は使用できません。また印刷開始時刻の情報も印刷データに反映されません。
- 網掛けなど画像のパターンによっては色味が異なって印刷される場合があります。この場合、印刷品質のユーザー設定にて、ディザリングの設定を印刷する画像 (色味) に合ったディザパターンに変更してください。
- OS またはアプリケーションによって、印刷部数に 1000 部以上の部数が設定できますが、1000 部以上の部数は全て 999 部に統一されます。
- カスタム用紙サイズを設定する際、ダイアログに表示している値の範囲内であっても「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります。」の警告ダイアログが表示される場合があります。
- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。
- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。その場合には区切りページを使用しないでください。
- 白黒反転印刷の機能は、「画像モード」または「カラープロファイル」を「ユーザー設定」にしたときに有効になります。
- ドライバー上の給紙段指定箇所で「自動選択トレイ」を指定している場合、全ての用紙の種類が選択できてしまいます。「手差しトレイ (マルチ)」からしか給紙できない用紙の種類 (OHP、厚紙など) を使用する際は、給紙段を「手差しトレイ (マルチ)」に設定して印刷を行ってください。
- 奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。自動的に追加される白紙ページをカウントさせない場合には、プリンター本体側の PS パネルメニューより「白紙排紙」の設定を「しない」に設定することにより白紙ページはカウントされなくなります。
- 詳細オプションダイアログ内で「部数」の項目を複数部数に選択すると「部単位」のチェックボックスが表示されますが、この箇所は OFF の設定にして印刷してください。ソート機能の設定は、詳細オプションダイアログの「ドキュメントのオプション」 - 「プリンタの機能」 - 「ソート」の箇所で行ってください。
- 印刷中に本体パネルに表示されるファイル名が文字化けする場合があります。例えば、表、能、貼の文字を含むファイル名の文書を印刷した場合、文字化けする場合があります。
- N-up 印刷時に (フル) 付きの用紙サイズを指定して印刷を行った場合、アプリケーションや OS によっては、通常用の紙サイズで印刷を行った時に比べ若干大きく印刷される場合があります。
- バイナリデータを使用した EPS ファイルを含む文書を印刷する場合、文字化けしたデー

タが大量に印刷される恐れがあるため、以下のように設定してください。

プリンター本体の設定 (Windows, Macintosh) : 「データ形式」を「バイナリ」に設定してください。ドライバーの設定 (Windows) : データ形式 (Windows 9x)、あるいは、出力プロトコル (Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003/Vista) を、「ASCII」あるいは「バイナリ」に設定してください。

- カスタム用紙サイズを設定する際、ドライバー内部での計算上の丸め誤差の影響により次のような現象が発生する場合があります。
  - ドライバーUI上に表示される設定可能な範囲内にカスタム用紙サイズを設定しても警告ダイアログが表示される場合があります。
  - ドライバーUI上で設定できる最大サイズまたは最小サイズを入力しても印刷できない場合があります。
  - ドライバーUI上に表示されている設定可能な範囲外にカスタム用紙サイズを設定しても警告ダイアログが表示されない場合があります。
  - カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。
- PageMaker よりカスタム用紙サイズ印刷時、アプリケーションでトレイの指定を行っても正しくコマンドが出力されないため「自動選択トレイ」の動作となります。「手差しトレイ」などに設定したカスタム用紙サイズは給紙されません。その場合、プリンターの本体パネルより給紙するトレイを選択し強制印刷を行ってください。
- PageMaker よりカスタム用紙サイズ印刷時、アプリケーションでトレイの指定を行っても正しくコマンドが出力されないため「自動選択トレイ」の動作となります。「手差しトレイ」などに設定したカスタム用紙サイズは給紙されません。その場合、プリンターの本体パネルより給紙するトレイを選択し強制印刷を行ってください。
- PageMaker からの印刷では「自動トレイ選択」の選択肢が表示されません。必ずトレイ指定の動作になります。(デフォルトは「トレイ1」)。
- 「Microsoft Office XP」文書のオートシェイプの塗りつぶしでテキストを指定した場合、印刷結果に透過性は反映されません。
- データ形式 (Windows 9x)、出力プロトコル (Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003/Vista) を「TBCP」に設定した場合、PS エラーが発生したり、部数設定が不正になる場合があります。その場合、データ形式、出力プロトコルは「ASCII」の設定でご使用ください。
- 「Microsoft Word」のカスタム用紙サイズの文書は正常に印刷されないことがあります。

## Network Monitor for Admin に関する注意と制限事項

### ◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Admin が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがアンインストールすると、データが完全に削除されず正しくアンインストールされません。インストール時と同じユーザーでログオンしてアンインストールを行ってください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。

### ◆ インストール時の制限

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。

- ・バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Client を終了させてから行ってください。
- ・インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、アンインストールしてからインストールを行ってください。
- ・インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Client がインストールされている場合は Network Monitor for Client と異なるフォルダを指定してください。
- ・インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を開いてください。
- ・ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバーの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。
- ・Windows NT Server4.0、TerminalServerEdition または Windows 2000Server ファミリでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Admin をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。
- ・インストールモードでインストールを行うには、以下の 2 通りの方法があります
  - ・ [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Admin をインストールします。
  - ・ MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /INSTALL  
インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /EXECUTE  
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。
- ・Windows 95/98/Me のネットワークドライブから Windows Server 2003 へのインストールは行う事が出来ません。
- ・インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。

#### ◆ 注意 / 制限事項

- ・ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得できないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合（コンピューターの台数は環境によって異なります）です。  
この現象が発生するときは、機器情報画面で [設定] をクリックし、[応答待ち時間] を長めに設定してください。
- ・TCP/IP の機器検索で指定サブネットを用いて機器検索を行った場合、ルータ機器におけるブロードキャストの設定、機器側のサブネットアドレスの設定によっては、機器検索ができないことがあります。  
この場合、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ・イーサネットボード設定ツールのイーサネットボードリスト画面においてTCP/IP プロトコルにてプリンターをブラウズした場合、一部の機種で MAC アドレスが " 未取得 " と表示される場合があります。このような機種の MAC アドレスを確認する場合は、機種を選択して " 次へ " をクリックしてください。

- ・ネットワークにダイヤルアップ回線を接続しているお客様は、適切な対応を行わない場合、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。
- ・次の環境に該当する場合、Network Monitor for Admin を一度削除し、アップグレード後に再インストールする必要があります。
  - ・OS を Windows 2000/XP/Server 2003/Vista にアップグレードした環境
  - ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista において、Network Monitor for Admin をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境
- ・Windows XP Home Edition においては、IPX/SPX プロトコルによる機器検索はおこなえません。
- ・同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。  
詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。
- ・次の条件に該当する場合、グループメニューの [機器検索] - [IPX/SPX] がグレーアウトし選択できないことがあります。
  - ・Windows 2000/XP に Novell 社提供の Client をインストールされている環境で、Windows 2000/XP にログインする際に、NetWare へのログインを行っていない。Windows 2000/XP へログインする時は NetWare へのログインも同時に行うようお願いします。
- ・検索・監視条件設定の範囲指定で指定した範囲が広い場合、検索に時間がかかります。[グループ] メニューの [閉じる] をクリックするか、機器検索ウィンドウの右端の X をクリックして中止することが出来ます。
- ・TCP/IP の機器検索で指定サブネットを用いて機器検索を行った場合、ルータ機器におけるブロードキャストの設定、機器側のサブネットアドレスの設定によっては、機器検索ができないことがあります。この場合、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ・「拡張 IEEE 1394 ボード」に接続された機器の詳細情報は、ネットワーク I/F のノードアドレスが "00-00-00-00-00-00" と表示されます。
- ・「拡張 IEEE 1394 ボード」に接続された機器ではイーサネットボード設定ツールは使用出来ません。
- ・SNMPv3 での情報取得時、入力した暗号パスワードと、機器に設定された暗号パスワードが一致しない場合、状態が「応答なし」と表示されます。
- ・機器にサーバー証明書をインストールし、暗号化通信 (SSL 通信) を行う場合、証明書を発行したサーバーにアクセスできない環境では暗号化通信が使用できないことがあります。このとき、機器の通信許可設定が「暗号化通信のみ」だと、アドレス情報管理ツール、ユーザー情報管理ツール、イーサネットボード設定ツール、機器の詳細画面でのリセット機能が使用できなくなります。暗号化通信を可能にするには、証明書を発行したサーバーにアクセスできるよう通信環境を整えるか、インターネットエクスプローラーのインターネットオプションで、サーバー証明書の取り消し確認を無効にしてください。

## Network Monitor for Client に関する注意と制限事項

### ◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Client が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- アンインストールを行う場合、全ての印刷が終了していることを確認してください。Network Monitor for Client のポートを使用して印刷している場合はエラーメッセージが表示されます。印刷が終了してから再度アンインストールを行ってください。
- アンインストールを行う場合、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っている場合はエラーメッセージが表示されます。ポートの追加、設定を終了してから再度アンインストールを行ってください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- アンインストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。

### ◆ 印刷時の制限

- 代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターのオプション構成を一致させてください。印刷に必要なオプション（両面ユニットなど）が代行プリンターに装着されていない場合、オプションを使用する機能は無効になります。
- 代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターに同じサイズ用紙をセットしてください。特定の給紙トレイを指定して印刷するときは、同じトレイに同じサイズ用紙をセットしてください。RPCS ドライバーを使用している印刷時に、給紙トレイを指定すると、代行印刷・並行印刷は動作しません。
- 並行印刷する場合、アプリケーションの印刷ダイアログに「部単位で印刷」という項目があるときは、そのチェックを外してください。
- 代行印刷、並行印刷した場合、実際に印刷したプリンターがアプリケーションから選択したプリンターと異なる場合があります。このため、機器の詳細情報画面のジョブ履歴には、印刷したジョブが反映されないケースがあります。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista では、印刷通知のダイアログボックスがアプリケーション画面の背面に表示されます。（Windows の仕様）印刷通知は、タスクバーの表示でご確認ください。
- プリントサーバー経由で印刷したときの印刷通知をクライアントパソコンに行う場合、プリントサーバーを起動した直後は通知されないことがあります。
- 以下の場合、プリントサーバー経由で印刷したときの印刷通知をクライアントパソコンに行うことができません。
  - クライアントパソコンにおいて、プリントサーバー上にあるプリンターを追加する際、ログオンしたユーザー名と異なるユーザー名でプリントサーバー上のプリンターに接続した場合
  - プリントサーバーに、クライアントパソコンのログオンユーザーと同じアカウントがない場合
  - プリントサーバーの OS が Windows XP である場合、サーバーパソコンの Guest アカウントが有効になっていて、かつ、ローカルユーザーとして印刷を行った場合

- Windows XP (x64) / Vista (x64) において、2 人目以降にログインしたユーザーのデスクトップがアクティブである時、代行印刷・並行印刷の条件を満たした場合でも、代行印刷・並行印刷は行いません。また、エラー通知 / 印刷完了通知も行いません。
- 機器が省エネモード状態の時に印刷を行うと、認証情報のチェックが行えず代行印刷機能が正しく機能しない場合があります。

#### ◆ インストール時の制限

- ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。

< 例 > ○ F:\PRG\RMCLIENT\ DOS 8.3 形式  
× F:\PROGRAMFILES\RMCLIENT\ DOS 8.3 形式でない  
ディレクトリ名が長すぎる

\* DOS 8.3 形式は、ファイル / ディレクトリ名の文字長が 8 文字以下 + ピリオド + 拡張子 3 文字以下の範囲。

- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003/Vista でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Client を終了させてから行ってください。また、全ての印刷が終了していること、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、アンインストールしてからインストールを行ってください。
- インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Admin がインストールされている場合は Network Monitor for Admin と異なるフォルダを指定してください。
- インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を選択し前面に表示してください。
- 次の環境に該当する場合、Network Monitor for Client を一度削除し、アップグレード後に再インストールする必要があります。

- OS を Windows 2000/XP/Server 2003/Vista にアップグレードした環境

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista において、Network Monitor for Client をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境

- Windows NT Server 4.0, Terminal Server Edition または Windows 2000 Server ファミリーでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Client をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。インストールモードでインストールを行うには、以下の 2 通りの方法があります。

1. [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Client をインストールします。

2. MS-DOS コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
CHANGE USER /INSTALL
```

インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。

```
CHANGE USER /EXECUTE
```

詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

- Windows95/98/Me のネットワークドライブから Windows XP (x64) /Server 2003 (x64) /Vista (x64) の PC へのインストールは行う事が出来ません。インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。
- インストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。再起動する際、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の環境では Administrator の権限でログインしてください。

#### ◆ ポートの追加/設定時の注意事項

- プリンターのプロパティ画面における [ポートの構成] ボタン (Windows によっては [ポートの設定] ボタン) を押した際、機器の応答が無い場合 (電源断など)、ポートの設定 (ポートの構成) ダイアログはしばらく待ち状態になる場合があります。そのままお待ちいただくか、機器の電源が入っていない場合は電源を入れてください。
- ポートの追加をするときに、機器のアドレスをホスト名で指定するには、該当する機器のホスト名が、hosts ファイルに記述されているか、DNS サーバーに登録されているか、WINS サーバーに登録されている必要があります。ホスト名の文字数には、それぞれ制限がありますので詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。なお、ホスト名が正しく設定されていないと、ポートの追加や機器監視が行えません。
- 同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。

#### ◆ 監視時の注意 / 制限事項

- ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得できないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合 (コンピューターの台数は環境によって異なります) です。この現象が発生するときは、機器情報画面で [設定] を選択し [応答待ち時間] を長めに設定してください。
- ネットワークにダイヤルアップ回線を接続している場合、適切な対応を行わなければ、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。

#### ◆ 印刷時の制限

- 代行印刷、並行印刷のプリンターの選択画面で、機器検索に時間がかかる場合に、プリンターの選択画面を操作を行うと、プログラムの終了のメッセージが表示される場合があります。プログラムの終了のメッセージで [すぐに終了] ボタンを押下すると、プリンターの選択画面が終了してしまい、ジョブが印刷されません。
- Windows XP (x64) /Vista (x64) において、1 人目にログインしたユーザーがログオフした場合、次にログインしたユーザーで印刷通知、代行印刷・並行印刷を行います。
- 以下のような場合、機器からジョブ情報が取得できず、自分のジョブ一覧や印刷完了通知でジョブの状態が "データ転送完了" と表示される場合があります。
  - 機器のジョブスプール機能が有効に設定されている場合
  - PS での印刷など、機器で高負荷な印刷処理を行っている場合
- 代行印刷、並行印刷した場合、印刷元 / 代行 (並行) 先の機器利用可否チェックは行いません。

## ◆ ジョブ操作時の注意事項

- ・ジョブのキャンセル機能はデータ転送完了前のジョブのみジョブ操作を行えます。
- ・ジョブの一時停止 / 再開機能は行うことはできません。

## ◆ プリンタードライバー連携機能に関する制限事項

- ・プリンタードライバーが対応していない場合、以下の制限事項があります。
  - ・プリンターのプロパティでオプション構成や給紙トレイ用紙の自動設定のための双方向通信が出来ません。(RPCS ドライバー、PS ドライバー)
  - ・印刷通知 (完了通知 / エラー通知 / 自分のジョブ一覧) が使用できません。(RPCS ドライバー) (データ転送完了までの状態を通知します)
  - ・ジョブごとの印刷通知設定が出来ません。
  - ・64bit 対応ドライバーがリリースされていない機器への印刷は行えません。

## 印刷ポートについての注意と制限事項

- ・IPP ポートはプリンターの準備ができていない場合や、印刷中の場合、印刷されない場合があります。その場合は再度印刷を行ってください。

## TCP/IP 使用時の注意と制限

## ◆ 印刷時

- ・印刷データの受信を始めた時点で、印刷データのサイズがハードディスクまたはメモリーの残り容量よりも大きい場合、その印刷データは受信することができません。印刷データが受信容量を超えた場合、クライアントによっては即時再送信をするものがあります。このとき、クライアントがハングアップしたように見えます。対処として、クライアント側でその印刷データの送信を中止する必要があります。
- ・コンピューター側で IP アドレスやコンピューター名を変更した場合、プリンター側での問い合わせ処理や取り消し処理が正常に行われなくなります。プリンター側でスプールに印刷データがない状態にして、電源を切 / 入してください。

## ◆ 設定時

- ・プリンター側の設定
  - ・IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
  - ・使用するネットワーク環境においては、サブネットマスクやゲートウェイの設定が必要になります。ネットワーク管理者に相談のうえ、必要項目を設定してください。
- ・パソコン側の設定
  - ・IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
  - ・NIS (Network Information Service) の管理下で使用されている上位装置で、ネットワーク (IP アドレスなど) の設定をする場合は、NIS の管理者に相談してください。

## ◆ 電源切時

- ・本製品の電源を切るときは、以下の点に注意してください。
- ・印刷出力中の印刷データを含め、プリンターのメモリーにスプールされた印刷データ



は、すべて削除されます。再び電源を入れたときは、印刷指示された印刷データは存在しません。ただし、印刷指示をした直後に電源を切った場合、印刷データはコンピュータ上に保存されることがあります。この場合、再び電源を入れたときは、新しく印刷指示された場合でも、保存されている印刷データから順に出力されます。

---

## ハードウェアに関して

---

### 使用上の条件

---

- ・用紙の詳細な内容については、取扱説明書の「印刷用紙について」を参照してください。
- ・カード紙の印刷にはいろいろな制約があります。十分な評価を行った上でご使用願います。
- ・給紙トレイに用紙を補給するときは、前の用紙が完全になくなってからにしてください。用紙をつぎたすと、紙づまりの原因になります。
- ・使用する用紙によっては、給紙時に用紙をさばく音（分離音）が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- ・推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、普通紙・再生紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。
- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因になるおそれがあります。
  - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
  - ・印刷品質の劣化等
  - ・プリンターの故障
- ・他のプリンターで使用できていた用紙が必ずしも使用できるとは限りません。プリンターをリプレースする場合は、実用紙によりご確認ください。
- ・両面印刷ユニットを装着している場合でも、普通紙、再生紙、およびレターヘッド付き用紙以外の用紙は両面印刷できません。

### 用紙の保管について

---

- ・本装置に適切な用紙でも、取り扱いや保管状態が悪いと用紙が変質し、用紙づまりや故障の原因となります。用紙は以下のことに注意して取り扱い、保管してください。
  - ・給紙トレイに合ったサイズの内紙を用意してください。
  - ・バラバラになった用紙を寄せ集めて使用しないでください。
  - ・複数枚重なって排出された場合など、装置を一度通った用紙は再利用しないでください。
  - ・直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
  - ・開封後用紙トレイにセットせずに残った用紙または、長時間使用しない用紙は、包装されていた紙に包み、湿気の少ない場所に保管してください。
  - ・用紙は立てかけず、平らな場所に保管してください。
  - ・シワ、折れ、カール等がつかないように保管してください。

## 再生紙について

- ・推奨紙以外の再生紙は、一般の普通紙に比べ以下のような不具合を発生させやすいので、使用できる用紙の注意事項に加えて以下の事項をご留意の上、使用してください。
  - ・吸湿しやすいため、紙カール量、シワ、折れが増大する場合があります、にじみ、重送、給紙ミスや紙づまりの原因となることがあります。
  - ・紙粉、抜きカスなどによる印字品質への影響、給紙ミスや各種センサ系の誤検出の原因となることがあります。
  - ・用紙強度、剛度が弱い場合、スタック性、折りたたみ性が劣る場合があります。
  - ・普通紙に比べて長期保存性に劣るため、保存文書等へのご使用は避けてください。
  - ・比較的変色しやすいので、直射日光は避けてください。
  - ・紙厚が若干厚いため、用紙トレイや多重手差しトレイの用紙セット枚数は普通紙に比べて少なくなります。
  - ・紙粉が多い場合、清掃、点検を確実に実施してください。
  - ・用紙を装置にセットしたまま長期間放置しないでください。印刷しない場合は、用紙を取り外し包装紙に包んで保管してください。

## 再生紙の購入、保管

- ・再生紙は、原料として使用される古紙によって品質が大きく変化します。このため、再生紙を大量に購入される場合は、事前に本装置で印刷の確認を行うことをお勧めします。
- ・再生紙は空調された室内に保管し、包装を開封した用紙は速やかに使用してください。

## 用紙が詰まったとき

- ・プリンターの電源を入れたままで紙づまりの処置を行ってください。電源を切ると、プリンター内のメモリーに保持されているデータが消えてしまいます。
- ・詰まった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・詰まった用紙はプリンター内部に残らないようすべて取り除いてください。用紙は複数箇所、詰まっていることがあります。用紙を取り除くときは、表示以外の箇所に用紙があるか確認しプリンター内で詰まっている用紙全てを取り除いてください。
- ・詰まった用紙を勢いよく引っばると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ・詰まっている用紙を取り除く前にカバーを閉じたり電源を入れなおさないでください。プリンター内に残っている用紙が移動して取り除くのが困難になることがあります。用紙が取り除けない場合は、プリンターの電源を切り、保守会社に相談してください。
- ・紙づまり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットに詰まった用紙を引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。

## 注意と制限事項

- ・感光体カバーは、中の感光体（ドラム）に光が当たらないように保護しています。感光体カバーをむやみに開けないでください。
- ・感光体ユニット・現像ユニット・定着ユニットは、連続印刷に対してドラムの回転数が増える間欠印刷を行うと、寿命が最大半分程度に低下することがあります。
- ・トナーが手や衣服についたときはすぐに洗ってください。
- ・感光体の交換などを行う際は直射日光や強い光の当たる場所を避け、室内の明かりの下でも、速やかに作業してください。
- ・感光体をプリンターから取り外した場合は、強い光に当てないように、厚い布などに包んでください。
- ・トナーカートリッジを立てて置いたり、振ったりする事は行わないでください。トナー漏れや印刷不良の原因となります。
- ・各消耗品の「印刷可能ページ数」は同梱品のトナーカートリッジも含め、A4 横 5% のデータを連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、1 ジョブあたりの連続印刷ページ数、環境条件によって異なります。またトナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ・寒い所から暖かい所に移動した場合は、1 時間以上室温に慣らしてから使用してください。
- ・現像ユニットは立てたり、逆さまにしないでください。トナーカートリッジを立てて置いたり、振ったりする事は行わないでください。トナー漏れや印刷不良の原因となります。
- ・前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。感光体は、長時間光に当てると性能が低下します。感光体の交換はすみやかに行ってください。
- ・ドラム表面には手を触れないでください。ドラムを汚したり、傷つけることがあります。
- ・トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、弊社指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、弊社指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。
- ・本製品のトナーカートリッジは、2 成分です。交換時にはトナーシールを 2 本引き抜いてください。
- ・PC-PL2660 用トナーカートリッジはご使用できません。
- ・本製品用のオプションや弊社製消耗品（純正トナーカートリッジ）をご使用願います。また、純正以外のオプションやトナーまたはトナーカートリッジなどの消耗品を使用すると、性能や寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。
  - 共用オプション・消耗品
    - ・オプション・消耗品：PC-PL2640 と共用
    - ・PC-PW2660/PM26601：PC-PL2640 / PC-PL2660 と共用
    - ・PC-PA26405/PA26406：PC-PL2640、PC-PK4510 と共用

## トナー寿命について

- ・プリンター購入時に添付されているトナーカートリッジはスタータートナーカートリッジです。印刷可能ページ数は約 3,000 ページ (A4、黒比率 5%) です。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。
- ・本製品には、消耗品が使用されています。寿命 (枚数、時間) は A4 横送り、5% のデータを連続印刷した場合の値です。用紙サイズや用紙方向、連続印刷ページ数、使用環境などによって異なります。また、連続印刷に対してドラムの回転数が増える間欠印刷では、寿命が最大半分程度に低下することがあります。

寿命になった消耗品 (トナーカートリッジ) は交換してください。

消耗品名	寿命目安
トナーカートリッジ	
スタータートナー :	約 3,000 ページ
PC-PZ26401A :	約 6,000 ページ
PC-PZ26401B :	約 15,000 ページ

## 保守・運用

### 運用上の注意事項

- ・本製品の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・装置や部品の寿命値の算出は A4 換算で行っています。印刷用紙サイズや印刷デューティによっては印刷枚数より早く寿命となることがあります。

### 保守・運用について

- ・本製品に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- ・本製品は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本製品を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制 (電波規制や材料規制など) は各国異なります。これらの規則に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は弊社担当営業にお問い合わせください。
- ・本製品またはリサイクル対象外の消耗品は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。
- ・本製品を設置時、プリンターが入っていた箱は保管しておいてください。
- ・本製品には、有寿命有償部品が使用されています。寿命 (枚数、時間) は A 4 推奨紙を常温常湿環境にて連続印刷した場合の値です。再生紙や幅狭用紙、厚紙、穴あき用紙などを使用した場合は寿命が低下します。また、寿命を超えた使用は、ジャムなどの印刷不良や用紙搬送不良につながります。定期的な保守による部品交換 (定着器や給紙ロー

ラー、分離パッド等) が必要ですので、保守契約を行うようお願いいたします。

## 性能低下の条件

下記条件において、印刷速度が低下することがあります。

- ・画像が入ったデータを印刷する場合
- ・画質優先設定実行時
- ・大量印刷実行時
- ・小サイズ用紙印刷時
- ・用紙種類を「普通紙」以外にした場合
- ・印刷位置変更時
- ・トナーセーブ使用時
- ・手差しトレイから印刷時

## その他

### 形名の読み替え

本製品の形名は PC-PL3540/3530 となりますが、プリンタードライバー、PostScript ドライバーのインストール時の表示やReadmeなど、提供している資料やソフトウェア上で異なった形名で表示や説明している部分があります。下記に従い読み替えるようお願い致します。

- ・ IPSiO SP 6220 → PC-PL3540
- ・ IPSiO SP 6210 → PC-PL3530

### USB について

- ・ USB ポート接続していたプリンターをネットワーク接続する場合は、CD-ROM から「Network Monitor for Client」をインストール願います。Network Monitor for Client ポート (TCP/IP ポート) が使用できます。
- ・ USB インタフェース (USB2.0) を装備していますが、Hi-Speed USB2.0 での最大転送速度に対応する為には、パソコン本体のインタフェース及び接続ケーブルが Hi-Speed USB2.0 に対応している必要があります。また、Hi-Speed USB2.0 は USB1.1 と互換性がありますので、パソコン側が Hi-Speed USB2.0 に未対応でも、USB1.1 での転送速度にて動作可能です。
- ・ USB は機器の組み合わせにより、動作が保証されない場合があります。USB 接続で印刷される場合は、次の条件を満たすパソコンをご使用ください。
- ・ 条件を満たしていないパソコンでは誤動作を起こすことがあります。
  - ・ USB 接続で使用する場合のパソコンの条件
    - ・ 対応オペレーティングシステムは Windows 2000/XP/Server 2003/Vista です。
    - ・ プリンターとパソコンを接続するケーブル長は 2.0m 以内としてください。
    - ・ プリンターとパソコンは直接接続してください。(HUB は使用しないでください。)
    - ・ パソコンのチップセットが、インテル製であることを確認してください。

## 560 について

- PC-PL3540/3530 ではオプションの C/S560 用 LAN アダプタ (PC-PB20211) を使用すると、日立 C/S560 プロトコルを用いたメインフレーム印刷がご使用できます。PC-PL 3550/3540/3530/2660 を除く他の機種ではご使用できません。
- プリンターが標準装備している LAN ボードでは、日立 C/S560 プロトコルを用いたメインフレーム印刷は、ご使用いただけません。プリンターが標準装備している LAN ボードと、オプションの C/S560 用 LAN アダプタ (PC-PB20211) は IP アドレス設定などの操作画面や方法が異なります。
- CommuniNet の 560 プラス (パススルー印刷、ページ印刷) は、ご使用いただけません。

## 印刷結果の相違について注意事項

- ご使用の環境や用紙・プリンターの状態により色味が異なることがあります。
- ご使用になるドライバーの種類や OS の種類によって、ドライバーのサポートしている機能および印刷結果に相違がでることがあります。
- 他のプリンターと印刷結果が必ずしも同じにはなりません。プリンターをリプレースする場合は実データによりご確認ください (線の太さ、網掛け、印刷領域等)。

## 印字品質について

- 印刷結果は、同一機種内でのバラツキが存在します。厳密な印刷の必要がある場合は、バラツキを考慮した帳票設計と運用をお願いします。
- バーコード・QR コードの印刷について  
下記項目等により、読み取り可否が変動する場合がありますので、事前に十分ご確認くださいととともに、使用開始後にも確認してください。
  - 帳票デザイン
  - 印刷の向き
  - 用紙のアプリケーション (コードのデザイン、補正有無等)
  - 環境
  - プリンターの状態・設定
  - 純正トナーカートリッジの使用
  - リーダの読み取り性能
- 料金代理収納用バーコード「EAN128 コンビニバーコード」(以降 EAN128 コンビニバーコード) の印刷が可能ですが、読み取りに関しては、帳票デザイン、バーコードの配置 (向き)、アプリケーション、用紙、プリンター、環境、印刷結果の取り扱い、バーコードリーダなどの要因により影響され、読取れない場合があります。実環境で実際に印刷したバーコードの読み取りを事前に確認して頂く必要があります。バーコードは黒一色のみで作成してください。黒とカラーを重ねて印刷するブラックオーバープリントなどは使わないでください。
- EAN128 コンビニバーコードの事前注意点
  - 純正トナーカートリッジの使用
  - バーコードデザインの補正が可能なアプリケーションの使用
  - 紙送り方向とバーコードのバー方向が平行になるバーコードの配置  
また、プリンターの設定やアプリケーションの設定は機種により異なり、印刷位置はプリンターごとに異なる場合がありますので、パソコンやプリンター毎の調整が必要

な場合があります。なお、印刷は、用紙や環境、プリンターの状態により変化する場合がありますので、定期的なバーコードの読み取り確認を推奨致します。

## 移行に関する注意事項

- PC-PL2650 等の LIPS や、PC-PK4720 等の ESC/Page を PDL（プリンター制御言語）とするプリンターからのリプレース時の、PDL に関する問題点は下記になります。
  - 1) OS にインストールされたプリンタードライバーを使用していない場合。
    - 例. アプリケーションにて直接 LIPS コマンドを生成している  
(Communitnet 560+ ページモード等)
    - この場合、アプリケーションで本製品に対応した PDL を生成できるようにするか、アプリケーションの出力を OS にインストールされたプリンタードライバーにする必要があります。
  - 2) プリンタードライバーの DevMode 構造体を、アプリケーションが UI を用いないで直接制御している場合。
    - 例. アプリケーションが印刷を実行するとき、プリンタードライバーを使用しているが、UI (Word 等で "印刷" を実行すると出てくるプリンターの設定画面。通常給紙部や、両面印刷等の指定が出来る) を経由しないで直接 DevMode 構造体の値を取得している (PC-PDE 等)。
    - この場合、上記 PDL だけの問題では無く、プリンタードライバーが変更されると DevMode の値が変わることがあり、思った通りの印刷結果が得られない場合があります。
    - 但し、アプリケーションを作成したときのドライバーと変更後のドライバーで使用している DevMode の値が同じであれば問題は発生しません。
  - 3) 現在 LIPS、または ESC/Page をドライバー経由で通常の使用方法で使用しており、他 PDL での評価をしていない場合。
    - 通常のプリンタードライバー経由の印刷の場合、PDL が切り替わることによる問題はありません。
    - 但し、機種により固有値や機能がありますので、厳密な印刷を求める場合は確認が必要です。

## 清掃について

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、以下の部分を定期的に清掃してください。(プリンター内部に、ほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。) 専用器具があるものは専用器具を使って清掃してください。専用器具を使用するよう指示があるものの場合、専用器具以外のものを使用して清掃すると、キズや故障が発生することがあります。

- 防塵ガラス
- レジストローラー周辺

## 内蔵フォント

以下のフォントを使用できます。

### 搭載フォント

アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4書体、Arial 4書体、TimesNewRoman 4書体、Wingdings、Century 朝 L、ゴシック B、平成明朝、平成ゴシック  
 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS  
 ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 \*<sup>1</sup>  
 PDF フォント：平成 2 書体（HG 平成明朝 W3、HG 平成角ゴシック）、欧文 136 書体 \*<sup>1</sup>  
 その他：OCR-B

\*<sup>1</sup> PS/PDF オプション装着時

## 有償定期交換部品と有償寿命部品について

以下の部品は有償定期交換部品です。

本機の性能を十分に発揮させるために、以下の期間で必ず交換してください。

交換に関しては、担当営業または保守会社までご連絡ください。

### ★重要

- 定期交換部品を交換しないと、きちんと印刷できなくなるだけでなく、重送、紙づまりの原因となり故障が多くなることがあります。交換目安は操作パネルで確認したメーターの値か、スタートページプリントまたはプリンター設定リストに印刷されているプリント総ページ数を参考に担当営業または保守会社にご連絡ください。
- 次の一覧表の数値はあくまで目安であり、故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。長時間連続使用など、ご使用状態によっては、早期に部品交換が必要となる場合があります。

	項番	品名	交換目安 (A4 横)	備考
有償定期交換部品	1	フリクションパッド	印刷枚数 約90,000枚 * <sup>1</sup>	本体トレイ用
	2	フリクションパッド	印刷枚数 約90,000枚 * <sup>1</sup>	増設トレイ用
	3	給紙コ口	印刷枚数 約90,000枚 * <sup>1</sup>	本体トレイ用
	4	給紙コ口	印刷枚数 約90,000枚 * <sup>1</sup>	増設トレイ用
	5	転写ローラー	印刷枚数 約90,000枚 * <sup>1</sup>	
	6	定着ユニット	印刷枚数 約90,000枚 * <sup>1</sup>	



	項番	品名	交換目安 (A4 横)	備考
有償 寿命 部品	7	DC 電源 : 106W : DOM/NA	約 5 年 * <sup>2</sup>	プリンター本体用
	8	複合高圧電源 : BCT	約 5 年 * <sup>2</sup>	プリンター本体用
	9	操作部 : KRIS:DOM : 総組立	約 5 年 * <sup>2</sup>	プリンター本体用
	10	PCB:EGB:KRS-P1:DOM28	約 5 年 * <sup>2</sup>	プリンター本体用
	11	PCB:Kir-P4:DCB2	約 5 年 * <sup>2</sup>	両面ユニット用
	12	PCB:BANK:250: 組立	約 5 年 * <sup>2</sup>	250 枚増設トレイユニット用
	13	PCB:BANK:500: 組立	約 5 年 * <sup>2</sup>	500 枚増設トレイユニット用
	14	ポリゴンスキャナ	約 5 年 * <sup>2</sup>	プリンター本体用
	15	ブラシレスモータ	約 5 年 * <sup>2</sup>	プリンター本体用
	16	コントローラボード	約 5 年 * <sup>2</sup>	プリンター本体用
	17	HDD オプション	5 年あるいは 20,000 時間稼働まで * <sup>2</sup>	オプション

\*<sup>1</sup> 項番 1～6 の交換目安の印刷枚数は用紙サイズ A4 の横送り連続印刷時の目安となります。ただし、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

\*<sup>2</sup> 項番 7～17 の部品には、アルミ電解コンデンサーが搭載されています。

## ⚠ 注意



- ・アルミ電解コンデンサーについて  
このプリンターに使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、週日 8 時間使用で約 5 年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液漏れは、発煙の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を越えて使用する場合は、保守部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では 5 年より寿命は短くなります。

10

## 寿命および保守について

### 装置寿命

本機の装置寿命は通常の使用状態で 5 年または 1,200,000 ページ (PC-PL3540) / 600,000 ページ (PC-PL3530) \*<sup>1</sup> のいずれか早いほうです。

\*<sup>1</sup> 平均 8 時間 / 日、20 日 / 月稼働で 5 年間です。両面印刷は 2 ページ分です (A4 横換算)。

## ⚠ 注意



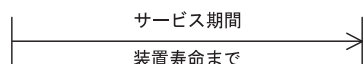
- ・特殊紙の使用割合が極端に多い場合は、寿命が短くなる場合があります。

## 保守部品の保有期間

本機の保守部品の保有期限は製造打ち切り後 5 年間です。

## サービス期間について

本機のサービス期間は下記のとおりです。



## サポート対象外機能一覧

次の機能は、サポート対象外となっております。

印刷および動作等の保証はしておりません。

また、質問などにもお答え出来かねますのでよろしくご理解願います。

この機能をご利用になる場合には、お客様ご自身で十分に動作確認をしていただき、お客様の責任においてご利用いただくようお願いいたします。

(弊社では、この機能に関してのテスト、評価等の確認は行っておりません。)

- NEC PC98 環境での印刷
- EtherTalk
- エミュレーションモード (201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、RPDL)
- 次の用紙サイズへの印刷レジャー (ダブルレター)、リーガル 14 インチ (リーガル)、リーガル 13 インチ (ガバメントリーガル)、レター、八開
- Salutation6.SunOS 環境での印刷
- PostScript English 版ドライバーでの印刷
- PC-PL3540/3530 用プリンタードライバー以外を使用しての印刷 (PDF ダイレクトプリントは除く)
- Win9x、WinMe、Win NT、MAC OS
- 日本語以外の Windows OS
- NetWare
- DEVmode 構造体を制御した印刷
- Web Image Monitor、NetWork Monitor for Client/Admin 以外の機器の監視
- 下記に示すオプションおよび機能はサポートしません
  - 1) R98、R16 カード、エミュレーションカード
    - R98、R16 エミュレーション、R98、R16、RP-GL、RP-GL/2、R55 エミュレーション
  - 2) BMLinkS カード
    - BMLinkS 対応機能
  - 3) 拡張無線 LAN ボード、拡張 1394 ボード
    - IEEE802.11b インタフェース、IEEE1394 インタフェース
  - 4) ワイヤレスインタフェースボード
    - Bluetooth インタフェース

## 本体、オプション、消耗品一覧

PC-PL3540/3530 ページプリンターは、以下のオプション品、消耗品を用意しています。

形名	品名	備考
PC-PL3540	ページプリンター	本体
PC-PL3530	ページプリンター	本体
PC-PF26401	250 枚増設トレイユニット	オプション <sup>*1</sup>
PC-PF26402	500 枚増設トレイユニット	オプション <sup>*1</sup>
PC-PW2660	両面印刷ユニット	オプション
PC-PA26401	拡張 HDD タイプ A	オプション
PC-PA26402	PS 3 カード タイプ A	オプション <sup>*2</sup>
PC-PA26405	VM カード タイプ A	オプション
PC-PA26406	セキュリティカード タイプ A	オプション
PC-PM26601	メモリモジュール (256MB)	オプション
PC-PC1025H	インターフェースケーブル タイプ 4BH	オプション
PC-PZ26401A	トナーカートリッジ (6K)	消耗品
PC-PZ26401B	トナーカートリッジ (15K)	消耗品

\*1 各々最大 2 つまで増設できますが、組み合わせる場合は、1 つずつとなります。

\*2 PDF パスワード (暗号化印刷) を使用する際には、別途オプションのセキュリティカードが必要です。  
※拡張メモリーの増設を推奨します

### ↓ 補足

- ・ 消耗品購入先
  - ・ (株) 日立システムズ
  - ・ インターネットショップ <https://mall.rps.ricoh.co.jp/>
  - ・ プリンターを購入された販売店

---

## 最新ソフトウェアのダウンロード

---

最新版ソフトウェアは、インターネットのホームページで提供しております。  
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。  
弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

---

## 最新の OS について

---

最新の OS についての情報は、インターネットのホームページで提供しております。  
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。  
弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

# 索引

## アルファベット索引

250 枚増設トレイユニット	20, 21, 51, 54, 160, 165
500 枚増設トレイユニット	20, 21, 51, 54, 160, 165
BMLinkS カード	194
DHCP	43
IPv4	43
IPv6	43
IP アドレス	43
LED の見かた	40
OHP フィルム	152
OK キー	16
TCP/IP 使用時の注意と制限	184
USB 接続	41
USB ポート	41

## あ行

厚紙	151
アラームランプ	16
イーサネット接続	39, 43
イーサネットポート	39
移動	143
印刷位置の調整	96
印刷がはじまらないとき	114
印刷濃度の調整	94
印刷範囲	158
印刷用紙	148
インターフェースケーブル	161
インターフェース設定	43
うまく印刷できないとき	117
エラーメッセージ	101
オプションの構成	19
オプションの取り付け	19, 20, 21
オプションリスト	19, 160
思いどおりに印刷できないとき	117
オンラインランプ/オンラインキー	16

## か行

海外向けサイズ用の用紙	51
海外向けサイズ用の用紙のセット	56
各使用説明書の記載内容	6
拡張 HDD	20, 21, 26, 161
拡張エミュレーションカード	20, 21, 33, 160
各部の名称とはたらき	11, 13, 14, 16
紙づまりの対処	127
紙づまりの対処/ヨウシミスフィード	
キュウシトレイ	128
紙づまりの対処/ヨウシミスフィード	
ホントイナイブ	129
紙づまりの対処/ヨウシミスフィード	
ホントイハイシグチ	131
紙づまりの対処/ヨウシミスフィード	
リョウメンユニット	137
画面	16
関連商品一覧	160
給紙コ口を清掃	83, 86
給紙トレイ	11, 51, 54
きれいに印刷できないとき	117
困ったときには	101

## さ行

最新ソフトウェアのダウンロード	196
最新の OS について	196
サポート対象外機能一覧	194
寿命および保守について	193
仕様	162
使用上のお願い	141
使用説明書について	5
使用できない用紙	157
使用できる用紙について	149
使用できる用紙の種類とサイズ	51
商標・略称について	8
消耗品一覧	147
消耗品の交換	73
ジョブリセットキー	16
スクロールキー	16
清掃	79, 81, 83, 86, 91

セキュリティカード	160
全体	11
操作部	11, 16
操作部にメッセージが表示されたとき	101
その他のオプションカード	33
その他のトラブルシューティング	121

## た行

調整	94
調整シート	96
通信速度を設定する	47
定形サイズの内紙のセット	54
定着ユニット	14
データインランプ	16
手差しトレイ	11, 51, 66
電源コード	13, 79
電源スイッチ	11
電源ランプ	16
特殊紙	153
トナーカートリッジ	73, 147
トナーカートリッジの交換	73

## な行

内蔵フォント	192
内部	14
ネットワーク設定	43

## は行

排気口	11
廃棄方法	146
背面	13
パソコンとの接続	39
パラレルケーブルで接続する	42
封筒	156
普通紙	151
物質エミッションについて	146
不定形サイズの内紙のセット	63, 69
フリクションパッドを清掃	81
付録	141
保管	150
保守・運用について	141
保守・運用	142
本体排紙トレイ	11
本体、オプション、消耗品一覧	195

## ま行

マークについて	7
前カバー	14
メニューキー	16
メモリー	20, 160
メモリーの取り付け	28
メモリモジュール	20, 21, 28, 160
戻るキー	16

## や行

有効プロトコル	43
有償定期交換部品と有償寿命部品について	192
郵便はがき	153
用紙がつまったとき	127
用紙に関する注意	150
用紙の種類ごとの注意	151
用紙の種類とサイズ	51
用紙の種類の設定	65, 71
用紙のセット	51, 54, 150
用紙のセット / 給紙トレイ	54
用紙のセット / 手差しトレイ	66
用紙の反りを低減	99
用紙の保管	150
ヨウシミスフィード キュウシトレイ	128
ヨウシミスフィード ホンタイナイブ	129
ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ	131
ヨウシミスフィード リョウメンユニット	137

## ら行

ラベル紙	153
両面印刷ユニット	20, 21, 35, 160, 166
レジストローラーを清掃	91
レターヘッド付き用紙	152


# HITACHI

---

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部  
〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

■製品に関するお問い合わせ■

HITACカスタマ・アンサ・センター（HCAセンター）

 0120-2580-12

ご利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00  
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

PL35X0A-003

製造元:株式会社リコー

© Hitachi, Ltd. 2014. All rights reserved.